

ビル空調システム

室内ユニット

技術資料 天井埋込形4方向吹出し(FDT)

本資料は室内ユニットに関する事項を記載しております。 記載事項以外については、2020・2021年冷熱ハンドブック設計・施工 編、サービス編および下記をご覧ください。 〔室外ユニット〕 マルチLX5Bシリーズ…4-572-1-D 高効率マルチE-LX4Jシリーズ…4-573-1-D マルチHLX4Jシリーズ…4-574-1-D



目 次

1.	仕		様(遅	[転特性)					•••••	2
2.	外	形	义			•••••		•••••		6
З.	電気	贰酉 2般	記 図		•••••	•••••	•••••	•••••		13
4.	気況	記分有	5			•••••		•••••		15
5.	運	転	音			•••••		•••••		20
6.	塗	装	色		•••••	•••••				21
7.	防扔		†用参	考資料…			•••••		•••••	22
8.	据位	」関連	車事項		•••••					23
9.	71	<i>′</i> コン	運転制	刮御機能	••••					87
10.	電影	ÉBB	如障診	断要領…		•••••				111
11.	別見								•••••	151

・形式名称の見方



1. 仕様(運転特性)

天井埋込形4方向吹出し(FDT)

\square		形式						
				ŬŬ				
項	目		FDTP285LXB	FDTP365LXB	FDTP455LXB			
電	源			単相 200V 50/60Hz				
(1) 能	冷房能力		2.8	3.6	4.5			
5	暖房能力	N V V	3.2	4.0	5.0			
定	格冷房時の顕熱比		0.93	0.81	0.73			
二	_{転 音} パワーレベル	$dR(\Lambda)$	P急:48,急:46,強:45,弱:42	P急:48, 急:46, 強:45, 弱:42	P急:49, 急:48, 強:46, 弱:42			
	¹¹¹ 音 圧 レ ベ ル	UD(A)	P急:33, 急:31, 強:29, 弱:25	P急:34, 急:31, 強:29, 弱:25	P急:35, 急:33, 強:31, 弱:25			
外	形寸法 高さ×幅×奥行	mm	本体:236 ×	<u>× 840 × 840^෩, パネル:35 ×</u>	950 × 950			
製	品質量	kg		本体:22, 標準パネル:5				
空	気形式		アルミフィン&銅チューブ式					
熱	交換冷媒制御器		電子膨張弁					
送	形式 · 台数		ターボ式(モータ直結)×1					
	風量	m³/min	P急:13.5, 急:12.5, 強:11, 弱:9 P急:14.5, 急:13, 強:11.5, 弱:9 P急:15.5, 急:14, 強:12, 弱:9					
風	機外静圧	Pa		0				
装	電動機 定格出力	W		58 × 1				
	エアフィルタ			プラスチックネット(洗浄可能))			
置	新鮮空気取入口			利用して可能(65 × 112 ダク)	ト接続)			
運	操作スイッチ			RC-DX3C				
転	温度調節			マイコン式サーモスタット				
調	表示			液晶表示〈リモコン〉				
整	表示灯		緑	色:運転,赤色:点検〈リモコ〉	$\langle \rangle$			
加湿	補助電気ヒータ			——(組込不可能)				
加加	<u>温水・蒸気ヒータ</u>			——(組込不可能)				
器	加湿器			——(気化式加湿器取付可能)®				
高	性能フィルタ			——(組込可能)®				
遠	方発停用機能		遠方発停入力用コネクタ(CnT:6P, CnTA:2P)を保有(室内基板上)					
外	部制御用出力機能							
遠	方表示用出力機能		運転表示・異常表示出力用コネクタ(CnT:6P)を保有(室内基板上)					
保	護機能		ファンモータ:マイコ	ン式過負荷保護,フロートスイ	ッチ,凍結防止サーモ			
防	振装置			送風用電動機:防振ゴム				
防	音・断 熱 材			外板:吸音断熱材内貼				
	冷媒配管 液管			φ 6.35(フレア接続)				
内	(外径) ガス管	mm	φ 9.52(フレア接続)	φ 12.7(フ	クレア接続)			
法罚	排 水 管		VP25	(I.D.25, O.D.32)の排水管接線	売可能			
	$P \neg - k$			IPXO				

注(1) 冷房・暖房能力は日本工業規格(JISB8616:2015)条件により運転した値です。

(2) 運転音 (パワーレベル)は、日本工業規格(JIS B 8616:2015)に基づいた音響パワーレベルの数値です。
 (3) 運転音(音圧)は、日本工業規格(JIS B 8616:2006)に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。 実際に据付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
 (4) パネルの外形す法は天井から露出する部分の寸法を示し天井内部分は本体高さに含まれます。

- (4) パネルの外がす法は入井がら露出する部分のう法をかじ入井内部分は本体高さに含まれよす。
 (5) エアフレックスパネル・ラクリーナパネル・お掃除ラクリーナパネルには、ドラフト防止機能・人感センサを搭載しています。
 (6) お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)使用時は、本オプションとの組合せはできません。騒音は弱で約1dB(A)高くなります。
 (7) お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)使用時は、外形寸法の本体高さが110mm高くなります。(詳細は外形図をご覧ください。)

■パネル形式(オートスイング付)

区分	パネル色	質量(kg)	ワイヤレス受信部形式	ワイヤレスリモコン	専用ワイヤレスリモコン]
	T-PSA-5BW/D		LA-T-5BW1]
標準パネル	T-PSA-5ASB/D	5	LA-T-5SB1	KCN-D5		
	T-PSA-5AC/D		—	—	_	PJF000Z769
エマフレックフパラル	T-PSAE-5BW/D	6	LA-T-5BW1			
	T-PSAE-5ASB/D	0	LA-T-5SB1			PJF000Z770
ニクリーナパラル	T-PSCL-5BW/D		LA-T-5BW1	RCN-D5	ラクリーナパラル市田	P.IE0007771
	T-PSCL-5ASB/D		LA-T-5SB1			
お掃除ラクリーナパネル	T-PSCLS-5BW/D	12	LA-T-5BW1		URU-L	PJF000Z772

天井埋込形4方向吹出し(FDT)

\square		形式						
		10 20						
					/			
				· [] ·				
項	目		FDTP565LXB	FDTP715LXB	FDTP805LXB			
電	源			単相 200V 50/60Hz				
(1) 台に	冷房能力		5.6	7.1	8.0			
一覧	暖房能力	KVV	6.3	8.0	9.0			
定	格冷房時の顕熱比		0.91	0.86	0.80			
	+ + パワーレベル		P急:54. 急:48. 強:46. 弱:43	P急:61、急:50、強:46、弱:44	P急:61. 急:54. 強:51. 弱:46			
連	転音 音圧レベル	dB(A)	P急:39. 急:33. 強:31. 弱:27	P急:47. 急:35. 強:32. 弱:28	P急:47. 急:38. 強:35. 弱:30			
外	形寸法 高さ×幅×奥行	mm	本体:236 >	< 840 × 840 ⁽⁷⁾ , パネル:35 ×	950 × 950			
製	品質量	kg		本体:23,標準パネル:5				
空	気 形 式			アルミフィン&銅チューブ式				
熱	交換冷媒制御器							
送	形式・台数							
	風	m³/min	P急:20 急:15 強:13 弱:11 P急:28 急:17 強:13 弱:12 P急:28 急:19 強:16 弱:13					
風	機外静圧	Pa						
_{*±}	電動機定格出力	W		58 × 1				
衣	エアフィルタ			プラスチックネット(洗浄可能))			
置	新鮮空気取入口		側板を	利用して可能(65 × 112 ダク)	ト接続)			
運	操作スイッチ			RC-DX3C				
転	温度調節			マイコン式サーモスタット				
調	表示			液晶表示〈リモコン〉				
整	表 示 灯		禄	色:運転,赤色:点検〈リモコ〉	$\langle \rangle$			
加温	補助電気ヒータ			(組込不可能)				
部	温水・蒸気ヒータ			——(組込不可能)				
熱器	加湿器			(気化式加湿器取付可能)®				
高	性能フィルタ			——(組込可能)®				
遠	方発停用機能		遠方発停入力用コネ	クタ(CnT:6P, CnTA:2P)	を保有(室内基板上)			
外	部制御用出力機能							
遠	方表示用出力機能		ーーーーーー 運転表示・異常表示出力用コネクタ(CnT:6P)を保有(室内基板上)					
保	護機能		ファンモータ:マイコン式過負荷保護、フロートスイッチ、凍結防止サーモ					
防	振装置			送風用電動機:防振ゴム				
防	音 · 断 熱 材			外板:吸音断熱材内貼				
配会	冷媒配管 液管		φ 6.35(フレア接続)	Ø 9.52(7	マレア接続)			
管 内	(外径) ガス管	mm	φ 12.7(フレア接続)	φ 15.88(T	フレア接続)			
法创	排 水 管		VP25	(I.D.25, O.D.32)の排水管接線	売可能			
	$P \supset - F$		IPX0					

注(1) 冷房・暖房能力は日本工業規格(JISB8616:2015)条件により運転した値です。

(2) 運転音 (パワーレベル)は、日本工業規格(JIS B 8616:2015)に基づいた音響パワーレベルの数値です。
 (3) 運転音(音圧)は、日本工業規格(JIS B 8616:2006)に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。 実際に据付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
 (4) パネルの外形す法は天井から露出する部分の寸法を示し天井内部分は本体高さに含まれます。

(4) ハネルのケルマムは、アナンち酸出する部力のケムを小し、チャマシャレーをつきまれます。
 (5) エアフレックスパネル・ラクリーナパネル・お掃除ラクリーナパネルには、ドラフト防止機能・人感センサを搭載しています。
 (6) お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)使用時は、本オプションとの組合せはできません。騒音は弱で約1dB(A)高くなります。
 (7) お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)使用時は、外形寸法の本体高さが110mm高くなります。(詳細は外形図をご覧ください。)

■パネル形式(オートスイング付)

区分	パネル色	質量(kg)	ワイヤレス受信部形式	ワイヤレスリモコン	専用ワイヤレスリモコン]
	T-PSA-5BW/D		LA-T-5BW1			
標準パネル	T-PSA-5ASB/D	5	LA-T-5SB1	KCN-D5		
	T-PSA-5AC/D		—	—	_	PJF000Z769
エココレックフパウル	T-PSAE-5BW/D	6	LA-T-5BW1			
	T-PSAE-5ASB/D	0	LA-T-5SB1			PJF000Z770 🔼
	T-PSCL-5BW/D		LA-T-5BW1	RCN-D5		
	T-PSCL-5ASB/D		LA-T-5SB1			
お掃除ラクリーナパネル	T-PSCLS-5BW/D	12	LA-T-5BW1		URU-L	PJF000Z772 🛕

天井埋込形4方向吹出し(FDT)

\square		形式					
		10 -1					
				TRACT			
項	目		FDTP905LXB	FDTP1125LXB	FDTP1405LXB	FDTP1605LXB	
電	源				50/60Hz		
	冷 房 能 力		9.0	11.2	14.0	16.0	
能	暖房能力	KVV	10.0	12.5	16.0	18.0	
定	格冷房時の顕熱比		0.82	0.81	0.72	0.68	
	$+ + N \nabla - V \nabla V$		P急:60. 急:54. 強:51. 弱:47	P急:64. 急:54. 強:52. 弱:47	P急:64. 急:57. 強:53. 弱:47	P急:64. 急:57. 強:55. 弱:48	
連	<u>転音</u> 音圧レベル	dB(A)	P急:47, 急:39, 強:36, 弱:31	P急:49, 急:39, 強:37, 弱:31	P急:49, 急:42, 強:39, 弱:32	P急:49, 急:42, 強:39, 弱:33	
外	形寸法 高さ×幅×奥行	mm	本体	: 298 × 840 × 840 ⁽⁷⁾	, パネル:35 × 950 ×	950	
製	品質量	kg		本体:28, 標	準パネル:5		
空	気 形 式			アルミフィンを	ぬ銅チューブ式		
熱	交換冷媒制御器						
送	形式 · 台数		ターボ式(モータ直結)×1				
	風量	m³/min	P急:31. 急:24. 強:21. 弱:15 P急:37. 急:25. 強:21. 弱:15 P急:37. 急:26. 強:23. 弱:16 P急:37. 急:27. 強:24. 弱:18			P急:37,急:27,強:24,弱:18	
風	機外静圧	Pa		()		
壮	電動機 定格出力	W		105	× 1		
	エアフィルタ			プラスチックネ	ット(洗浄可能)		
置	新鮮空気取入口			側板を利用して可能(6	i5 × 112 ダクト接続)		
運	操作スイッチ			RC-E	X3C		
転	温度調節			マイコン式サ	ーモスタット		
調	表示			液晶表示〈	リモコン〉		
整	表 示 灯			緑色:運転,赤色	:点検〈リモコン〉		
加湿	補助電気ヒータ			—(組)	入不可能)		
影	温水・蒸気ヒータ			—(組)	入不可能)		
熱器	加湿器			——(気化式加減	記器取付可能)®		
高	性能フィルタ			——(組〕	入可能) ⁽⁶⁾		
遠	方発停用機能		<u>遠方発停入力用コネクタ(CnT:6P、CnTA:2P)を保有(室内基板上</u>)				
外	部制御用出力機能				_		
遠	方表示用出力機能		運転表示・	異常表示出力用コネク	タ(CnT:6P)を保有(室	四基板上)	
保	護機能		ファンモータ:	マイコン式過負荷保護	, フロートスイッチ, ※	東結防止サーモ	
防	振 装 置			送風用電動機	幾:防振ゴム		
防	音 · 断 熱 材			外板:吸音	断熱材内貼		
	冷媒配管 液管			φ 9.52(フ	レア接続)		
青内	(外径) ガス管	mm		φ 15.88(C	7レア接続)		
法则	排 水 管			VP25(I.D.25, O.D.3	32)の排水管接続可能		
	$P \supset - F$			IP)	×0		

注(1) 冷房・暖房能力は日本工業規格(JIS B 8616:2015)条件により運転した値です。

(2) 運転音(パワーレベル)は、日本工業規格(JIS B 8616:2015)に基づいた音響パワーレベルの数値です。
 (3) 運転音(音圧)は、日本工業規格(JIS B 8616:2006)に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。 実際に据付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
 (4) パネルの外形式は天井から露出する部分の寸法を示し天井内部分は本体高さに含まれます。

(4) ハネルのケルマムは、アナンち酸出する部力のケムを小し、チャマシャレーをつきまれます。
 (5) エアフレックスパネル・ラクリーナパネル・お掃除ラクリーナパネルには、ドラフト防止機能・人感センサを搭載しています。
 (6) お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)使用時は、本オプションとの組合せはできません。騒音は弱で約1dB(A)高くなります。
 (7) お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)使用時は、外形寸法の本体高さが110mm高くなります。(詳細は外形図をご覧ください。)

■パネル形式(オートスイング付)

区分	パネル色	質量(kg)	ワイヤレス受信部形式	ワイヤレスリモコン	専用ワイヤレスリモコン	
	T-PSA-5BW/D		LA-T-5BW1			
標準パネル	T-PSA-5ASB/D	5	LA-T-5SB1	RCIN-D3		
	T-PSA-5AC/D		—	—	_	
	T-PSAE-5BW/D	6	LA-T-5BW1			PJF000Z769/A
	T-PSAE-5ASB/D	0	LA-T-5SB1			PJF000Z770
	T-PSCL-5BW/D	-	LA-T-5BW1	RCN-D5		
ノクリーノハネル	T-PSCL-5ASB/D		LA-T-5SB1			PJF000Z771 🔼
お掃除ラクリーナパネル	T-PSCLS-5BW/D	12	LA-T-5BW1			PJF000Z772
	·		·		<u>.</u>	

運転特性

容量区分	285形	365形	455形	565形	715形	805形	905形	1125形	1405形	1605形
消費電力(kW)	0.023	0.0)25	0.040	0.0)65	0.080		0.130	
運転電流(A)	0.25	0.3	28	0.40	0.	60	1.0		1.20	

注(1) 上表は JIS B 8616:2015 条件によります。 (2) 上表の値は冷房・暖房運転共通です。

2. 外形図

(1) 室内ユニット

> (a) 標準パネル・エアフレックスパネル・ラクリーナパネル仕様 FDTP285, 365, 455, 565, 715, 805LXB





隣接設置の場合は、ユニット間を4000以上離してください。 ラクリーナパネル仕様の場合、※寸法は1400です。

> (3) 人感センサは標準パネルには 付属しておりません。 (4)標準パネルとエアフレックスパネルの 場合を示します。

OA取入口

2

吹出分岐ダクト接続口

加湿器接続口 加湿器余剰水接続口

注(1)装置銘板は制御箱の蓋に付いてます。

(2) 吊りボルトピッチP1.P2は下表のパターンで調整可能です。

725~770 725

<u>吊りボルトピッチ範囲表</u> <sup>
浸</sup> P1 P2

770

770~800

G

H1

H2



M10またはM8

φ125

φ200



FDTP905, 1125, 1405, 1605LXB

-7-

PJF000Z778



(b) お掃除ラクリーナパネル仕様



吸込グリル昇降範囲内に障害物を置かないでください。











●記号説明



• uu .				
記号		内	容	
	機種	P28	P36,45,56	P71,80
Α	冷媒ガス側配管	φ9.52(フレア)	φ12.7(フレア)	φ15.88(フレア)
В	冷媒液側配管	φ6.35	フレア)	∮ 9.52(フレア)
С	ドレン配管	VP2	5 (I.D.25, O.D	.32)
D	電源取入口			
F	吊りボルト		M10またはM8	3
G	OA取入口			
H1	ゆりつはなっては		φ125	
H2	い山ノ収アノ「女礼口		φ200	

注(1)装置銘板は制御箱Aの蓋に付いてます。

(2)吸込グリルには方向性があります。

(3)吊りボルトピッチP1,P2は下表のパターンで調整可能です。

吊	吊りボルトピッチ範囲表					
(y-)記号 P1 P2						
1	770	725~770				
2	770~800	725				



吸込グリル昇降範囲内に障害物を置かないでください。



隣接設置の場合は、ユニット間を5000以上離してください。



		ψ 10.00 (ν ν)
В	冷媒液側配管	φ9.52(フレア)
C	ドレン配管	VP25 (I.D.25, O.D.32)
D	電源取入口	
F	吊りボルト	M10またはM8
G	OA取入口	
H1	ゆりひはばんしははつ	φ125
H2		φ200

注(1)装置銘板は制御箱Aの蓋に付いてます。 (2)吸込グリルには方向性があります。 (3)吊りボルトピッチP1,P2は下表のパターンで調整可能です。

吊りボルトピッチ範囲表					
パターン記号	P1	P2			
1	770	725~770			
2	770~800	725			



- ~400m以内…1.25mm²×2心 ~600m以内…2.00mm²×2心





* 図中、液晶表示部は説明のため全部同時に表示してあり ますが実際には該当部分にのみ表示されます。

PJZ000Z342

(ii) 標準リモコン:RC-D4G



PJZ000Z290 🛕

- (b) ワイヤレスリモコン (別売品): RCN-D5
 - (i) リモコン



PJZ000Z324 🛕

(ii) 本体受信・表示部:(別売品) ワイヤレスキット LA-T-5BW1, LA-T-5SB1 (151 ページ参照)
 ■天井埋込形(FDT)



(単位:mm)



3. 電気配線図

- 13 -

FDTP285, 365, 455, 565, 715, 805, 905, 1125, 1405, 1605LXB 注(1) 本図はお掃除パネル部分について示しています。エアコン本体側部分については,前ページをご覧ください。



	名称	エアフレックスモータ	ブラシ位置検知スイッチ	シャフト駆動モータ	コネクタ	ヒューズ (ラクリーナ基板)	表示灯 (緑) 右表参照	表示灯(黄)右表参照	ルーバモータ	ラクリーナモータ	人感センサ	パネルスイッチ	バックアップスイッチ	端子台(電源)(□印)	ラクリーナワイヤゆるみ検知スイッ	閉端接続子	正逆転用リレー	M1,M2用リレー
●記号説明	記号	AM1~4	BS1,2	BSM	CNA~Z	F1	LED.GREEN	LED·YELLOW	LM1~4	M1,2	PIS	PS	SW	TB1	WS1,2	œ∎	52X7	52X8-1,2

内容	お掃除運転中	ダスト回収表示	ブラシ移動不良	ブラシ移動不良	位置検知スイッチ異常	位置検知スイッチ異常	吸込グリル収納不良	位置検知スイッチ同時ON異対
パネル表示部	縁の点灯	黄の点灯	禄の1回点滅	禄の2回点滅	禄の3回点滅	禄の4回点滅	禄の5回点滅	禄の6回点滅

15 -

4. 気流分布

FDTP285, 365, 455LXB

(a) 冷房 風量:P急







(b) 暖房 風量:P急

ルーバ位置







FDTP565LXB

(a) 冷房 風量:P急







(b) 暖房風量:P急

ルーバ位置





2m

3m

4m

0m

5m

4m

2m

1m

0m

1m

3m

1m

0m

5m

FDTP715, 805LXB

(a) 冷房 風量:P急







(b) 暖房 風量:P急

ルーバ位置



0m

5m

4m



0m

1m

2m

3m

5m

2m

1m

3m



FDTP905LXB

- (a) 冷房 風量:P急
 - ルーバ位置







(b) 暖房 風量:P急

ルーバ位置







FDTP1125, 1405, 1605LXB

- (a) 冷房風量:P急
 - ルーバ位置





- (b) 暖房 風量:P急
 - ルーバ位置



0m

5m

4m

3m

2m



1m

0m

2m

ī

3m

T

4m

0m

5m

Т

1m



5. 運 転 音

運転音は、JIS 規格に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。実際に据付けた場合は、 周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。







(1) 室内ユニット

(a) パネル

(商品ご注文時パネル形式) を指定してください。



(b) パネル形式 (オートスイング付)

区分	パネル形式	降下長	パネル色		
	T-PSA-5BW/D	—	ファインスノー(マンセル8.0Y9.3/0.1近似)		
標準パネル	T-PSA-5ASB/D	—	シャドウブラック(マンセル7.2BG2.9/0.6近似)		
	T-PSA-5AC/D	-	ウッドベージュ(マンセル6.8Y7.9/3.9近似)		
エマフレックフパクル	T-PSAE-5BW/D	-	ファインスノー(マンセル8.0Y9.3/0.1近似)		
	T-PSAE-5ASB/D	-	シャドウブラック(マンセル7.2BG2.9/0.6近似)		
ニクリーナパナリ	T-PSCL-5BW/D	∼ 4.0m	ファインスノー(マンセル8.0Y9.3/0.1近似)		
	T-PSCL-5ASB/D	∼ 4.0m	シャドウブラック(マンセル7.2BG2.9/0.6近似)		
お掃除ラクリーナパネル	T-PSCLS-5BW/D	∼ 4.0m	ファインスノー(マンセル8.0Y9.3/0.1近似)		

(c) ワイヤレスキット, ワイヤレス受信部

(標準・エアフレックス・ラクリーナパネル・お掃除ラクリーナパネル共通)

形式	塗装色
LA-T-5BW1	ファインスノー(マンセル8.0Y9.3/0.1近似)
LA-T-5SB1	シャドウブラック(マンセル7.2BG2.9/0.6近似)

注(1) ワイヤレスキットおよびワイヤレス受信部の取付方法は、151ページをご覧ください。 (2) ワイヤレス受信部は取付位置に制限があり取付位置によっては別売のハーネスセット (RCN-T-HA6G)が必要です。

(2) リモートコントローラ



- 21 -

7. 防振設計用参考資料

(1) 耐震データ

1) 耐震) 耐震データ 単位 : mm											
	項目		⁽¹⁾ 製品 質量	重心位置四								
		製品外形寸法(1)		幅方向				奥行方向				高さ
形式		幅《英门《同C	(kg)	Х	X 1	X 2	L 1	Y	Y 1	Y 2	L 2	Ζ
	P285LXB											
	P365LXB		27	457.8	371.8	406.2	778	491.9	379.4	345.6	725	133
	P455LXB	950×950×271 -									1	
	P565LXB		28		368.7			493.2	380.7	344.3	725	124.5
FDT	P715LXB			454.7		409.3	778					
FUI	P805LXB										1	
	P905LXB											
	P1125LXB		22	1-10		100.0	778	101 1		240.1		153.7
	P1405LXB	950×950×333	33	454.8	368.8	409.2		491.4	378.9	346.1	725	
	P1605LXB										1	

注(1) FDTシリーズは標準パネル使用時を示します。

(2) L1(X1, X2), L2(Y1, Y2)寸法は据付ボルトの位置を示します。





(2) 防振データ

(50/60Hz)

形式	項目	送風機回転数 ⁽¹⁾ (min ⁻¹)		
	P285LXB	340		
	P365LXB	360		
	P455LXB	380		
	P565LXB	445		
	P715LXB	610		
	P805LXB	010		
	P905LXB	665		
	P1125LXB			
	P1405LXB	780		
	P1605LXB			

注(1) P急運転時の値です。

8. 据付関連事項

8.1 室内ユニットの据付

(1) 室内ユニット本体の据付

本説明書は、室内ユニットの据付方法を記載してあります。

電気配線(室内ユニット)は、電気配線工事説明書をご覧ください。リモコンの取付方法は、 リモコン付属の説明書をご覧ください。

ワイヤレスキットの取付方法は、ワイヤレスキット付属の説明書をご覧ください。 室外ユニットの据付方法、電気配線(室外ユニット)および冷媒配管工事方法は、室外ユニットの付属の説明書をご覧ください。 また、故障診断は、室内ユニットの結線銘板をご覧ください。 本室内ユニットは必ずパネルを取付けてご覧ください。

この室内ユニットは、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、海外においてはアフターサービスもできません。 This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

安全上のご注意	
 ●据付工事は、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ確実に行ってください。 ●ここに示した注意事項は、「△蒼告」、「△注意】、に区分していますが、誤った据付をした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びでく可能性が大きいものを特に「△蒼告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、少ず守ってください。 ●ここで使われる "図記号"の意味は右のとおりです。 ○ 絶対に行わない ●● 必ず指示に従い行う ●据付工事完了後、試運転を行い、異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、「安全上のご注意」や正しい使用方法・お手入れの仕方(エアフィルタの清掃、運転操作の仕方、温度調節の方法など)をお客様に説明してください。この据付説明書は取扱説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、 	つは新
しくお使いになる方に取扱説明書などをお渡しいただくよう依頼してください。	7
	-
● 描いは、の負い上りの販売店文は等门業有に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、室内ユニット落下によるケガの原因になります。	<u>)</u>
●据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。 据付に不備があると破裂・ケガの原因となり、また水漏れや感電・火災などの原因になります。	
●小部屋に据付ける場合は万一冷媒が漏れても、限界濃度を超えない対策をする。(JRA GL-13) 限界濃度を超えない対策については、販売店と相談して据付ける。万一、冷媒が漏洩して限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。	
●設置工事部品は必ず付属品および指定の部品を使用する。 当社指定の部品を使用しないと、室内ユニット落下、水漏れ、火災、感雷などの原因になります。	
●作業中に冷媒が漏れた場合は換気をする。	
●据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。	
」 強度が不足している場合は、室内ユニットの洛トなどにより、ケカの原因になります。 ●台風などの強風、地震に備え、所定の据付工事を行う。	Ĥ
据付工事に不備があると、転倒などによる事故の原因になります。 ●室内コニットの設置や移設の場合、冷凍サイクル内に指定冷媒以外の空気などを入れない。	4
● エーニービン かんしょう パーパー キャー になり、破裂、ケガなどの原因になります。	4
●電気上争は電気上争上の負格ののる方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線放住」のよび指的説明書に従って肥上し、必ず等 用回路を使用する。 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。)
●配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。 接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災などの原因になります。	
●室内外ユニット間の配線は、端子カバーが浮き上がらないように整形し、カバーを確実に取付ける。 カバーの取付が不完全な場合は、端子接続部の発熱、火災、感電などの原因になります。	
●据付工事完了後、冷媒ガスが漏れていないことを確認する。 冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。	
●配管、フレアナット、工具は R32 用または R410A 用を使用する。 既存(R22)の部材を使用すると、機器の故障と同時に冷凍サイクルの破裂などの重大な事故の原因になります。	
●フレアナットは、トルクレンチで指定の方法で締付ける。 フレアナットの締付過ぎがあると、長期経過後フレアナットが割れ冷雄遅れの原因にたります。	
●ドレン配管はイオウ系ガス等有毒ガスの発生する排水溝に直接入れない。 家内に有害ガスが得入し、中害や酸素をラビたる知れがあります。また、家内ユニットを庭舎させ、故障や冷峻遅れの原因にたります。)
●据付作業では圧縮機を運転する前に確実に冷媒配管を取付ける。 冷媒配管を取付けておらず、サービスバルブ開放状態で圧縮機を運転すると、空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧に なり、破裂、ケガなどの原因になります。	
 ●ボンブダウン作業では、サービスバルブを閉じた後配管を外す前に圧縮機を停止する。 圧縮機を運転したままサービスバルブ開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、 	
●オプション部品は、必ず当社指定の部品を使用する。また取付は専門業者に依頼する。 ご自分で取付をされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。	
●改修は絶対にしない。また、修理はお買い上げの販売店に相談する。 修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。	$\overline{)}$
●エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者に相談する。 据付に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。	
●エアコンの修理・点検作業に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF する。 点検・修理にあたって、電源ブレーカがONのままだと、感電およびファン回転によるケガの原因になります。	
●パネルやガードを外した状態で運転しない。 機器の回転物、高温部、高電圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。	$\overline{)}$
●元電源を切った後に電気工事を行う。 感電、故障や動作不良の原因になります。	J
	-

PJF012D066

⚠注意	
●アース(接地)を確実に行う。 アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アース(接地)が不完全な場合は、故障や漏	9
電のとき感電や火災の原因になることがあります。 ●漏電しゃ断器は必ず取付ける。 ■	
漏電しや断器が取付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。 ●正しい容量の全極しや断するブレーカ(漏電しや断器・手元開閉器(開閉器+B種ヒューズ)・配線しや断器)を使用する。 不適切な容量のブレーカを使用すると故障や火災の原因になることがあります。	Ŏ
●正しい容量のヒューズ以外は使用しない。 針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。	\bigcirc
●可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わない。 万一ガスが室内ユニットの周囲に溜ると、発火の原因になることがあります。	\bigcirc
●腐食性ガス(亜硫酸ガスなど)、可燃性ガス(シンナー、ガソリンなど)の発生、滞留の可能性のある所、スプレー類がかかる所、 揮発性引火物を取扱う所での据付、使用は行わない。 熱交の腐食、プラスチック部品の破損などの原因になることがあります。また可燃性ガスは発火の原因になることがあります。	\bigcirc
●工事、点検、メンテナンス作業のための規定のスペースを確保してください。 スペースが不足する場合は、設置場所からの転落によるケガの原因になることがあります。	0
●洗濯室など、水の掛かる所では使用しない。 室内ユニットは水の浸入に対する保護はしておりません。水が掛かると感電、火災などの原因になることがあります。	\bigcirc
●食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない。 保存物の品質低下などの原因になることがあります。	Õ
 ●病院、通信事業所などの電磁波を発生する機器、高周波の発生する機器の近くでは据付、使用しない。 インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器の影響によるエアコンの誤作動や故障の原因になったり、エアコン側から 医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音など弊害の原因になることがあります。 	$\overline{\bigcirc}$
●直射日光の当たる所にリモコンを設置しない。 リモコンの故障や変形の原因になることがあります。	\bigcirc
 ●次の場所への据付は避ける。 ・可燃性ガスの漏れる恐れがある所 ・煙突の煙がかかる所 ・硫莨系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリ・アンモニアなど、・カーボン繊維や金属粉、パウダーなどが浮遊する所 機器に影響する物質の発生する所 ・車両・船舶等移動するものへの設置 ・北和宗教気が多い所(調理場、機械工場など) ・高周波を発生する機械を使用する所 ・海浜地区等塩分の多い所 ・海品が腐食、破損したりする原因になることがあります。 	\bigcirc
 ●次の場所への室内ユニットの据付は避ける。(機種により異なる制限があるので、その指示に従うこと)。 ・吸込口、吹出口に風の障害物がある所 ・強度が不十分で振動が発生する所 ・ワイヤレス機の場合、受光部に直接太陽光や強い光が当たる所 ・高周波に影響される機器のある所(TV およびラジオ等の近傍) ・ドレンの排水がとれない所 ・長時間高温、多湿になる場所 ・長時間高温、多湿になる場所 ・慶埃の多い場所、レンズ面に汚れおよび損傷を与える恐れのある 	◎ 汤場所
●室内ユニットの下部には、濡れて困るものは置かない。 湿度が 80% 以上の時や、ドレン排水が詰まった場合に、室内ユニットから露が滴下し損害が生じることがあります。	\bigcirc
●長期使用で傷んだままの据付台を使用しない。 傷んだ状態で放置すると室内ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。	\bigcirc
●室内ユニット近くで溶接作業を行う場合は十分注意し、室内ユニット内へのスパッタの進入を防止する。 溶接作業時などに発生するスパッタが室内ユニットにあたった場合、ドレンパンなどに損傷(ピンホール)をあたえ、水漏れなどの原因にな ることがあります。室内ユニット内へのスパッタの侵入を防ぐため梱包状態のままとしておくか、覆いなどにより必ずカバーをしてください。	0
●ドレン工事は、据付説明書に従って確実に排水するように配管する。 記載に従って施工しない場合、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。	0
●GHP〔ガスヒートポンプ〕の場合、室外ユニットの排気ドレン管と室内ユニットの排水ドレン管は共用しない。 室内に有毒ガスが流入し、中毒や酸素欠乏になることがあります。	\bigcirc
●冷媒配管工事終了後は窒素ガスによる気密試験を行い、漏れのないことを確認してください。 万一、狭い部屋に冷媒ガスが漏洩して限界濃度を超えると酸欠事故の原因となることがあります。	0
●ドレン配管は下り勾配(1/100 以上)とし、途中山越えやトラップを作らない。また、ドレン配管にエア抜きは、絶対に設けない。	\bigcirc
 試運転時にドレン排水が確実に行われていることを確認する。また、点検・メンテナンス作業のためのスペースを確保する。 ●冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。 不完全な断熱施工を行うと配管など表面が結露して、露たれなどを発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になることがあります。 	0
●室外ユニットは、小動物のすみかになるような場所に設置しない。 小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。 また、お客様に周辺をきれいに保つことをお願いしてください。	\bigcirc
●製品の運搬は十分注意して行う。 20kg以上の製品は原則として2人以上で行ってください。PPバンドなど所定の位置以外をもって製品を動かさないでください。 素手でフィンなどに触れるとケガをする場合がありますので保護具をご使用ください。	0
●梱包材の処理は確実に行う。 梱包材にクギなどの金属あるいは、木片などを使用していますので放置状態にしますとケガをすることがあります。	0
●フィルタをはずしたまま運転しない。 内部に油・ゴミなどが詰まり、故障の原因になることがあります。	\bigcirc
●濡れた手でスイッチを操作しない。 感電の原因になることがあります。	Ō
●運転中の冷媒配管を素手で触れない。 運転中の冷媒配管は流れる冷媒の状態により低温と高温になります。素手で触れると凍傷や、やけどになることがあります。	Ō
●エアコンを水洗いしない。また、除菌剤等のスプレー類をエアコンに直接吹きかけない。 感電や部品が腐食したりする原因になることがあります。	Ō
●運転停止後、すぐに電源を切らない。 必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。	Ō
●電源ブレーカによるエアコンの運転や停止をしない。 火災や水漏れの原因になることがあります。ファンが突然回り、ケガの原因になることがあります。	\bigcirc

①据付前に

- ●据付はこの据付説明書に従って正しく行ってください。
- ●次の項目を確認してください。 ○機種・電源仕様 ○配管・配線・小物部品 ○付属品

室内ユニットを移動させるときは吊金具(4か所)を持ち、 他の部分(特に冷媒配管、ドレン配管および樹脂部品)に は、力を加えないでください。

付属品

室内ユニット	ト吊り込み用		冷媒配管用				ドレン配管用		
平座金 (M10)	レベルゲージ および 平座金仮固定	パイプ カバー(大)	パイプ カバー(小)	バンド	パイプ カバー(大)	パイプ カバー(小)	ドレン ホース	ホース クランプ	抗菌材
0)					\bigcirc	\bigcirc			
8個	1個	1個	1個	4本	1個	1個	1個	1個	1個
吊りボルト用	室内ユニットの 位置調整および吊り 込み時の補助用	ガス管 断熱用	液管 断熱用	パイプ カバー 固定用	ドレン ソケット 断熱用	ドレン ソケット 断熱用	ドレン配管 接続用	ドレン ホース 取付用	ドレンパン 防汚用

②室内ユニットの据付場所の選定 ①据付場所は、下記条件に合う場所をお客様の承認を得て選んでください。

リ佐川場所は、「記条件に合う場所をお各様の承認を侍く迭んでくたさ ・冷風または温風が十分に行きわたる所。

- 据付高さが3mを超えると暖気が天井にこもりますので、サーキュレータの併設をご指導ください。
- 人感センサを使用する場合、据付高さは 4m 以内としてください。センサー感度が鈍くなり、検知しにくくなります。
- ・据付・サービス時の作業スペースが確保できる所。
- ・ドレン排水が確実にできる所。ドレン勾配のとれる所。
- ・吸込口、吹出口に風の障害のない所。火災報知器の誤作動しない所。ショートサーキットしない所。
- ・侵入外気の影響のない所。
- ・直射日光の当たらない所。
- ・周囲の露点温度が28℃以下、相対湿度80%以下の所。

(室内ユニット周囲が上記条件以上の高湿度雰囲気の状態で運転すると水滴が落下する恐れがあります。そのような条件下で使用する可) 能性がある場合は、室内ユニットの全ておよび配管、ドレン配管にさらに10~20mmの断熱材を取付けてください。

- ·テレビ、ラジオより1m以上離れた所。(映像の乱れや雑音が生じることがあります。)
- ・室内ユニット真下に食品・食器やパソコン・サーバー、医療機器など濡れて困るものを置かない所。
- ・調理器具が発する熱の影響を受けない所。
- ・フライヤーの真上など油・粉・蒸気などを直接吸込まない所。
- ・蛍光灯、白熱灯よりできるだけ離れた所。

ワイヤレス機種の場合、ワイヤレスリモコンでの正常な操作ができなくなることがあります。

②据付ようとする場所が室内ユニット重量に耐えられるかどうか検討し、危険と思われましたら板、桁等で補強して据付け作業を行ってください。強度不足の場合は、室内ユニット落下によるケガの原因になります。

③ワイヤレス機種を2台以上据付ける場合は、混信による誤動作を防止するため室内ユニット間を6m以上離してください。 ④室内ユニットを隣接して設置する場合は、室内ユニット間距離を4~5m以上離して設置してください。

室内ユニット据付スペース

人感センサ検知範囲の目安



そちら側の吹出口を遮風しショートサーキットしないことを確認してください。 ●据付高さは2.5m以上としてください。2.5m 未満となる場合はファンガード(別売)



●吹出ル-バの上下位置の設定などによりさまざまな吹出パタ-ンが設定できます。設定方法は取扱説明書をご覧ください。

③据付準備

●吊りボルト長さが長くなる場合は耐震補強を実施してください。

○システム天井(グリッド天井・ライン天井)の場合

吊り長さ(吊りボルト長さ)500mm以上または天井ふところ高さ700mm以上の場合に耐震ブレースを設置してください。 ○強度が十分にある天井面に設置され直接スラブから吊り下げる場合

(mm)

吊りボルト

上側ナット

平座金

バネ座金

下側ナット(ダブル)

T T

t

, 下側ナット、平座金がガタなく

吊り金具に接している状態

室内ユニット

ボルトを使用して、梱包材を取付け てください。パネル取付ピッチと同 じ位置に+のスリットがあります。

天井面

座金仮固定材(※1)

- 3

座金仮固定材(※1)

STORA OF

ホース

50mm

吊り長さ(吊りボルト長さ)1000mm以上の場合に耐震ブレースを設置してください。

●吊りボルト・ナット・バネ座金(M10 or M8)を4組現地にて手配してください。



D.S.

Ó

梱包材内側

の補強材

必ず10~14mmの範囲内とす

ること。この範囲が守れない場

合、故障等の原因となります

IIН

-

(室内ユニットに差し込みます)

 \Box

を切り離す。

150mm

座金仮固定材(※1)とレベルゲージ(※2)

¢

レベルゲージ(※2)

④室内ユニットの据付

作業手順

- 1. 梱包材 (天面ダンボール)の吊りボルトピッチを目安に吊り ボルト位置を選定してください。
- 2. 吊りボルト長さは、天井面より 50mm 程度としてください。
- 3. 吊りボルトの下側ナット(4か所)は、天井面から150mm 程度に 仮止めしてください。
- 4. 吊りボルトの上側ナット(4か所)は、室内ユニット吊り込みおよび 高さ調整時に支障のないよう、下側ナットから十分距離を取っ た位置に仮止めしてください。
- 5. 吊りボルトの上側ナットと上側座金(各4か所)を下側ナットから十 分な距離をとった状態で、座金仮固定材(※1)を吊りボルトに挿 しこんでください。上側座金が落下してきません。
- 6. 室内ユニットを吊り込んでください。
- 7. 室内ユニット吊り込み後、付属のレベルゲージ(※2)を室内ユニットの吹出口に取付け、室内ユニットの吊り込み高さを調整してください。高さ調整は上側ナット(4か所)を緩めた状態で、下側ナット(4か所)で調整してください。室内ユニット吊り金具(4か所)が下側ナット、平座金にガタなく接していることを確認してください。
- 8. 座金仮固定材(4か所全て)を取外してください。
- 9. 室内ユニットの水平度を確認してください。水平度は水準器または 透明ホースに水を入れたものを使用して確認してください。 (室内ユニットの両端での高さ許容差は 3mm 以内)
- 10. 吊りボルトの上側ナット(4か所)を締付けてください。

室内ユニットの養生

●パネルをしばらくの間取付けられない場合、または室内ユニットを据付け後に天井材を貼る場合は、梱包材(天面ダンボール)を使用して、室内ユニットを養生してください。



●上側ナットで高さ調整を行わないでください。室内ユニットに無理な力がかかり変形し、パネルが組付けできなかったり、ファン 干渉音が発生するとがあります。

10⁺⁴₀mm

レベルゲージ(※2)

- ●室内ユニットは必ず水平に据付け、室内ユニット下面と天井面の高さを正しく設置してください。据付に不備があると風漏れ、 結露・水漏れ、騒音の原因になります。
- ●パネルを据付後、室内ユニット高さの微調整ができます。詳細はパネルの据付説明書をご覧ください。
- ●パネルと天井面、およびパネルと室内ユニットとの接触部は確実に密着させてください。隙間があると風漏れ、結露・水漏れの原 因になります。

⑤冷媒配管

冷媒配管時の注意事項

●冷媒配管は、新規配管をご使用ください。フレアナットは、製品付属のものまたはJISB86072種適合品をご使用ください。 他のフレアナット(1種)を使用すると冷媒漏れの原因となります。

既設配管再利用の可否および洗浄方法については、室外ユニットの据付説明書またはカタログ・技術資料で確認してください。 1) 再利用する場合、フレアナットは流用せず室内ユニットに付属のものまたは JIS B 8607 2種適合品を使用してください。 2) 再利用する場合、部分的に交換した新しい配管に、R32 用または R410A 用のフレア加工をしてください。



		フレア加工 頭	出し寸法 mm				
配管径	配管の	リジッド(クラッチ式)	フレア外径	フレアナット		
mm	取小内序 mm	R32 用 R410A 用	従来ツール	mm	間です。 N·m		
6.35	0.8			8.9~9.1	$14 \sim 18$		
9.52	0.8			12.8 ~ 13.2	$34 \sim 42$		
12.7	0.8	0~0.5	$0.7 \sim 1.3$	$16.2 \sim 16.6$	$49 \sim 61$		
15.88	1			19.3 ~ 19.7	68~82		
19.05	1.2			23.6~24.0	100~120		

777

<断熱材厚さ10mmを使用する場合>

パイプカバー(付属品)

<u>バンド(付</u>属品)

現地配管断熱材厚さ(10mm)

<断熱材を強化する場合> ハイプカバー(現地手配)

室内ユニット

現地配管断熱材

8

Ś

室内 ユニ<u>ット</u>

室内 ユニット

バンド(付属品)

ユニオン

トルクレンチ

バンド(現地手配)

●冷媒配管は、リン脱酸銅合金継目無銅管(C1220T、JISH3300)をご使用ください。 また管の内外面は美麗であり、使用上有害な硫黄、酸化物、ゴミ、切粉等(コンタミ)の 付着がないことを確認してください。

冷媒配管の内部にコンタミの付着があると冷凍機油劣化などの原因になります。 ●指定冷媒以外は使用しないでください。

指定冷媒以外を使用すると、冷凍機油劣化などの原因になります。また空気などが混入 すると、異常高圧になり、破裂などの原因になります。指定冷媒は室外ユニットの形式ラ ベルをご覧ください。

●据付に使用する配管は屋内に保管し、両端ともろう付する直前までシールしてください。 冷媒回路内に埃、ゴミ、水分が混入すると、油の劣化・圧縮機の故障の原因になります。

●工具はR32用またはR410A用の工具を使用してください。

作業手順

- 室内ユニットのフレアナットおよびキャップを取外してください。
 ※室内ユニットの配管端部のフレアナットは、必ずスパナで2丁掛けして外してください。
 (このときガスが出ることがありますが、異常ではありません。)
- ●フレアナット飛びに注意してください。(内部に圧力がかかっている場合があります。) 2.液管・ガス管をフレア加工し、右図に示すように冷媒配管を接続してください。
 - ※配管の曲げは4D以上の大きな半径で行い、曲げなおしを行わないでください。 また配管をねじったり、2/3D以下につぶしたりしないでください。 ※フレア接続は、以下のように行ってください。
 - ・フレアナット接続時は、フレア中心を合わせ、最初手回しで3~4回転ねじ込み、 2丁スパナ掛けで表の締付力で締めてください。
- 室内ユニットのフレア部は、ガス漏れチェック後、右図に示すように断熱材をかぶせ、 バンドでしっかりと締付けてください。
- ●ガス側配管、液側配管とも断熱は完全に行ってください。 ※配管は断熱しないと結露し水漏れします。
- ●ガス側配管の断熱材は耐熱120℃以上のものを使用してください。
 ●高湿度雰囲気で使用する場合は設置環境に合わせて、冷媒配管の断熱を強化してください。強化しない場合は断熱材表面に結露することがあります。
- 冷媒は室外ユニットに充填されています。
 室内ユニットおよび接続配管分の冷媒追加量については室外
 ユニットに付属の据付説明書をご覧ください。



スパナ

フレアナット

⑥ドレン配管



- ●ドレン工事は、据付説明書に従って確実に排水するように配管してください。
- 記載に従って施工しない場合、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。
- ●ドレン工事は付属のドレンホースを必ず使用してください。使用しないとドレンソケットに力がかかり破損し、水が漏れることがあります。
 ●ドレン配管はイオウ系ガスなど有害ガスおよび可燃性ガスが発生する排水溝には、入れないでください。

室内に有害ガスおよび可燃性ガスが流入し、中毒や酸素欠乏になることがあります。また熱交換器の腐食、異臭の原因になります。 ●接続部から水漏れのないように確実に施工してください。

●水漏れが起こらないように、断熱工事を確実に行ってください。

●施工後、ドレンが排水されていることを、室内ユニットのドレンロおよびドレン配管最終出口部で確認してください。

●ドレン配管は下り勾配(1/100 以上)とし、途中山越えやトラップを作らないでください。また、ドレン配管にエア抜きは、絶対に 設けないでください。

試運転時にドレン排水が確実に行われていることを確認してください。また、点検・メンテナンス作業のためのスペースを確保してください。

⑥ドレン配管 段差 バレンソケット ドレンホース /ドレンホース ドレンソケットとドレンホースの接続 ▶ドレンソケットの周囲温度が50℃以上となる場合は、ドレン ・ ソケットとドレンホースを接着してください。 ●接着剤とホースクランプは併用しないでください。水漏れの原因となります。 ドレンシケ ~1.5N•m) 1.2 ホースクランプ 〈ホースクランプを使用する場合〉 1. 付属のドレンホースの軟質側にホースクランプを通し、ドレンソケットの段差部まで確実に挿入して ください。その際、ホースクランプのねじが室内ユニットの外側になる位置にし、ボルトが鉛直方 支持金具位置は できる限り短く (250mm以下) 支持金具 向になるようにしてください。 ホースクランプはドレンホースの断熱材に接触する位置で、ねじを締付けてください。 VP25 (現地手配) 3. ねじを数回回転させて締付けが固くなる位置まで締付け、それ以上に締付けないでください。 、 VP25 下り勾配 (現地手配) 1/100以上 パイプカバー(大) 〔断熱用〕 (付属品) 」 ねじの締め代の目安は17~20mm (参考:1.2~1.5N・m)です。 〈接着する場合〉 ·VP25用継手 太体 ÷₽ (現地手配) 1. 塩ビ系接着剤を使用して、ドレンホースの軟質側とドレンソケットを接着してください。 その際、ドレンホースをドレンソケットの段差部まで確実に挿入してください。 2. 接着方法は接着剤の使用方法に従ってください。 1 ドレンホ (付属品) ペイプカバー〔断熱用〕 / ホースクランプ ドレンソケット (付属品、接着時使用不可) 接着剤推奨品:積水化学工業製エスロン No73S、 クボタケミックス製タフダイン青 (現地手配) 後着用地を知う見かれティスをなった。 ※フタル酸エステル類が含有している接着剤は使用しないでください。水漏れの原因となります。 ●ドレンホースやドレンソケットの内部に接着剤が流れ込まないようにしてください。 パイプカバー(小)[断熱用](付属品) ドレンホースと配管の接続 ¥0°~20' VP25用継手やエルボー、配管(いずれも現地手配)を接続してください。 1. ※ドレン管は、市販の硬質塩ビパイプー般管VP25を使用してください。 ●接着剤は付属のドレンホース内部に流れ込まないようにしてください。 0°(水平)以下に しないでください。 ●反信用は内閣の「レンホースは、自由にたけをはないなりにひてくたとい。 ●ドレンホースは、室内ユニットあるいはドレン配管の据付け時の微小なズレを吸収するためのものです。 故意に曲げたり、引っ張って使用された場合は、破損し、水漏れに至ることがあります。 20mmb/ F 2. ドレン配管を接続する場合、ドレンソケットやドレン配管に力が加わらないようにしてください。 できる限り室内ユニット近傍 (現地手配の継手先端から 250mm 以内) でドレン配管を支持してください。 ドレン配管は下り勾配(1/100以上)としてください。不可能な場合はドレンアップしてください。途中山越えやトラップを作らないように施工してください。 3 ●エア抜きは絶対に設けないでください。 1.5m~2m 山越えのないこと エア溜ができると . *\ h— 音が発生します ▋╋支持金具 トラップのないこと 」エア抜き 断熱材 水につかってないこと 下り勾配1/100以上 できる限り大きくとる(約100mm) ●複数台のドレン配管の場合、室内ユニットドレン出口より約100mm下に集合配管がくる ようにしてください。 Ы БĽ また集合配管はVP30以上を使用してください。 ШI VP30 下り勾配1/100以上 4. ドレン配管の断熱施工を行ってください。 ●結露が発生し、水漏れをおこすおそれがありますので、ドレンソケット部および室内にある硬質塩ビパイプは確実に断熱してください。 ※ドレンソケット部は、排水テスト実施後、付属のパイプカバー(小)をドレンソケット部に装着した後、付属のパイプカバー(大)にてパイプ カバー(小)、ホースクランプおよびドレンホースの一部を覆い、テープにより隙間のないように巻いてください。 支持金具位置はできる限り短く(250mm以下) ドレンアップする場合 220~250mm 100mm以下 支持金具 ●ドレン配管の出口高さは、天井面より850mmまたは 960 mm(※3)まで高くすることがで きます。天井内に障害物などがある場合、エルボなどを用いて施工してください。この場合、 ドレン配管を立ち上げるまでの距離が長いと、運転停止時におけるドレン逆流量が多くなり、 ドレン 木 マ オーバーフローすることがありますので、右図寸法内で処理願います。 ლ ჯ ※3:お掃除ラクリーナパネルの場合:960mm以下、かつ天井に接触しない高さ以上 お掃除ラクリーナパネル以外の場合:850mm以下、かつ天井に接触しない高さ以上 777 ドレン排水テスト VP25用(現地手配) ●ドレン配管工事の完了後に、排水が確実に行われていることを、接続部および室内ユニットのドレンパン部から水漏れのないことを確認してください。このとき、ドレンポンプのモータ音に異常がないことも確認してください。 ●暖房期の据付けの際にも必ず実施してください。 ●新築の場合には天井を張る前に実施してください。 1. 室内ユニットドレンパンの中へ水を約1000cc 注水してください。注水 ●吹出口から注水する ●冷媒配管取出し部の注水口から 時は、ドレンポンプなどの電機部品に水をかけないようにしてください。 場合 注水する場合 注水は、吹出口から給水ポンプなどを使用するか、冷媒配管取出し 冷媒配管取出し部 部の注水口から行ってください。 2. ドレン排水が確実に行われること、ドレン配管接続部から水漏れのない Ø ことを確認してください。 ドレンポンプの回転音を確認しながら排水するかどうかをテストしてくだ さい。ドレン排水の確認は、ドレンソケット部 (透明)より確認できます。 3. 排水テスト後は、ドレンプラグを外して水抜きを行ってください。 水抜き確認後は、ドレンプラグを元通りにはめ込んでください。 ドレン配管の断熱を室内ユニット部まで完全に行ってください。 注水口 グロメット リッドを外して注水した場合は、リッドを装着しなおしてください。

⑥ドレン配管のつづき

ドレンポンプ運転方法

_____ ○電気配線工事が完了している場合

© 空内ユニット基板上のSW7-1をONにし、かつ、基板上のコネクタCNBを抜いた後、電源ON(端子台①、②へAC200V)すると、ドレンポンプのみ連続運転します。ドレン排水確認後は、必ずSW7-1を元の状態(OFF)に戻し、かつ、基板上のコネクタCNBを差込んでください。 ○電源が供給されていない場合

ドレンポンプ試運転用チェッカ (別売)でドレンポンプを運転することが可能です。操作方法はドレンポンプ試運転チェッカに付属の取扱説明書 をご覧ください。

⑦電気配線取出位置および電気配線接続

- ●電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および電気配線工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。
- ●配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定してください。
 ●電源線と信号線は同一経路を通さないようにしてください。 誤動作や故障の原因になることがあります。
- ●電源線と同号線は同一経路を通る。
 ●D種接地工事を必ず行ってください。
- ●電気配線工事の詳細は、付属の電気配線工事説明書をご覧ください。
- 電気にはホエージーの計画は、「外属の電気にはホエージーにの音をと見くたという
 1. 制御箱の蓋のねじ(2個)を緩め、蓋を図の矢印の方向にスライドしてください。蓋を開くことができます。
- 2. 蓋のフックを制御箱の穴から外して、蓋を取外してください。
- 3. 配線カバーのねじ(2個)を緩めて、配線カバーを取外してください。
- 4. 各配線を制御箱内に入れ、端子台に確実に接続してください。
- 5. 各配線をバンドで固定してください。 6. 配線カバー,制御箱の蓋を取付けてください。



⑧抗菌剤の取付

●付属の抗菌剤ケースをドレンパン内に取付けてください。抗菌剤ケースの中に抗菌剤が入っています。

●抗菌剤ケースの取付けは室内ユニットを吊った後に実施してください。室内ユニットが天地逆では取付けられません。

作業手順(付属抗菌剤の交換目安:冷房1シーズン)

- 1. 抗菌剤用蓋のねじ(1個)を取外し、抗菌剤用 蓋を取外してください。
- 取出し口から抗菌剤を取付けてください。 抗菌剤ケースのフックの奥まで、ドレンパン が達するように取付けてください。
- 3. 抗菌剤用蓋を取付けてください。風漏れや異常音の原因となります。



⑨パネルの取付

●パネルは、電気配線工事完了後に、室内ユニットに取付けてください。
●パネルの取付方法は、パネル付属の据付説明書をご覧ください。

⑩室内ユニット据付工事完了後のチェック項目

室内ユニット・パネル据付工事、電気配線工事完了後、下記項目について	「チェック願います。	
チェック項目	不良の場合	チェック欄
室内外ユニットの取付はしっかりしていますか。	落下、振動、騒音	
ガス漏れ検査は行いましたか。	冷えない	
断熱は完全に行いましたか。	水漏れ	
ドレン排水はスムーズに流れていますか。	水漏れ	
電源電圧は室内ユニットの銘板と同じですか。	運転不能・焼損	

10室内ユニット据付工事完了後のチェック項目のつづき

			-
チェック項目	不良の場合	チェック欄	
誤配線・誤配管はありませんか。	運転不能・焼損		İ.
アース工事はされていますか。	漏電時危険		
配線の太さは仕様通りですか。	運転不能・焼損		
室内外ユニットの吸込・吹出口が障害物でふさがれていませんか。	冷えない		

①ドレンパン汚れ確認、ドレンポンプ吸込口清掃(メンテナンス)

ドレンパン汚れ確認方法

●パネルを取外さずに、ドレンパンの汚れやドレンポンプ吸込口の状況を確認できます。

- (高性能フィルタなどのオプションスペーサやお掃除パネルの取付時は確認できません。) パネル吸込グリルを開け、ドレンポンプ側のパネルコーナリッドを取外してください。 パネルコーナにあるドレンキャップカバー(ねじ1個)を取外してください。

- 3. ドレンキャップからドレンパンの汚れやドレンポンプ吸込口を確認してください。汚れが多い場合はドレンパンを取外し、清 掃してください。
- 取外したドレンキャップカバーは確実に装着してください。 Δ
- 装着が不完全な場合、結露・水漏れの原因となります。





(2) パネルの据付

標準パネル,エアフレックスパネル,ラクリーナパネル パネル形式:標準パネル;T-PSA-5BW/D,T-PSA-5ASB/D,T-PSA-5AC/D エアフレックスパネル; T-PSAE-5BW/D, T-PSAE-5ASB/D ラクリーナパネル;T-PSCL-5BW/D,T-PSCL-5ASB/D 室内ユニットの据付説明書と共にお読みください。

PJF012D032



機能名称について

機能の名称の意味は下記のとおりです。

エアフレックス : ドラフト防止機能 ラクリーナ : エアフィルタ自動昇降機能

お願い <ラクリーナパネルの場合>

- ・吸込グリルの動作範囲の周辺および下方30cm以内に障害物を置かないでください。
- ・電源投入前にパネルを取付けた場合は吸込グリルの昇降動作はできません。
- ・電源投入前に吸込グリルを収納する場合は、付属のクランプで仮固定する事ができます。
- ・電源投入後は付属のクランプを外してあることを確認してから昇降動作を行ってください。
- ・吸込グリル取付後の初回はリモコンで「上げる」の操作を行い、吸込グリルを正規位置に収納してください。 (マイコンが収納位置を記憶します。)
- ・ワイヤは、折曲げ、ねじり、噛込み等により傷つけたり、たばこ等の火が触れないようにしてください。

1) 据付の前に

・据付けはこの説明書に従って正しく行ってください。 ・次の項目を確認してください。

○パネル・リモコンのタイプ

○付属品

付属品

ボルト		4本	パネル取付用
ストラップ	xx	4本	コーナリッド落下防止用
クランプ		4本	吸込グリル仮止用 (ラクリーナパネル)
ねじ	Ð	4本	コーナリッド固定用*1





注2:付属品はコーナリッドを外した位置にあります。



② 室内ユニットの取付レベルの確認

- ・室内ユニットの据付説明書と共にお読みください。
- ・室内ユニットに付属されているレベルゲージで室内ユニット高さおよび天井開口寸法が正しいことを確認してください。
- ・室内ユニットと天井材との取付レベルを確認してください。
- ・室内ユニット付属のレベルゲージを吹出口にセットし、
- 室内ユニットの吊り込み高さを調整してください。 ・ レベルゲージはパネル取付前に取外してください。

室内ユニットと天井材との高さは、パネル取付の際、 パネルに無理な荷重がかからない高さにしてください。 パネルが変形し破損の恐れがあります。

 ・室内ユニットの取付高さはパネル取付後、コーナ開口部より微調整ができ ます。

(詳細は 6パネルの取付 をご参照ください。)

必ず10~14の範囲内とすること。









- ・パネルの取付方向は室内ユニットに対し方向性があり ます。
- ・パネルは、右図に示す方向で取付けてください。
- ・パネル吸込部の「ドレン排水」と室内ユニットのドレン配管の位置を合わせてください。
- ・パネル吸込部の「配管側」と室内ユニットの冷媒配管 の位置を合わせてください。

ご注意 ・右図以外の方向で取付けると、風漏れの原因と なり、また電気配線の接続ができません。





- 1. パネルの仮止
- ・パネルの仮止用ハンガーを起こします。(2か所)
- ・パネルの仮止用ハンガーを室内ユニットのフックにかけて、パネルを室内ユニットに吊るします。










⑨ 吸込グリルの取付

パネルと吸込グリルには方向性がありません。

<標準パネル、エアフレックスパネルの場合>

吸込グリルの取付方法は ③ 吸込グリルの取外しの手順を逆に作業してください。

- 1. 吸込グリルのヒンジをパネルのヒンジ挿入穴に取付けてください。(吸込グリルのヒンジは4辺どこでも取付可能で す。)
- 2.吸込グリルのヒンジを取付後、ストッパー(2か所)を「OPEN」の方向へ押したまま、閉じてください。 両方のストッパーから「カチッ」と音がしたことを確認してください。

〈取付け〉





-

- 2.ワイヤーを通してあるワイヤーガイドを吸込グリルの4コーナの取付部に固定して装着します。
- 3. ワイヤーガイドを吸込グリルに外側から内側にスライドさせながら装着してください。
- 装着の際、取付部の隙間をワイヤが通過するようにワイヤーの向きに注意して確実に取付けてください。 4. ワイヤーガイド装着後、ワイヤーの曲がり、ねじり、噛込みがないことを確認してください。
- サイヤーガイト装着後、サイヤーの曲がり、なしり、咽込みがないことを推認してくたさい
 ご注意



⑩ パネルの設定

<ルーバの動作範囲設定(フリーフロー設定)>

ワイヤードリモコンを使用することで、吹出口のルーバの動作範囲を変更することができます。本モードで上限位置と下限位 置を設定すると、ルーバは設定された上限位置と下限位置の間で動作します。各ルーバ毎に個別の動作範囲の設定が可能です。

<エアフレックスの設定(ドラフト防止設定)>

エアフレックスパネル,ラクリーナパネルを取付け、配線接続をするだけではエアフレックスは作動しません。 エアフレックスを作動させるために、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、ドラフト防止設定を有効にし てください。(ワイヤードリモコンRC-DX2、RC-D4G以前、ワイヤレスリモコンRCN-D3G以前のリモコンでは設定できません。) 本モードで有効に設定すると運転開始時にエアフレックスが作動し、運転中は常時エアフレックスが開いています。また、停止 時にエアフレックスは閉じます。各吹出口毎に有効/無効の設定が可能です。 設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

<人感センサの設定(赤外線センサー設定)>

エアフレックスパネル, ラクリーナパネルを取付け、配線接続をするだけでは人感センサは機能しません。 人感センサを機能させるために、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、赤外線センサー設定を有効にして ください。(ワイヤードリモコンRC-DX2、RC-D4G以前、ワイヤレスリモコンRCN-D3G以前のリモコンでは設定できません。) 設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

<吸込グリル昇降の設定(グリル昇降操作)>

ラクリーナパネルを取付け、配線接続をするだけでは吸込グリルの昇降はできません。 吸込グリルの昇降を可能にするために、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、吸込グリル昇降を有効にし てください。

設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

<吸込グリル下降長さの設定(降下長設定)>

吸込グリルの下降長さをお好みの下降長さに設定することができます。工場出荷時は2mに設定されています。 お好みの下降長さにしたい場合は、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、吸込グリルの下降長さを設定し てください。

設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

ご注意 <ワイヤゆるみ検知機構について> ラクリーナパネルには、ワイヤーの絡まり防止の ため、「ワイヤゆるみ検知機構」を装備していま す。吸込グリルを吊ったワイヤがゆるんだ場合、 ワイヤーゆるみ検知スイッチが働き、自動昇降 用モータが自動停止します。 パネル据付後、グリルが動かない場合、「ワイヤ ーゆるみ検知機構」が作動している可能性があり ますので、据付時にワイヤーの噛込み、絡まり 等が無いか、ワイヤー経路をご確認ください。



① 配原投入前の吸込グリルの仮固定 くラクリーナパネル> Sing (1) 電源投入前に吸込グリルを収納したい場合は、付属のクランブで吸込グリルを仮止めすることができます。 2. パネルの4コーナに付属のクランブを図のようにねじ止めしてください。(4コーナとも) 3. ワイヤーを折曲げたり、かみ込んだりしないように注意しながら、持ち上げパネルに収納してください。 4. 取付けたクランブを図のように吸込グリル側に折曲げ、吸込グリルを固定してください。 4. 取付けたクランブを図のように吸込グリルの昇降装置が故障する恐れがあります。 7. クランブを装着したまま昇降動作を行った場合、吸込グリルの昇降装置が故障する恐れがあります。 5. 仮固定が終わったら、クランブを取外した上で、コーナリッドをねじ止めしてください。

8.2 リモコンの取付

(1) eco タッチリモコン (RC-DX3C)

この据付説明書は、リモコン関連の据付方法・注意事項を記載しております。 室内ユニット・室外ユニット・他に付属の説明書と合わせてご覧ください。 正しく工事していただくために、工事前に、必ずこの説明書をよくお読みください。

1. 安全上のご注意
●工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事
をしてくたさい。 いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
▲ 警告 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく 可能性が大きいもの。
▲ 注意 誤った取扱をしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可
能性があるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。
●本又中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。
●お使いになる方は、この説明書をいつでも見られるところに大切に保管して
ください。移設・修理の場合、工事される方にお渡しください。また、お使い



	▲警告
0	●据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。
0	●据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。 据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
0	●据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。 当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。
0	●据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。 強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。
0	●電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。
0	●据付工事は、必ず電源をしゃ断して行う。 感電、故障や動作不良の原因になります。
\bigcirc	●改造は絶対にしない。 感電、火災、故障の原因になります。
0	●修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF にする。 修理・点検にあたって、電源ブレーカが ON のままだと、感電およびケガの原因になります。
\bigotimes	●特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス(アンモニア・硫黄化合物・酸など)の多いところや、酸性やアルカリ 性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電、 火災、故障の原因になります。
\bigcirc	●大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。 感電、火災、故障の原因になります。
\bigcirc	●洗濯室など水のかかる所では使用しない。 感電、火災、故障の原因になります。
\bigcirc	●ぬれた手で操作しない。 感電の原因になることがあります。



3. 据付場所



5. 複数リモコン使用時の親子設定



お知らせ パソコン接続について

USBコネクタ (mini-B) を介してパソコンからの設定が可能です。 上ケース下面カバーを外して接続してください。 使用後はカバーを元の位置にはめてください。 接続には、専用のソフトが必要です。 詳細は、ホームページを参照してください。

し し し い SB 端子

お知らせ パスワード初期化

管理者パスワード(日常使用する項目設定用)とサービスパスワード(据付・試運転・メンテナンス用)があります。
 管理者パスワード初期値は、0000です。設定変更ができます(取扱説明書参照)。
 管理者パスワードを忘れた場合は、管理者パスワード入力画面で[F1][F2]スイッチを同時に5秒長押しするとパスワードは初期化されます。
 サービスパスワードは、9999です。設定変更ができません。
 管理者パスワード入力の時、サービスパスワードでも受付られます。



おねがい

1つのリモコンに複数台のFDTを接続する場合、パネルの種類をエアフレックス機能のあるパネルか、標準パネルのどちらかに統一し てください。

PJA012D729

室内ユニットの据付説明書と共にお読みください。



「リモコンコードを端子台に接続してください。
 リモコンの端子(X,Y)と室内ユニットの端子(X,Y)とを接続してください。
 (X,Yの極性はありません。)
 取出し方向によって、配線経路は
 右図の通りとなります。



リモコン内部のリモコンコードは、0.3mm²(推奨) ~最大 0.5mm²以下としてください。また、リモコンケース内を通る部分はシース部を皮むきしてください。

各配線の皮むき長さは、	下記の通りです。

左上取出しの場合	中央取出しの場合	
X 配線:215mm	X 配線:170mm	シース部
Y 配線:195mm	Y 配線:190mm	★ 皮むき長さ

- ⑥ リモコンコードが噛みこまないように、上ケースを元通り取付け、外したねじで固定してください。
- ⑦ 露出取付の場合は、リモコンコードがたるまないようにコードクランプ等で壁面に固定します。

リモコンコードを延長する場合の注意 最大総延長600m

リモコンコードは 0.3mm²×2 心です。
 延長距離が 100m を超える場合は、下記サイズに変更してください。
 ただし、リモコンケース内を通る配線は最大0.5mm²以下とし、リモコン外部の近傍で
 配線接続により、サイズ変更してください。配線接続する際は、水分等が浸入しない
 様な処置を行ってください。また、配線の接続は、接触不良のない様確実に行ってください。
 100~200m 以内・・・・・0.5mm²×2 心
 300m 以内・・・・・0.75mm²×2 心
 400m 以内・・・・・1.25mm²×2 心
 600m 以内・・・・・2.0mm²×2 心

複数リモコン使用時の親子設定

室内ユニット1台(または1グループ)に対して最大2個までのリモコンを接続できます。



子リモコンの切換スイッチ SW1を「子」に設定してください。工場出荷時は「親」設定です。 (注)リモコンセンサ有効設定は親リモコンのみ可能です。

親リモコンを室温検知させる位置に取付けてください。 リモコンの親子設定をした場合、後操作優先で運転されます。

電源投入時の表示

電源投入時、リモコンとエアコンの通信が確定する間、リモコンには、下記表示がでます。 親リモコンの場合:「内機確認中 親」 子リモコンの場合:「内機確認中 子」

室内ユニット1台(または1グループ)に、1個のリモコンを接続する場合は、必ず親リモコン (出荷時設定)としてください。子リモコンにすると、通信ができません。 上記表示と同時に、最初の2秒間、記号又は数字が点灯いたします。 これらはリモコンのソフトウェアの管理番号を表示させているものであり、異常コードの表示ではありません。

ΠЬ RE 内機確認中 親

※左記記号は一例です。 別の記号が出る場合もあります。

リモコンと室内ユニットの通信ができない状態が30分程度続くと、下記表示がでます。 室内ユニットおよび室外ユニットの配線および、リモコンの親子設定等をご確認願います。



8.3 電気配線工事

電気配線工事は電気	記録備技術基準および内線規程に従い、	電力会社の認定工事店で行	ってください。	PSC012D139A 🛕
	安	全上のご注意		
●作業前に、この 安全のため必)「安全上のご注意」をよくお読みのう 「 ずお守りください 。	うえ正しく作業してください	0	
●誤った作業、行 し説明していま ●「 ▲警告」「▲首	F為をしたときに生じる危害や損害を ≂すので、必ずお守りください。 ⊧意 」の意味	▲警告 」と ▲注意 」に区	分し、お守りいただく	、内容を「図記号」を使用
▲警告	守らないと、死亡または重大な障害に ついて説明しています。	いたる危険性がある事項に		
▲注意 ·	守らないと、傷害や物的損害ある事項	について説明しています。		_
●ここで使われる●下記のことを必	ō"図記号"の意味は右のとおりです。 ず守ってください。守らないときは、!	_◇ 絶対に行わない ↓ ● 感電による火災、感電または	● 必ず指示に従い行う 過熱、ショートによる	」 火災のおそれがあります。
		⚠警告		
 ●電気工事は電 て施工し、必 	1 気工事士の資格のある方が、「電気設 がず専用回路を使用する。 シェーックをする。	備に関する技術基準」、「内総	泉規程」および電気配	線工事説明書に従っ
 電源回路谷重 ●配線は、所定 接続や固定が 	『个走や施工个幅かあると感電、火災の 2のケーブルを使用して確実に接続し、 ぶ不完全な場合は 登執 火災などの回	つ原因になります。 端子接続部にケーブルの外 夏因になります。	力が伝わらないように	固定する。
●室内外ユニッ カバーの取付	・ト間の配線は、端子カバーが浮き上た か不完全な場合は、端子接続部の発素	がらないように整形し、カバ 熱、火災や感電の原因になり	ーを確実に取付ける。 ます。	Ŏ
●別売品は、必ご自分で取付	が <mark>ず当社指定の部品を使用する。また、</mark> すをされ、不備があると、水漏れや感電	取付は専門業者に依頼する。 電、火災などの原因になりま	す。	Ð
 	こしない。また、修理はお買い上げの則 ^ず あると水漏れや感電、火災などの原因	反売店に相談する。 国になります。		\bigcirc
 ●室内外ユニッ 据付に不備か 	ノトを移動再設置する場合は、販売店ま 「あると水漏れや感電、火災などの原因	または専門業者に相談する。 国になります。		0
 ●至内ユニット 点検・修理に 	◇の修理・点梗作美に除しく 電源フレ こあたって、電源ブレーカがONのます ◇た後に電気工事をする	ノー刀」を必ず UFF g る。 まだと、感電およびファン回	転によるケガの原因に	
感電、故障や	かた後に电Xに手をする。 ・動作不良の原因になります。			
		⚠注意		
 ●アース(接地 アース線は、 故障や漏電の 	b)を確実に行う。 ガス管、水道管、避雷針、電話のア−)とき感電や火災の原因になることがま	- ス線に接続しないでくださ あります。	い。アース(接地)カ	ぶ不完全な場合は、 🔮
 ●電源には必す 漏電しゃ断器 	™漏電しゃ断器(高調波対応品)を取付 ╬が取付けられていないと感電や火災0	付ける。 D原因になることがあります	0	0
 ●正しい容量の 不適切な容量 	全極しゃ断するブレーカ(漏電しゃ断器 しのブレーカを使用すると故障や火災の	器・手元開閉器(開閉器+ B ᠯ D原因になることがあります	種ヒューズ)・配線しゃ 。	・断器)を使用する。
 ●正しい容量の 針金や銅線を 	Dヒューズ以外は使用しない。 注使用すると故障や火災の原因になるこ	ことがあります。		\bigcirc
●電源配線は、 漏電や発熱・	電流容量に合った規格品の配線を使用 火災などの原因になることがあります	月する。 す。 この絵本(分四) たい、		
 ●至内外接続用 また、異なっ 端子台のねじ 	ヨ峏ナヨのよび電源用峏ナヨに単緑とる bたサイズの単線またはより線を併用し がゆるみや接触不良が生じ、発煙・発灯	∇り緑を併用しない。 ラない。 ∀の原因になることがありま	す。	\otimes
 ●運転停止後、 必ず5分以上 	すぐに電源を切らない。 上待ってください。水漏れや故障の原E	因になることがあります。	7.0	\bigcirc
 ●電源ブレーナ 火災や水漏れ 	コによるエアコンの運転や停止をしなし いの原因になることがあります。ファン	∩。 ∽が突然回り、ケガの原因に	なることがあります。	Ŏ
制御の切抜	4			
●室内ユニットの	▶ ○制御内容を下記方法にて切換可能です	す。([]は工場出荷時の言	受定)	

●室内ユニットの制御内容を下記方法にて切換可能です。(_____」は工場出荷時の設定) ●室内ユニットの制御内容を下記方法にて切換可能です。(_____」は工場出荷時の設定) ○ <u>案内アドレス(10位)</u> ○ SW2 室内アドレス(10位) ○ SW3 室外アドレス(10位) ○ SW4 室外アアドレス(10位) ○ SW5-1 (<u>i</u>t)) ○ SW5-1 (<u>i</u>t)) ○ SW5-2 室内アドレス(100位) ○ SW5-1 (<u>i</u>t)) ○ SW5-1 (*i*t)) /li

①電源・室内外配線の接続



①電源・室内外配線の接続(つづき)

電源仕様

●室内ユニットを個別に電源に接続する場合

①室内ユニット電源使用(②~③以外の機種)								
機種容量	漏電しゃ断器定格	開器容量	ヒューズ	電源線太さ	配線こう長	信号線	リモコン線	アース線
22-36形					298m			
45-56形	15A 20mA 0 1000	204	15 \	2.0 mm 2 $\times 2$	275m	0.75~1.25mm ²	0.2mm2×2i	2.0mm2
71-90形	TOA SUITA U.TSEC	30A	IJA	2.00007-22	179m	×2	0.500	2.011111-
112-160形					123m			
②高静圧ダクト、給気処理ユニット、加湿器付外気処理ユニット								
45-90形					149m	0.75 4.05 2		
112-160形	15A 30mA 0.1sec	30A	15A	2.0mm ² ×2	85m	0.75~1.25mm ²	0.3mm ² ×2心	2.0mm ²
224,280形	224,280形			28m	28m			
③床置形システムパッケージ								
112形	15A 30mA 0 1sec		15.0	2.0 mm 2×2	51m	0.75 - 1.05mm ²		
140,160形	30A		34m	0.75~1.25mm² ×2	0.3mm ² ×2心	2.0mm ²		
224,280形	20A 30mA 0.1sec		20A	3.5mm ² ×2	32m			

注 1. 配線こう長は、電圧降下2%とした場合を示します。上記の配線こう長を越える場合は、内線規程に従い、配線太 さを見直してください。

注 2. リモコン線の延長距離が100mを越える場合は、 ③リモコンの取付)に従い、配線太さを見直してください。

●複数の室内ユニットを一つの電源に接続する場合

室内 ユニット 合計電流	配線太さ (mm ²)	配線こう長 (m)	配線用しゃ断器 定格電流	
7A以下	2	21	20A	
11A以下	3.5	21	20A	
12A以下	5.5	33	20A	
16A以下	5.5	24	30A	
19A以下	5.5	20	40A	
22A以下	8	27	40A	
28A以下	8	21	50A	

注1. 表中のこう長は、室内ユニットを直列に接続した場合 の値を示します。また、室内ユニット合計電流別に電圧 降下を2%以内とした場合の配線太さとこう長を示して います。電流が左表の値を超える場合、内線規程に従 い配線太さを見直してください。

注2. サービス時 (電源OFF時) のため、別の冷媒配管系統 の室内ユニットを同一電源とすることは避けてください。

漏電しゃ断器の定格感度電流は、下記計算式と判定方法を参照ください。

注3. 下記に示す計算式は目安であり、現地設備、工事内容により異なる場合があります。漏電しゃ断器が頻繁に作動する場合は、現地設備、工事内容に適した漏電しゃ断器を選定してください。

<配線係数>

<計算式> 必要感度電流 = (各室内ユニットの機種係数×台数)の合計値 + (配線係数×配線長[km])

<機種係数>

機種	係数
FDT, FDTC	3.5
FDTW, FDTS, FDR, FDU, FDE, FDK, FDU-F	2.5
その他	1

電源配線径	係数
2.0mm ²	50
3.5mm ²	60
5.5mm ²	60
8.0mm ²	60

<判定方法>

(i) 必要感度電流≦30

(ii) 30<必要感度電流≦100

定格感度電流30mA(0.1s以下)品をご使用ください。 原則、必要感度電流が30mA以下となるよう漏電しゃ断器の系統分割をしてください。 系統分割が難しい場合は、接地抵抗値が内線規程に基づいた値以下となる様確実に接 地工事を行った場合に限り、定格感度電流100mA(0.1s以下)品の使用が可能です。 漏電しゃ断器の系統分割(追加)が必要です。

(iii) 100<必要感度電流

冷暖フリーマルチの場合

分流コントローラの配線

●本ユニットを冷暖フリーマルチとして使用する場合は分流コントローラ(別売品)に付属の据付説明書をご覧ください。

②アドレス設定

アドレス設定は、(1)手動アドレス設定、(2)自動アドレス設定の2方法ができます。 自動アドレス設定の場合、アドレス設定後、ワイヤードリモコンからアドレスの変更が可能です。 設定方法は、室外ユニットに付属の説明書をご覧ください。

③リモコンの取付(別売部品) ●次の位置へ取付けないでください。 ○直射日光の当たる所 ○発熱器具に近い所 ○湿気の多い所、水が飛散する所 ○取付面が発熱・結露する所 ○油の飛沫や蒸気が直接触れる所 ○取付面の凹凸がある所 リモコン取付・配線 ①リモコンの取付は、リモコン付属の説明書に従ってください。 ②リモコン線は、0.3mm²×2心の電線またはケーブルを使用してください。配線の被覆は1mm以上のものを使用してくだ さい。(現地手配) ③リモコン線の総延長は600mです。 延長距離が100mを超える場合は、下記サイズに変更してください。ただし、リモコンケース内を通る配線は最大0.5mm² 以下とし、リモコン外部の近傍で配線接続により、サイズを変更してください。 100~200m以内・・・・0.5mm²×2心 室外ユニット 室外ユニット 300m以内・・・・0.75mm²×2心 No. 01 No. 02 (A) (B)(A) (B)400m以内・・・・1.25mm²×2心 600m以内・・・・2.0mm²×2心 信号線 ④誤動作する場合がありますので、多心ケーブルの使用は避けてく 室内ユニット (魚) (筋) 室内ユニット (人) (人) ださい。 室外No. 01 室外No. 02 室内No. 04 (X) Y 室外No. 01 <u>义</u> 义 ⑤リモコン線はアース(建物の鉄骨部分または金属など)からでき るだけ離してください。 ⑥リモコン線は確実にリモコンと室内ユニットの端子台に接続して 室内ユニット (人) (男) 室内ユニット人の ください。(極性はありません) 室外No. 01 室外No. 02 室内No. 02 🗶 🍸 室内No. 05 🛞 (\mathbf{Y}) 1リモコンによる複数台室内ユニット制御 (1)1つのリモコンで複数台のユニット(最大16台)をグループ制 室内ユニット人の 御できます。 室内ユニット (名) (8) 室外No. 01 室外No. 02 室内No. 06 (文 Y) 同一モード、同一室温設定で運転します。 室内No. 03 🚫 🍸 ②グループ制御用に各室内ユニット間を2心のリモコン線にて渡り リモコン線(無極性) 配線してください。 ③室内・室外No. を手動アドレス設定にてセットしてください。 ()¦ リモコン ¦ ○室内ユニット基板上のロータリスイッチSW1,SW2および ディップスイッチSW5-2により、室内No. を重複しないよ うに設定してください。 | 室内ユニット ! ④右図のように室外ユニットが複数台の場合でもリモコン複数台制 \otimes \otimes ---- リモコン線(無極性) 御可能です。 (ÓÓ) $\overline{\mathbb{O}}$ 複数リモコン使用時の親子設定 リモコン リモコン 室内1台(または1グループ)に対して、最大2個までリモコンを接続 [親」, [子」, できます。後操作優先で運転します。 ワイヤードリモコン2台、あるいはワイヤードリモコン+ ワイヤレスキット、あるいはワイヤレスキット2台のいずれかの組合せがで きます。 1個を「親」に、残りを「子」に設定してください。 ○ 注意 リモコンセンサ有効設定は親リモコンのみ可能です。親リモコンを室温検知させる位置に取付けてください。

③リモコンからの操作・確認方法

No.	項目	eco タッチリモコンから操作(RC-DX シリーズ)	標準リモコンから操作(RC-D シリーズ)	
1	リモコン系統内の 接続ユニットの接 続台数確認方法	[メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [サービスパ スワード] ⇒ [エアコン No. 表示]	 ①エアコン No. を押してください。 ②▲▼ボタンで室内ユニットのアドレスを1台ずつ確認してください。 	
2	リモコン系統内の 接続室内ユニット の接続確認方法	[メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [サービスパスワード] ⇒ [エアコン No. 表示] ⇒ [個別送風運転]	 ①エアコン No. を押してください。 ②▲▼ボタンで室内ユニットのアドレスを選択してください。 ③ [運転切換]を押してください。送風運転します。 	
3	親子リモコン設定	[メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [リモコン設定] ⇒ [サービスパスワー ド] ⇒ [リモコン親子設定]	子リモコン切換スイッチ(SW1)を「子」に設定してく ださい。	
4	運転データの確認 方法	[メニュー]⇒[サービス設定]⇒ [サービス・メンテナンス]⇒ [サービスパスワード]⇒ [運転データ表示]	[点検]⇒運転データ表示▼⇒[セット]⇒ データ確認中⇒室内機選択⇒▲▼ボタンで接続されて いる室内アドレスを1台選択⇒[セット]⇒ データ確認中⇒▲▼データ選択	
5	点検表示の確認 方法	[メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [サービスパスワード] ⇒ [点検表示]	[点検] ⇒運転データ表示▼⇒ [▼] ⇒ エラーデータ表示▲⇒ [セット] ⇒ データ確認中⇒データ表示	
6	リモコンからの 冷房試運転方法	[メニュー]⇒[サービス設定]⇒ [据付設定]⇒[サービスパスワード]⇒ [試運転]⇒[冷房試運転]⇒[開始]	 [運転/停止]を押し、運転させてください。 [運転切換]により、「冷房」を選択します。 [試運転]を3秒以上押します。表示が、「冷房試運転▼」となります。 (冷房試運転▼」の表示で、[セット]ボタンを押すと、 冷房試運転を開始します。表示は「冷房試運転」となります。 	
7	リモコンから ドレンポンプ 試運転方法	[メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [据付設定] ⇒ [サービスパスワード] ⇒ [試運転] ⇒ [ドレンポンプ試運転] ⇒ [運転]	 ① [運転/停止]を押し、運転させてください。表示が 「冷房試運転▼」となります。 ② [▼]を一度押し、「ドレンポンプ運転」を表示させ ます。 ③ [セット]を押すと、ドレンポンプ運転を開始します。 表示:「セットで停止」 	
」 リモ 説明				

④室内基板CNTコネクタの機能



●出力1~4,入力1・2を下記の項目より自由に選択・設 定することができます。

工場出荷時は下記のように設定されています。

出力

1	運転出力	8	ファン運転出力3	
2	暖房出力	9	デフロスト,油戻し出力	
3	コンプ ON 出力	10	換気出力	
4	点検(異常)出力	11	ヒータ出力	
5	冷房出力	12	フリークーリング出力	
6	ファン運転出力1	13	室内過負荷異常出力	
7	ファン運転出力2			
入力				
1	運転 / 停止	5	設定温度シフト	
2	運転許可禁止	6	強制サーモ OFF	
3	緊急停止	7	一時停止	
4	冷房 / 暖房	8	静音モード	
工場	 工場出荷時の設定			
CNIT	2 出力1 運転出力	CNIT	5 出力 / 占梌 (異党) 出力	

CNT-3 出力2 暖房出力 CNT-6 入力1 運転 / 停止 CNT-4 出力3 コンプ ON 出力 CNTA 入力2 運転 / 停止	CNT-2 出力 1 運転出力	CNT-5 出力4 点検(異常)出力
CNT-4 出力3 コンプON出力 CNTA 入力2 運転/停止	CNT-3 出力2 暖房出力	CNT-6 入力1 運転 / 停止
	CNT-4 出力 3 コンプ ON 出力	CNTA 入力2 運転 / 停止

●設定の方法は97ページをご覧ください。

8.4 リモコンによる機能設定

(1) RC - DX3C リモコンの場合

- (a) 室内ユニットの機能や用途に合わせ、リモコンより機能設定をすることができます。 リモコンより設定可能な項目は下記の通りです。
- (b) 機能設定のながれ(画面タッチ操作により行なう)
 TOP画面より → 「メニュー」 → 各項目へ
- (c)機能設定のクリア

TOP画面より → 「メニュー 」 → 「サービス設定」 → 「サービス・メンテナンス」 → 「サービスパスワード」 → 「特殊操作」 → 「初期化設定」を選択することにより、 接続されているリモコン・室内ユニットの設定データが初期値(工場出荷時)になります。

(d) 詳細については、次ページ以降をご覧ください。

(i) リモコンの各部の名前とはたらき

(操作部) ⑤液晶表示部 バックライト付) メニュ・ 16:14(月) 風向 冷房 設定温度 -70 23 **23.0**° タイマ---設定 \$\$ ⊘ 停止してます。 A 。 F1: ハイパワー運転 F2:省工才運転 ഗ ③ F2スイッチ ④ 運転ランプ ⑥ USB接続口(mini-B) ① 運転/停止スイッチ (2) F1スイッチ

- ①運転/停止、②F1、③F2 スイッチ以外の操作は、液晶表示部を指で押すタッチパネル方式となっています。
- ① 運転/停止スイッチ

1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

② F1スイッチ ③ F2スイッチ

スイッチ機能変更で設定された機能操作 を行います。

④ 運転ランプ

運転中、緑色(黄緑色)に点灯します。異常 発生時は赤色(橙色)に点滅します。 運転ランプの輝度は、調整可能です。

⑤ 液晶表示部(バックライト付)

液晶表示部にふれると、バックライトが点灯します。

ー定時間操作が行われないと自動的に消灯 します。

バックライトの点灯時間は設定可能です。

バックライト有効設定時、バックライトが消灯 している状態で画面をタッチするとバックライト のみ点灯します。(①、②、③のスイッチ操作 は除く)

⑥ USB接続口

USBコネクタ(mini-B)によりパソコンとの接続 ができます。 使用方法は、パソコン側ソフト(ecoタッチリモ コンユーティリティソフト)に付属している取扱 説明書を参照ください。

- お願い
 - ・パソコンと接続する場合、他のUSB機器と同時に接続 しないでください。 また、ハブ等を経由せず、直接パソコンと接続してくだ さい。

(表示部)



- 53 -

(ii) **画面の流れ**





リモコンからの操作・設定

〈ecoタッチリモコンの凡例〉

A:ecoタッチリモコン付属の取扱説明書を参照ください。 B:ecoタッチリモコン付属の据付工事説明書を参照ください。 C:インターネットよりユーティリティーソフトを配信中です。

〈標準リモコンの設定操作可否〉

○:eco タッチリモコンと、ほぼ同等の機能設定・操作が可能です。
 △:eco タッチリモコンと、類似の機能設定・操作が可能です。
 空欄:標準リモコンには、この機能はありません。

	設定および	表示項目	詳細内容	RC- DX3C	RC- D4G
1.1	リモコンネットワーク				
1	複数室内機制御		リモコン1 台(リモコンネットワーク内)に最大 16 台室内ユニットを接 続制御できます。室内ユニット側にアドレスを設定します。		0
2	親子リモコン設定		リモコンネットワーク内に2個のリモコン(含むワイヤレスリモコン)を接続 できます。片側を「親」とし、片側を「子」として設定します。	В	0
2.T	OP 画面・SW 操作	F			
1	メニュー		制御・設定・詳細設定等の項目を追加します。	Α	
2	運転モード		冷房・暖房・送風・自動・除湿を設定します。	А	0
3	設定温度		室温を0.5℃単位で設定します。	А	0
4	風向		風向を設定します。おまかせ気流の有効 / 無効を設定します(FDKの場合)。※2	Α	\bigtriangleup
5	風量		風量を設定します。	А	0
6	タイマー設定		タイマー運転を設定します。	Α	0
7	運転/停止 SW		運転を開始します。/停止します。	Α	0
8	F1 スイッチ	* 1	F1 スイッチの割付られた機能で運転、操作を行います。	А	
9	F2スイッチ	* 1	F2 スイッチの割付られた機能で運転、操作を行います。	А	
10	言語切換	* 2	リモコンに表示する言語を選択します。 選択できる言語は下記です。 英語 / 日本語 ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / オランダ語 / トルコ語 / ポルトガル語 / ロシア語 / ポーランド語 / 中国語	A	
3.1	更利機能				
1	フリーフロー設定		各ルーバの可動範囲(上限位置―下限位置)を設定します。 FDKの場合は左限位置 - 右限位置も設定します。 ※2	А	\bigtriangleup
2	エアフレックス(風。 エアフレックスパネル	よけ)設定※ 1 レ組合せの場合※ 3	・詳細設定:各運転モード、各吹出口のエアフレックス (風よけ) 機構動 作の有効・無効を設定します。 ・ON/OFF 切換:詳細設定で、有効にされている各吹出口のエアフレック ス ON/OFF (作動中 / 停止中)を切換えます。	А	
3	タイマー設定	時間入タイマー	停止後、運転させたい時間を設定します。 ・1 ~ 12 時間の範囲を 1 時間単位で設定可能です。 ・運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	
		時間切タイマー	運転後、停止させたい時間を設定します。 ・1 ~ 12 時間の範囲を 1 時間単位で設定可能です。	А	
		時刻入タイマー	運転開始時刻を設定します。 ・設定時刻は5分単位で設定可能です。 ・1回のみ/毎日の切換が可能です。 ・運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	
		時刻切タイマー	運転停止時刻を設定します。 ・設定時刻は5分単位で設定可能です。 ・1回のみ/毎日の切換が可能です。	A	
		タイマー設定内容確認	各タイマーの設定内容を一覧できます。	Α	
4		* 1	おこのみ設定運転で使用する運転モード、設定温度、風量、風向を設 定します。おこのみ設定1、おこのみ設定2のそれぞれに設定が可能です。	A	
5	ウィークリータイマー		 1週間の入タイマーまたは切タイマーを設定します。 1日最大8パターンまで設定可能です。 設定時刻は5分単位で設定可能です。 祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。 運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。 	А	
6	るす番運転		お部屋を留守にするとき、お部屋は著しく高温 / 低温にならないように温 度を保ちます。	٨	
	管理者パスワード		・外温と制御温度により冷房 / 暖房を行います。 ・設定温度、風量の設定が可能です。	A	
7	換気換気機器組合せの	場合	換気の ON/OFF 操作を行います。 [メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [リモコン設定] ⇒ [換気設定] の設 定が必要です。 ・換気設定を「単独操作」に設定した場合、換気機器の運転 / 停止	A	0
* 1 * 2 * 3	 : RC-DX2 以前のリモ : RC-DX3 以前のリモ : RC-DX3A 以前のリ	ニコンには、この機能はあり ニコンには、この機能はあり モコンには、この機能はま	ができます。 」ません。 ※ 4:RC-DX3B 以前のリモコンには、この機能はありま ません。 ※ 5:標準リモコンには、この機能はありません。 がりません。	ません。	

	設定および	が表示項目	詳細内容	RC- DX3C	RC- D4G
8	言語切換設定		リモコンに表示する言語を選択します。 ・選択できる言語は下記です。 英語 / 日本語 ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / オランダ語 / ※2 トルコ語 / ポルトガル語 / ロシア語 / ポーランド語 / 中国語	A	
9	室外静音設定		室外ユニットの静音性を優先して運転します。 ・室外静音運転の開始・停止を設定します。	А	\bigtriangleup
10	見てみて		室内温度、室外温度、運転時間、消費電力量を表示します。 ・室内ユニットー室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	А	
11	消費電力量表示	% 1	今日、今週、今年の消費電力量をグラフで表示します。 昨日、先週、昨年と比較することができます。 ・室内ユニット―室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	А	
4. 省			管理者パスワード		
1	切忘れ防止タイマ-	-	運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ・設定時間は 30 ~ 240 分 (10 分単位)まで選択可能です。 ・設定「有効」の場合、毎回、タイマーが作動します。	A	
2	ピークカットタイマー		能力を制限する運転の開始時刻と停止時刻、能力制限率を設定します。 ・1 日最大 4 パターンまで設定可能です。 ・設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ・能力制限率は 0,40 ~ 80% (20%単位)から選択可能です。 ・祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。	A	
3	設定温度自動復帰		設定時刻後に設定した温度に戻ります。 ・暖房モード / 冷房モード他、各々設定可能です。 ・設定時間は 20 ~ 120 分(10 分単位)まで設定可能です。 ・設定時刻は 10 分単位で設定可能です。	A	
4	人感センサ制御	* 1	人感センサを使用の場合、パワーコントロールとオートオフの有効/無効を 設定します。	А	
	人感センサがある場		パワーコントロールの冷房時 / 暖房時設定温度を設定します。	А	
5. ∤	う手入れ				
1	フィルタサイン	フィルタサインの解除	フィルターサインの解除を行います。	А	\bigcirc
	リセット	次回清掃日の設定	次回清掃日の設定を行います。	А	\bigtriangleup
2	グリル昇降	ラクリーナパネル制御 ラクリーナパネル 組合せの場合	ラクリーナパネル グリルの昇降操作をします。 [メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [据付設定] ⇒ [グリル昇降操作]の 設定が必要です。	А	0
		降下長設定 管理者パスワード	グリル昇降長さを設定します。 ・0.1 ~ 4.0 mの範囲で設定できます。 ・設定長さは 0.1 m単位で設定可能です。 ・接続室内ユニット毎に設定できます。	A	0
		ダスト回収リセット お掃除パネル組合 せの場合	ダスト回収後にダスト回収タイマーをリセットします。	А	
2	お掃除パネル設定	お掃除自動設定	自動清掃の有効 / 休止を設定します。	Α	
3		清掃時間帯設定	自動清掃を開始する時間帯を設定します。	Α	
	管理者パスワード	清掃間隔設定	自動清掃する最小の間隔を設定します。	Α	
		ダスト回収設定	ダストの回収時期を設定します。	А	
		ブラシ清掃回数設定	ブラシの清掃回数を設定します。	А	
		ブラシ移動速さ ※4	ブラシ移動速さを設定します。	Α	
		ブラシ往復数 ※4	ブラシ往復数を設定します。	A	
※1 ※2 ※3	: RC-DX2 以前のリモ : RC-DX3 以前のリモ : RC-DX3A 以前のリ	コンには、この機能はあり コンには、この機能はあり モコンには、この機能はま	lません。 ※ 4:RC-DX3B 以前のリモコンには、この機能はありません。 ※ 5:標準リモコンには、この機能はありません。 約1ません。	ません。	

	設定および	「表示項目	詳細内容	RC- DX3C	RC- D4G
6	ユーザ設定				
1	初期設定	時刻設定	現在の日付・時刻を設定および修正を行います。 ・80 時間以内の停電の場合、内蔵バックアップ電源の働きにより時計 は動き続けます。	А	
		時刻表示設定		Α	
		サマータイム補正	現在時刻に対し、+1時間の補正を行います。	Α	
				Λ Λ	
		コンドノスト的金			
			ハックフォトの有効/ 無効、 黒灯 時间を改正しより。	A	ļ
		フザー音	タッチパネル操作時のフザー音のあり/なしを設定します。	A	
		運転ランプ輝度 ※1	運転ランプの輝度の調整を行います。	Α	
2	管理者設定 管理者パスワード	操作制限設定	 ・操作の許可 / 禁止を設定します。 [運転 / 停止][設定温度切換][運転モード切換][風向切換] [風量切換][ハイパワー運転][省エネ運転][見てみて][タイマー設定] [消費電力量表示] ※1 ※5 ・操作時の管理者パスワード要求を設定します。 [フリーフロー設定][グリル降下長設定] [ウィークリータイマー設定] [言語切換設定] [エアフレックス(風よけ)設定] ※1 ※5 	A	
		室外静音タイマー	室外ユニットの静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 ・静音運転開始時刻と終了時刻を設定可能です。 ・設定時刻は5分単位で設定可能です。	А	
		設定温度範囲	設定温度範囲を制限します。 ・運転モードによる温度範囲の制限が可能です。	А	\bigtriangleup
		温度設定刻み切換	設定温度の刻み (0.5℃ /1.0℃)を設定します。	A	
		設定温度表示切換	設定温度の表示の仕方を切換えます。	Α	
		リモコン表示設定	リモコン名称、室内ユニット名称を登録します。 室温表示のあり / なしを設定します。 点検コード、暖房準備、除霜運転中、自動冷暖の表示、リモコン・室温・ 外温表示のあり / なしを設定します。	А	
		管理者パスワード変更	管理者パスワードの変更を行います。	Α	
			管理者パスワードのリセットを行います。	В	
		スイッチ機能変更※1	F1、F2 スイッチの機能を設定します。 設定できる機能 [エアフレックス ON/OFF] ※3 [ハイパワー運転][省エネ運転][室外静音制御][るす番運転] [おこのみ設定運転1][おこのみ設定運転2][フィルターサインリセット] [グリル昇降][消費電力量表示]	A	
7. 1	ナービス設定				
1	据付設定	据付日登録	据付日を登録した場合、点検表示を行います。	В	
	サービスパスワード	サービス情報入力	リモ⊐ンに連絡先を登録することができます。 ・連絡先を半角 26 文字相当以内で登録できます。 ・連絡先 TEL 番号を 13 文字以内で登録できます。	В	
		試運転	試運転の開始/停止を制御できます。		
		冷房試運転	設定 5℃ 30 分間運転します。	В	
		ドレンポンプ計写声	ドレンポンプのみを演転します		
		レンホンノ武建築			
			レイルメー 清掃 ノフン 清掃理転します。 お お に がれ 組合せの 場合	В	
		タクト機静圧補正 	機外静圧補止機能付タクト形室内ユニット組合せの場合に操作できます。 ・接続室内ユニット毎に個別に設定できます。	В	
		自動アドレス変更	個別発停マルチシリーズ自動アドレス番号を変更することができます。	В	\bigtriangleup
		親室内機アドレス 設定	個別発停マルチシリーズ 設定された親ユニットのみ運転モード変更を許可し、親を設定したユニットは親ユニットから送られた運転モードに従って 運転します。	В	
		バックアップ制御	1 台のリモコンに室内ユニット2 台(2 グループ)は接続されている時にロー テーション運転、キャパシティバックアップ運転、フォルトバックアップ運転 の有効/無効が設定できます。	В	
		人感センサ設定 ※1 人感センサ付パネル の組合せの場合	リモコンに接続された室内ユニットの人感センサ検知の有効/無効を設定します。 無効の場合は、省エネ設定の人感センサ制御を行うことができません。	В	
		グリル昇降操作	ラクリーナパネル操作を有効に設定します。 ラクリーナパネル組合せの場合	В	0

設定および表示項目		表示項目	詳細内容	RC- DX3C	RC- D4G
2	リモコン設定	リモコン親子設定	リモコン親子設定の変更ができます。	В	0
	サービスパスワード	吸込センサー制御	1 台のリモコンに複数室内ユニットが接続されている場合、サーモ判定に 用いる吸込センサーを選択できます。 ・個別/親機/平均の選択が可能です。	В	
		リモコンセンサー	リモコンセンサーに切替えるモードを設定できます。 冷房/暖房で切替可能です。	В	
		リモコンセンサー補正	リモコンセンサー検知温度を補正できます。 冷房/暖房 別々に補正可能です。	В	
		運転モード選択	各運転モード毎に有効/無効を設定できます。	В	\bigtriangleup
		設定温度単位	設定温度の単位を設定します。 ・℃/℃の選択が可能です。	В	
		ファン速度	ファン速度の選択が可能です。	В	0
		外部入力設定	1 つのリモコンに複数室内ユニットが接続された場合、CnT 入力の適用 範囲が設定されます。	В	0
		上下ルーバ制御	上下ルーバの [4 位置停止] / [フリー停止] の切換ができます。	В	0
		左右ルーバ制御 ※2	左右ルーバの [固定位置停止] / [フリー停止]の切換ができます。	В	
		換気設定	換気ユニット組合せ制御が設定できます。	В	0
		停電補償	停電復帰した場合の制御内容を設定できます。	В	0
		設定温度自動設定	設定温度自動の有効/無効を選択できます。	В	
		風量自動設定	風量自動の有効/無効を選択できます。	В	
3	室内設定	風速設定	室内ユニットの風量タップを設定します。	В	0
		フィルターサイン	フィルターサイン点灯タイマーの設定が換えられます。	В	0
	サービスパスワード	外部入力1設定	外部入力1の制御内容を換えられます。	В	0
		外部入力1方式切換	外部入力1の信号方式を換えられます。	В	0
		外部入力2設定	外部入力2の制御内容を換えられます。	В	
		外部入力2方式切換	外部入力2の信号方式を換えられます。	В	
		暖房室温補正	暖房サーモ判定値を0~ +3℃の範囲で補正できます。	В	0
		吸込温度補正	吸込センサー検知温度を± 2℃の範囲で補正できます。	В	0
			冷房サーモ OFF 時のファン制御を変更できます。	В	0
		暖房ファン制御	暖房サーモ OFF 時のファン制御を変更できます。	В	Ō
		フロスト防止温度	冷房中室内ユニットの凍結防止制御の判定温度を変更できます。	В	Ō
		フロスト防止制御	冷房中室内ユニットの凍結防止制御作動後のファンタップアップを変更で きます。	В	0
		ドレンポンプ運転	冷房・除湿以外の運転モードでのドレンポンプ運転範囲を設定できます。	В	0
		冷房ファン残留運転	冷房停止・冷房サーモ OFF 後のファン残留運転を設定できます。	В	0
		暖房ファン残留運転	暖房停止・暖房サーモ OFF 後のファン残留運転を設定できます。	В	0
			暖房停止・暖房サーモ OFF ファン残留運転後のファン運転を設定できます。	В	0
		送風サーモ運転	送風時のサーキュレータ運転を設定できます。	В	
		外調機設定	マルチユニット外調機単独運転時の圧力制御を変更できます。	В	
		運転モード自動設定	運転モード自動判定方法を3種類から選択できます。	В	
		サーモ判定切換	サーモ判定を室外温度で補正することができます。	В	
		風量自動切換	風量自動運転における自動切換範囲を設定できます。	В	
		室内過負荷アラーム	運転開始 30 分後、設定温度と吸込温度の差が過負荷アラームで設定 した温度差以上ある場合、外部出力(CNT-5) から過負荷アラーム信号 を送信します。	В	
		外部出力設定 ※ 1	外部出力1~4に割り当てる機能を換えられます。	В	
<pre>{1 { 2 { 3 }</pre>	 	 サーモ判定切換 風量自動切換 室内過負荷アラーム 外部出力設定 ※1 コンには、この機能はあり モコンには、この機能はあり モコンには、この機能はあり 	サーモ判定を室外温度で補正することができます。 風量自動運転における自動切換範囲を設定できます。 運転開始 30 分後、設定温度と吸込温度の差が過負荷アラームで設定 した温度差以上ある場合、外部出力(CNT-5)から過負荷アラーム信号 を送信します。 外部出力 1 ~ 4 に割り当てる機能を換えられます。 /ません。 ※ 4:RC-DX3B 以前のリモコンには、この機能はありま しません。 ※ 5:標準リモコンには、この機能はありません。 がりません。	B B B ません。	

設定および	「表示項目	詳細内容	RC- DX3C	RC- D4G
4 サービス・ メンテナンス	エアコンNo. 表示	リモコン1 台に 16 台の室内ユニットを接続できます。 個別送風運転で 確認できます。	В	0
	次回点検日	次回の点検日を登録することができます。点検日に連絡先の表示をします。	ΑB	
	運転データ表示	室内ユニット+室外ユニットの運転データをモニターすることができます。	В	0
	点検表示			
	異常履歴表示	過去の異常履歴(点検コード・発生時間)を表示します。		
	異常時運転データ表示	直前の異常発生時の運転データを表示します。	Б	_
	異常時運転データ消去	異常時運転データが消去されます。	в	
	定期点検リセット	定期点検タイマーをリセットします。		
	室内設定保存	接続室内ユニット基板設定内容をリモコンへバックアップすることができます。	В	
	特殊操作	[室内アドレス消去][CPU リセット][初期化設定][タッチパネル調整] の 操作ができます。	В	
	室内機容量表示 ※1	リモコンに接続されている室内アドレス番号とその容量を表示します。	В	
	お掃除パネル点検	お掃除パネルの詳細点検操作ができます。	В	
8. 困ったときは・・・				
1 連絡先表示		登録した連絡先・TEL番号、サービスフロントセンターフリーコールを表示 します。 QR コードでインターネット接続⇒点検コード内容を検索できます。	A	
2 サービスを依頼され	.る前に Q & A	Q &Aが表示されます。	Α	
9. 点検表示				
点検表示確認		異常発生時の表示	А	\bigtriangleup
10. パソコン接続				
USB 接続		ウィークリータイマー設定他、パソコンから一括設定ができます。	С	
◆組合せ室内・室外コ	 Lニットの仕様により	、本内容が機能しない場合もあります。		

(iv) 設定の詳細 (RC-DX3C にて説明)

電源投入初期設定 1 電源投入時の表示に沿って親子リモコン設定を行います。 ・親子が設定されていない場合⇒(1) ・親子が設定されている場合⇒(2) (1) 親子が設定されていない場合 ①⇒②親子入力画面を表示します。 枠で囲まれた[親] 子 どちらかをタッチしてください。初期設定作業を開始します。 誤ってタッチした場合は、初期設定作業が終了後に設定変更することができます。(9. リモコン機能設定②) 室内ユニット1台または、1 グループに、2 個の eco タッチリモコンが接続されている場合、1 個目を「親」で設定開始すると 2 個目は 自動で子になります。 ご注意 ①スタート画面 2 親子設定入力画面 リモコン1台の場合は、「親」をタッチして ください。 初期状態では、どちらか選択されるま 親、子どちらかを設定して下さい。 で、待ち続けます。 リモコンバージョン: 0000 - 000 プログラムID: 000 子 親 |親を選択した場合 ③⇒④⇒⑤で画面が遷移します。 [子]を選択した場合 ①⇒⑧⇒⑤で画面が遷移します。 ③室内機検索中 ④室内機情報取得中 ⑤ TOP 画面 メニュー 16:14(月) 風向 冷房 設定温度 室内機検索中 室内機情報取得中 -70 봟 23.0° 52 タイマー設定 終了目安:約 1230秒 50 % ⊕ - 11 停止しています。 F1:ハイパワー運転 F2:省エネ運転 通信が10分間確定しない場合、赤LED が点滅します。 (2) リモコンの親子設定がされている場合 ⑥設定継続確認画面 ⑦初期化確認画面 ⑧初期設定中画面 電源立上げ前の設定を リモコンの設定を全て 初期化しますか? 継続しますか? リモコン初期設定中 はい いいえ はい いいえ はい ⑧⇒⑤で画面が遷移します。 はい ①⇒②で画面が遷移します。 いいえ⑦に画面が遷移します。 いいえ⑥に画面が遷移します。 表示が15秒間タッチされない場合ははい継続 初期化すると出荷状態に戻ります。 を認識して⑤画面に変わります。

2. 据付設定 試運転		
TOP画面 メニュー ⇒ サービス設定	⇒ [据付設定] ⇒ [サービスパスワード]	
①据付設定メニュー# 1	②据付設定メニュー#2	③据付日登録
据付設定 据付日登録	据付設定 親室内機アドレス設定(14)	据付日登録
サービス情報入力 < 4 試運転 < 7	バックアップ制御 <15	
ダクト機静圧補正 ~11) 自動アドレス変更 ~12	グリル昇降操作 ~19	2010/11/1
次ページ)戻る	前ページ 戻る 操作を選択してください。	年月日を設定してください。 セット 戻る
選択した画面に移ります。	選択した画面に移ります。	▲ ▼ で設定してください。 セット で登録されます。
④サービス情報入力	⑤連絡先名登録	⑥連絡先 TEL 登録
サービス情報入力 連絡先名		連絡先TEL
連絡先TEL <u>〈</u> 6)	カナ 漢字 汉字 A B C D E F G H I	0123-456-7899 01234 削除
		56789 tvh
戻る 操作を選択してください。	削除 次 戻る 名称を入力してください。	電話番号を入力してください。 戻る
お客様がサービスを依頼される際の連絡先を入 カしてください。	連絡先名を半角26文字相当以内で入力し、 「セット」ボタンをタッチしてください。	連絡先電話番号を13文字以内で入力し セット」ボタンをタッチしてください。
⑦試運転	⑧冷房試運転	⑨ドレンポンプ試運転
▶ ▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	冷房試運転	ドレンボンプ試運転
ドレンボンブ試運転 周波数固定運転	開始	V9-4-
お掃除試運転 <10)	治房5℃で30分間試運転します。 30分経過及び、TOP画面で運転/停止、 運転モード、設定温度を変更すると	
戻る	試進戦を終了します。 戻る	操作を選択してください。
選択した画面に移ります。	停止中に操作可能です。室温が低く冷房試 運転ができない場合、設定を 30 分間 5℃に して運転します。	ドレンポンプのみで運転が可能です。
⑩お掃除試運転	①ダクト機静圧補正	
	ダクト機静圧補正	
ブラシ清掃① ブラシ清掃②		
戻る 操作を選択してください。	▲▼で補正値の変更ができます。 戻る	
FDTお掃除ラクリーナパネルを組合せる場合に	機外静圧補正機能付ダクト形室内ユニットを組	



	(つつき)	
18人感センサー設定		190 グリル昇降操作設定
人感センサー		グルル昇降操作
無効		無効 有効50Hz
		有効60Hz
設定を選択してください。		操作を選択してください。
モコンに接続されている室内ユニットの:	赤外線	ラクリーナパネルを組合せる場合は、据付
シサーの 有効 / 無効かを選択します。		の電源周波数をタッチしてください。
ご注意		ご注意
・人感センサーを採用のお客様は上記の	設定を行ってください。	ラクリーナパネルを採用のお客様は、
人の活動量を検知させたい室内ユニッ 赤外線センサー(人感センサー)設定	トを有効にしてください。 が無効の場合には、人の活動量を検知しない	上記の設定を行ってください。
ため赤外線センサー制御(パワーセー) ・4 形以前の室内ユニットは、赤外線セン	ブ、オートオフ)を行いません。 ・サー(人感センサー)設定を有効にできません。	
赤外線センサー(人感センサー)設定: れます。	をタッチとすると、「操作無効です」と表示さ	
100.70)	
	一一 リモコン設作 一一 リート スハスワート	
①リモコン設定メニュー		1
①リモコン設定メニュー		
 ①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン設定 リモコン規子設定 (2) 吸込センサー制御 (3) 	→ 「リモコン設定」→ 「リービスパスリート <u>リモン設定</u> 温度設定単位 <u>√7</u> ファン速度 <u>√8</u>	<u> リモコン設定</u> 換気設定 <12 停電補償 <13
①リモコン設定メニュー リモコン親子設定 マ込センサー制御 (3) リモコンセンサー	→ 「リモコン設定」 → 「リーヒスパスウート <u>リモコン設定</u> 温度設定単位 <u>〈7)</u> ファン速度 <u>〈8</u> 外部入力設定 <u>〈9</u>	UE=>設定 換気設定 <12
① リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン設定 リモコン規子設定 〈2) 吸込センサー制御 リモコンセンサー リモコンセンサー ソモコンセンサー ジー リモコンセンサー (1) ジー	→ <u>リモコン設定</u> <u>山度設定単位 (7)</u> ファン速度 (8) <u>ク</u> <u>ク</u> <u>ク</u> <u>ク</u> <u>ア</u> ン速度 (8) <u>ク</u> <u>ク</u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u>	リモコン設定 換気設定 <12
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン設定 リモコン規注 リモコン規注 リモコン規注 リモコン規注 リモコン規注 リモコン規注 リモコン規注 マン設定 リモコンセンサー制御 ・3 リモコンセンサー リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・5 運転モード選択 ・6	→ 「 <u>リモコン設定</u> <u> 」 度設定単位 〈7</u> ファン速度 <u> ~ 8</u> <u> </u> 外部入力設定 <u> ④</u> 上下ルーバ制御 <u> ~ 10</u> <u> 左右ルーバ制御 <u> ~ 10</u> <u> </u> 反次ページ <u> </u> 戻る</u>	<u> リモコン設定</u> 換気設定 <12 停電補償 <13 設定温度自動設定 <14 風量自動設定 <15 前ページ 戻る
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 (2) 吸込センサー制御 (3) リモコンセンサー リモコンセンサー補正 (5) 運転モード選択 (6) 炊ページ 操作を選択してください。	 → 「リモコン設定」 → 「リーヒスパスウート → 「リモコン設定」 → 「リーヒスパスウート → 「□ → 「□ ↓ 下ルーバ制御 <10 ± 右ルーバ制御 <10 操作を選択してください。 → 「□ ↓ ページ 戻る 操作を選択してください。 	リモコン設定 換気設定 停電補償 設定温度自動設定 風量自動設定 前ページ 展る 操作を選択してください。
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 ② 吸込センサー制御 ③ リモコンセンサー リモコンセンサー ジェンセンサー ジェンセンサー ジェンセンサー (6) 変称モード選択 ジェンセンサー 火ページ 戻る 線作を選択してください。	→ <u>リモコン設定</u> 温度設定単位 <u>7</u> ファン速度 <u>8</u> 外部入力設定 <u>9</u> 上下ルーバ制御 <u>10</u> 左右ルーバ制御 <u>11</u> 順ページ 戻る 操作を選択してください。	リモコン設定 換気設定 (12) 停電補償 (13) 設定温度自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 操作を選択してください。
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 ・2 吸込センサー制御 ・3 リモコンセンサー リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・5 運転モード選択 ・6 次ページ 尿る 課駅した画面に移ります。 ②リモコン親子設定	 ✓ 「リモコン設定」 → 「リーヒスパスウート <u>山田之設定</u> <u>温度設定単位 〈7</u> <u>ファン速度 〈8</u> <u>外部入力設定 〈9</u> <u>上下ルーバ制御 〈10</u> <u>左右ルーバ制御 〈10</u> <u>左右ルーバ制御 〈11</u> <u>東へジ 戻る</u> <u>操作を選択してください。 </u> <u>③吸込センサー制御</u> 	リモコン設定 換気設定 (12) 停電補償 (13) 設定温度自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 操作を選択してください。 戻る 室内ユニットの吸込センサーの検知温度により モ判定を行います。1台のリモコンに複数室
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 (2) 吸込センサー制御 (3) リモコンセンサー リモコンセンサー (4) リモコンセンサー リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (5) 運転モード選択 (6) 次ページ 尿る 線作を選択してください。 認知した画面に移ります。 (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (2) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (8) (9) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) <td> → 「リモコン設定」 → 「リーヒスパスウート → 「夏を設定単位 (7) ファン速度 (8) 外部入力設定 (9) 上下ルーバ制御 (10) 左右ルーバ制御 (1) 前ページ 反ページ 戻る 操作を選択してください。 ③吸込センサー制御 </td> <td>リモン設定 換気設定 (12) 停電補償 (13) 設定温度自動設定 (14) 風量自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 操作を選択してください。 戻る 空内ユニットの吸込センサーの検知温度により モ判定を行います。1 台のリモコンに複数室ドニットが接続されている場合、サーモ判定に用 吸込温度センサーを選択できます。</td>	 → 「リモコン設定」 → 「リーヒスパスウート → 「夏を設定単位 (7) ファン速度 (8) 外部入力設定 (9) 上下ルーバ制御 (10) 左右ルーバ制御 (1) 前ページ 反ページ 戻る 操作を選択してください。 ③吸込センサー制御 	リモン設定 換気設定 (12) 停電補償 (13) 設定温度自動設定 (14) 風量自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 操作を選択してください。 戻る 空内ユニットの吸込センサーの検知温度により モ判定を行います。1 台のリモコンに複数室ドニットが接続されている場合、サーモ判定に用 吸込温度センサーを選択できます。
①リモコン設定メニュー リモコン親子設定 リモコン親子設定 ② リモコンセンサー (1) リモコン規子設定 (2) 吸込センサー制御 (3) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (5) 運転モード選択 (6) 次ページ 尿る 線	 リモコン設定 <u> </u>	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
① リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 〈2) 吸込センサー制御 リモコンセンサー リモコンセンサー リモコンセンサー ジャページ 厚る 次ページ 課転モード選択 〈6) 次ページ 課転してください。 課択した画面に移ります。 ② リモコン親子設定 現 子	 リモコン設定 <u> </u>	リモコン設定 換気設定 (12) 停電補償 (3) 設定温度自動設定 (14) 風量自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 展る 操作を選択してください。 室内ユニットの吸込センサーの検知温度により モ判定を行います。1 台のリモコンに複数室に ニットが接続されている場合、サーモ判定に用 吸込温度センサーを選択できます。 1. (個別):各々の室内ユニットの吸込温度でサ 判定します。ブルーラル接続されている場合 ルーラル親機の吸込温度を基準とします。
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン親子設定 ② リモコンセンサー (1) リモコン親子設定 (2) 吸込センサー制御 (3) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (5) 運転モード選択 (6) 次ページ 康る (次ページ) 原る (2) リモコン親子設定 (2) リモコン親子設定 (2) リモコン親子設定 (2) リモコン親子設定	→ リモコン設定 → リービスパスワード 温度設定単位 √7 7 ファン速度 -8 外部入力設定 -9 上下ルーバ制御 (10) 左右ルーバ制御 (11) 「前ページ」次ページ」戻る 操作を選択してください。 「3)吸込センサー制御 「限機 平均	 リモコン設定 換気設定 √12 停電補償 √13 設定温度自動設定 √14 風量自動設定 √14 風量自動設定 √14 ţmページ ↓ 「「」」 ţmページ ↓ 「」
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 ② リモコンセンサー (1) リモコン規子設定 (2) 吸込センサー制御 (3) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (5) 運転モード選択 (6) 次ページ 尿る (2) リモコン規子設定 リモコン親子設定 パーコン親子設定 パーコン親子設定 パーコン親子設定	→ リモコン設定 → リービスパスウード 温度設定単位 (7) ファン速度 (8) 外部入力設定 (9) 上下ルーバ制御 (10) 左右ルーバ制御 (10) 東市・バ制御 (11) 「「ベージ」「次ページ」」戻る 操作を選択してください。 ③ 吸込センサー制御 個別 親機 平均	
①リモコン設定メニュー リモコン設定 リモコン規子設定 ・2 吸込センサー制御 ・3 リモコンセンサー リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・4 リモコンセンサー ・ 運転モード選択 ・6 「次ページ」戻る 操作を選択してください。	→ リモコン設定 → リービスパスウート 温度設定単位 √7 ファン速度 ④ 上下ルーバ制御 √10 左右ルーバ制御 √11 前ページ 灰ページ 操作を選択してください。 戻る 操作を選択してください。 戻る	リモコン設定 換気設定 (2) 停電補償 (3) 設定温度自動設定 (4) 風量自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 単作を選択してください。 定いが接続されている場合、サーモ判定に用 吸込温度センサーを選択できます。 1. [個別]:各々の室内ユニットの吸込温度でサ 判定します。ブルーラル接続されている場合 ルーラル親機の吸込温度を基準とします。 2. [艱機]:接続されている場内ユニットの中で、ブ スの若い室内ユニットの吸込温度でサーモ判定 す。1台のリモコンに、ブルーラル接続が複装 続されている場合は、ブルーラル接続間でアド が差い家内ユニットの吸込温度を基準とします。
①リモコン設定メニュー リモコン親子設定 ② リモコンセンサー制御 ③ リモコンセンサー制御 ③ リモコンセンサー (1) リモコンセンサー制御 (2) (2) (2) (2) (3) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (4) リモコンセンサー (5) 運転モード選択 (6) (次ページ) 戻る (2) リモコン親子設定 (2) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) <td>→ リモコン設定 → リービスパメウード 温度設定単位 (7) ファン速度 (8) 外部入力設定 (9) 上下ルーバ制御 (10) 左右ルーバ制御 (10) (11) 前ページ 次ページ 戻る 操作を選択してください。 (11) 環機 平均 線機 平均 操作を選択してください。 (12)</td> <td>リモン設定 換気設定 (2) 停電補償 (3) 設定温度自動設定 (4) 風量自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 単作を選択してください。 定のユニットの吸込センサーの検知温度により モ判定を行います。1 台のリモコンに複数室に ニットが接続されている場合、サーモ判定に用 吸込温度センサーを選択できます。 1. [個別]:各々の室内ユニットの吸込温度でサ 判定します。ブルーラル接続されている場合 ルーラル親機の吸込温度を基準とします。 2. [艱機]:接続されている場内ユニットの中で、フ スの若い室内ユニットの吸込温度でサーモ判定 す。1 台のリモコンに、ブルーラル接続が複評 続されている場合は、ブルーラル接続が複評 続されている場合は、ブルーラル規機間でアド が若い室内ユニットの吸込温度を基準とします。 3. [平均]:接続されている室内ユニットの吸込温度を基準とします。</td>	→ リモコン設定 → リービスパメウード 温度設定単位 (7) ファン速度 (8) 外部入力設定 (9) 上下ルーバ制御 (10) 左右ルーバ制御 (10) (11) 前ページ 次ページ 戻る 操作を選択してください。 (11) 環機 平均 線機 平均 操作を選択してください。 (12)	リモン設定 換気設定 (2) 停電補償 (3) 設定温度自動設定 (4) 風量自動設定 (14) 風量自動設定 (15) 前ページ 戻る 単作を選択してください。 定のユニットの吸込センサーの検知温度により モ判定を行います。1 台のリモコンに複数室に ニットが接続されている場合、サーモ判定に用 吸込温度センサーを選択できます。 1. [個別]:各々の室内ユニットの吸込温度でサ 判定します。ブルーラル接続されている場合 ルーラル親機の吸込温度を基準とします。 2. [艱機]:接続されている場内ユニットの中で、フ スの若い室内ユニットの吸込温度でサーモ判定 す。1 台のリモコンに、ブルーラル接続が複評 続されている場合は、ブルーラル接続が複評 続されている場合は、ブルーラル規機間でアド が若い室内ユニットの吸込温度を基準とします。 3. [平均]:接続されている室内ユニットの吸込温度を基準とします。

④リモコンセンサー	室内ユニット本体吸込センサーをリモコン側に変見	してきます。
- ·	無効 室温表示は、本体側センサーになります。	-
リチコンセンサー	[有効] 室温表示は、リモコン側センサーになります	
<u> </u>	[有効(暖房のみ)] 室温表示は、暖房中のみりも	コン側センサーになります。
<u>****</u>	[有効(冷房のみ)] 室温表示は、暖房以外で連盟	弦中にリモコン側センサーになります。
有効(暖房()み)	設定温度	設定温度
有効(冷房のみ) 	230	230
	ZJ.U ′۵	ZJ.0 °
戻る	室温 22°C	室温(リモコン) 22°C
操作を選択してくたさい。	本体側センサー温度を表示した場合	リモコン側センサー温度を表示した場合
⑤リモコンセンサー補正		⑥運転モード選択
リモコンセンサー補正	公司时 建于	「声==
冷房時補正	応房時間止 ▲▼で述 エ 泪	連転モート選択
暖房時補正		自動
		冷房 無効 有効
		除湿
	戻る	マンドレー セット 戻る
操作を選択してください。		設定を選択してください。
モコンセンサー検知温度の補正ができま 。 。	冷房、暖房共に-3~+3の範囲で設定します。(図は冷房時の場合)	各運転モード毎に <u>有効</u> ・ <u>無効</u> を設定可能 冷房または暖房を無効にした場合、自 無効になります。
②泪曲恐索举位		<u>③</u> 内部1 力設定
		③扑部八刀設定
温度設定単位	ノアン迷皮	外部人刀設定
	4波	[個分]
	3速	全台
	2速(急-弱)	
	2速(急-強)	
	1速	
展る	展る	戻る
操作を選択してください。	操作を選択してください。	操作を選択してください。
定温度の単位を設定します。	ファン速度選択の変更が可能です。	1 つのリモコンに複数室内ユニットが接
	室内ユニットにより対応できない場合があ	れた場合、運転/停止に対して CnT 入
		筋囲を設定できます
	ります。	範囲を設定できます。 個別 CnT 入力された室内ユニットのみ
	ります。	範囲を設定できます。 [個別] CnT 入力された室内ユニットのみ 用されます。
	ります。	範囲を設定できます。 [個別] CnT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 [全台] リモコンが接続されている室内コ
	ります。	範囲を設定できます。 「個別」CNT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 「全台」リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。
⑩ト下ルーバ制御	ります。	 範囲を設定できます。 「個別」ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 「全台」リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 「① 換気設定
⑩上下ルーバ制御	ります。	範囲を設定できます。 「個別」CnT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 「全台」リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 12 換気設定
10上下ルーバ制御	ります。 ①左右ルーバ制御 左ちルーバ制御	範囲を設定できます。 [個別] CnT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 [全台] リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 ①換気設定
⑩上下ルーバ制御 <u> 上下ルーバ制御</u>	ります。 ①左右ルーバ制御 <u>左右ルーバ制御</u> 田宮佐居佐山	 範囲を設定できます。 [個別] CnT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 (全台) リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 ①換気設定 換気設定
 ⑩上下ルーバ制御 <u>上下ルーバ制御</u> 4位置停止 	ります。 ①左右ルーバ制御 <u>左右ルーバ制御</u> 固定位置停止	 範囲を設定できます。 [個<u>別</u>] CnT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 (全台) リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 (12) 換気設定 換気設定 換気設定
 ①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 	ります。 ①左右ルーバ制御 <u>左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止	 範囲を設定できます。 [個別] ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 全台」リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 ①換気設定 換気設定 換気設定 換気設定
 ①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 	ります。 ① <u>左右ルーバ制御</u> <u>左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止	 範囲を設定できます。 [個別] ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 (全台) リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 (12)換気設定 換気設定 換気設定 換気設定 単独操作
 ⑩上下ルーバ制御 <u>上下ルーバ制御</u> 4位置停止 フリー停止 	ります。 ①左右ルーバ制御 <u>左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止	範囲を設定できます。 [個 <u>別</u>] ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 (全台) リモコンが接続されている室内ユ ト全てに適用されます。 (12)換気設定 換気設定 無効 連動 単独操作
 ①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 	ります。 ①左右ルーバ制御 <u> 左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止	 範囲を設定できます。 [個別] ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 (全台) リモコンが接続されている室内コ ト全てに適用されます。 ①換気設定 換気設定 換気設定 単独操作 単独操作 ーーーーーー
①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 場件をな選択してください。	ります。 ① <u>左右ルーバ制御</u> <u> 左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止 操作を選択してください。 反る	 範囲を設定できます。 [個別] ChT 入力された室内ユニットのみ用されます。 全台] リモコンが接続されている室内コト全てに適用されます。 (12)換気設定 (12)換気設定 (13)換気設定 (14)換気 (15)換気 (15)検気 (15)(15)(15)(15)(15)(15)(15)(15)(15)(15)
①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 操作を選択してください。	ります。 ①左右ルーバ制御 <u> 左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止 操作を選択してください。 戻る	 範囲を設定できます。 [個別] ChT 入力された室内ユニットのみ用されます。 全台] リモコンが接続されている室内コト全てに適用されます。 (位)換気設定 (位)換気(((((((((((((((((((((((((((((((((((
①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 プリー停止 操作を選択してください。 反置停止 上下吹出ルーバを4段階で設定	ります。 ①左右ルーバ制御 <u> 左右ルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止 操作を選択してください。 戻る こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	 範囲を設定できます。 [個別] ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 全台] リモコンが接続されている室内ユ ト全てに適用されます。 (2)換気設定 (2)換気設定 (2)換気設定 (2)換気設定 (4)換気設定 (4)換気 (5)換気 (5)換気 (5)換気 (6)換気 (7)換気 /ul>
①上下ルーバ制御 上下ルーバ制御 4位置停止 フリー停止 操作を選択してください。 反置停止 上下吹出ルーバを4段階で設定 能。 ししてたた、ころく、18次本部のまた	ります。 ①左右ルーバ制御 <u>たちルーバ制御</u> 固定位置停止 フリー停止 操作を選択してください。 戻る こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	 範囲を設定できます。 「個別] ChT 入力された室内ユニットのみ 用されます。 全台] リモコンが接続されている室内ユ ト全てに適用されます。 ①換気設定 (2)換気設定 換気酸定 換気酸定 換気酸定 換気酸定 換気酸に 換気酸に (2)換気記してください。 戻る 換気機器組合せの設定ができます。 (1) 接続無し。 (1) 運転ノロッン運転ノ信止にご連載し、 (1) 連載してください。

3. リモコン機能設定	(つつき)	
1314(15)(有効 / 無効設定)	③停電保障 運転中に停雪した場合	
	注執下に停電した場合、 有効 停電復旧(電源投入後の制御)	冬了) しだい 、 停電前の状態に戻ります。
停電補償 	無効」停電復旧後、停止します。	
· 無効	④設定温度自動設定	
	有効 室温設定画面から自動の選択が	可能になります。
	無効 室温設定の画面上に自動の選択	マスイッチが表示されません。
	⑮風量自動設定	
操作を選択してください。	有効」風量設定画面から自動の選択が	可能になります。
図は停電保障の場合)	│無効 │風量設定の画面上に自動の選払	マスイッチが表示されません。
4. 室内機能設定	お知らせ:停止中のみ操作	乍可能
- ・OP画面 メニュー ⇒ サービス設定] ⇒ [室内設定] ⇒ [サービスパスワード]	
①室内機選択		②データ読込中
000 001 002 003	与 008 009 010 011	データ読込中です。しばらくお待ちください。
全台 次ページ 戻る	全台 前ページ 戻る	
室内機No.を選択してください。	室内機No.を選択してください。	
夏数室内ユニットを接続の場合、接続された	空宮内ユニットが表示されます。	室内ユニットからデータ受信後に③に画 が切換わります
<u>000</u>]~[<u>015]</u> 各室内ユニット毎に個別設 全台 全台同一設定されます。	定されます。	
③室内設定メニュー		
室内設定	室内設定	室内設定
風速設定 -4	外部入力2方式切換 < 7 /// // // // // // // // // // // // //	フロスト防止温度 <12 ►
77μ ターサイン < 5 外部入力1設定 < 6	□ 「「「「「」」」」 □ 「」 □ 「」 □ 「」<	
外部入力1方式切換 < 7)	☆ ☆ 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	☆ 「
外部入力2設定 - 6	暖房ファン制御 ~11	暖房ファン残留運転 →16
次ページ 戻る	前ページ 次ページ 戻る	前ページ 次ページ 戻る
操作を選択してください。	操作を選択してください。	操作を選択してください。
択した画面に移ります。		小
	(あたき)/ca	
	▲ ■ 	ビジン (17) ビジン (17
	室内過負荷アラーム ◆36	送風サーモ運転 ~18
	外部出力設定 -37	→ 外調機設定 → 19
		運転モード自動設定 <20
		サーモ判定切換 _31

前ページ

操作を選択してください。

戻る

前ページ 次ページ

操作を選択してください。

戻る

④風速設定	⑤フィルターサイン			
風速設定	フィルターサイン		標準	FDTお掃
標準	表示なし	表示なし	無し	無し
設定1	設定1 		1804	1 000
	設定3			1,000F
	設定4	設定 2	600Hr	2,000H
操作を選択してください。	操作を選択してください。	設定 3	1,000Hr	2,500⊦
内ユニットの風速設定を設定します。詳 は、97ページを参照ください。	フィルターサイン点灯時間を設定します。	設定 4	1,000Hr後 運転停止	2,500Hr 運転停止
⑥外部入力1設定		⑦外部	入力 1 方式切	刀換
外部入力1設定	外部入力1設定	外部入力1	方式切換	
運転/停止	A 強制サーモOFF	レベル入力		
許可/禁止		パルス入力		
	」 サイレントモード 			
				雇ろ
操作を選択してください。	操作を選択してください。	操作を選択し	、てください。	
部入力2を装備している室内ユニットと組合オ	つせた場合に操作できます。詳細は、98ページ ⑧曜屋安潟浦正	を参照ください	0	
⑧⑨(温度補正)	◎喉乃主血油血 暖房サーモ判定温度を補正します。			
	0°C∕ +1°C∕ +2°C∕ +3°C			
暖房室温補正	⑨吸込温度補正			
▲ で補止温度の変更かできます。 +2.0 °C ▲ セット	本体吸込温度センサーの検知温度を補正し - 2.0℃/- 1.5℃/- 1.0℃/ 0.0℃/ +1.0	יגע. 2℃∕+1.5℃∕	+2.0℃	
展る	(図は暖房室温補正の場合)			
⑩①(ファン制御)	 ⑩冷房ファン制御/10暖房ファン制御 冷房/暖房のサーモ OFF 中のファン速度を診 弱風 弱風運転 	定します。		
冷房ファン制御 	設定風量 サーモ ON 中と同風量 開石 0.01-000 (C.025)			
55月电	[<u>间火]</u> 2 分L0 (UL0)連転∕5 分停止 停止 停止			
設定周景	17 <u>11</u> 17 <u>11</u>			
設定風量 				
設定風量 間欠 停止				
設定風量 間欠 停止				
設定風量 間欠 停止 操作を選択してください。 戻る	(図は冷房ファン制御の場合)			

12フロスト防止温度	③フロスト防止制御	())ドレンポンプ運転
(1) 1 八十 防止 加及		
フロスト防止温度	フロスト防止制御	ドレンポンプ運転
温度 低	有効	通常
温度高	無効	暖房時連動運転
		暖房/送風時連動運転
		送風時連動運転
操作を選択してください。	操作を選択してください。	操作を選択してください。
ロスト防止制御温度の切換ができます。	フロスト防止制御後、ファン速度が	通常 冷房・除湿時に運転
	「有効」アップします。	暖房時連動 通常+暖房
	無効 変化しません。	暖房 / 送風時連動 全運転中
		送風時連動 通常+送風
	6時冷房ファン残留運転/66暖房ファン残留運転	
1919(ノアン残留連転)	冷房/暖房の停止またはサーモ OFF 後のファ	ン残留運転時間を設定します。
	なし ファン残留運転なし	
冷房ノアン残留連転	_ 設定1_ 0.5 時間	
	_ <u> </u>	
設定 I	※残留時間が異なる場合があります。	
放止∠		
設定3		
操作を選択してください。		
(1)暖房ファン間欠	⑧送風サーモ運転	⑩外調機設定
暖房ファン間欠	送風サーモ運転	外調機設定
非連動	無効	
20分停止5分送風	有効	
5分停止5分送風		
	戻る	戻る
操作を選択してください。	操作を選択してください。	操作を選択してください。
房運転、停止またはサーモOFF後のファ	サーキュレーター運転として使用する場合	マルチシステムにて、外調機の場合に
制御を設定します。	無効送風時連続運転	します。
連動停止	有効」送風時リモコンと本体の温度差を見て送	[<u></u> 庄力制御標準] 通常
)分停止 5分送風 25分毎に条件チェック	風連転/停止します。	圧力制御切換 運転中の室内ユニットが名
(3万达風		この設正の場合、圧力制御値が変わります。
<u>ヵ 〒エ 3万 运</u> 風」 10万 毋に 采 H テ エ ツ ク て 5 分送風		
		[自動 1] 設定温度と室温の温度差で、冷
20連転モード目動設定	2)目動 1·2·3 切換	暖房が切換わります。
運転モード自動設定		自動2 設定温度と室温の温度差および多
自動1.2.3切換 ~21	自動1·2·3切換	温度で冷房/暖房が切換わります
自動1関連設定 ~22	自動1	[目動3] 室温および外気温度で、冷房/ が切換わります
自動2関連設定 <23	自動2	/ノ゚ リJ按イブノより。
自動3関連設定 - 24	自動3	
戻る		
~~		



- 69 -

4. 室内機能設定(つづき)


4. 室内機能設定(つつ) き))		
③ 外部出力設定			設定できる機能 運転出力	
外部出力設定 出力先選択		外部出力設定 機能選択	暖房出力 コンプ ON 出力	
外部出力1 外部出力2		運転出力 暖房出力	点検 (異常) 出力 冷房出力	
外部出力3 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	$\langle \supset$	コンプON出力 点検(異常)出力	ファン運転出力1 ファン運転出力2	
操作を選択してください。 戻る		<u>冷房出力</u> 次ページ 戻る	ファン運転出力3	
各出力のコネクタと初期設定は下記です。 <u>外部出力1</u> CnT -2 運転出力			フリークーリング出力	
<u> 外部出力2</u> <u> 外部出力3</u> CnT-4 コンプON出力 <u> 日本</u> 日本 (周常) 出	-		室内適員何アフーム出刀 冷媒漏洩出力	
<u> 外部出力 4</u>] CN I -5 点検(異常) 出 詳細は97ページを参照願います。	ח			

5. サービス・メンテァ	ナンス方法	
TOP画面 [メニュー] ⇒ [サービス設定	፻] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [サービスパスワード]	
①サービス・メンテナンス メニュー		
サービス・メンテナンス エアコンNo表示 〈2〉	サービス・メンテナンス 特殊操作 213 市内機容号表示	
室内設定保存 <10 次ページ 戻る	前ページ 戻る	
選択した画面に移ります。	採FEE選びしていたでい。	
②エアコン No. 表示		
エアコンNo.表示 個別送風 室内機No. 室内機名称 000 回り		
001 002 003 004 005 006	送風運転 運転 停止	
次ページ 戻る	動作を選択してください。 戻る	
8 台以上接続の場合は、次ページ以降に表示 室内ユニット選択後[個別送風] ボタンをタ ます。	示がでます。 ッチすると、選択した室内ユニットが送風運転し	
l		

5. サービス・メンテナンス方法(つづき)



ご使用期間 0年7ヶ月 次回の点検 2020年10月頃 連絡先名 ミッビジ 連絡先下EL 000-0000 サービスフロントセンター 0120-975-365 (フリーコール)

次回点検日を入力すると、点検月の運転開始/停止時にメッセージが表示されます。 表示は、次回点検日を更新するとリセットされます。 |設定なし|をタッチするとメッセージは表示されません。



運転データ	
運転モード	冷房
設定温度	28°C
吸込温度	29°C
リモコン温度	28°C
室内熱交温度1	10°C
室内熱交温度2	15°C
	戻る

運転データが表示されます。 (全更新)タッチで全データが更新されます。 データを自動更新させて表示したい場合、6項目まで選択できます。 6項目選択後、 (選択表示)ボタンをタッチすると画面が変わります。 表示する運転データの項目は右表のとおりです。

⑤点検表示	
点検表示	
異常履歴表示 -6)
異常時運転データ表示 - 7)
異常時運転データ消去 - 8)
定期点検リセット ~9)
操作を選択してください。	戻る

⑥異常履歴表示(例)				
異常履歴表示		消去		
時刻	室内機	異常コード		
2011/01/19 PM 6:57	014	E16		
2011/01/19 PM 6:57	015	E15		
2011/01/19 PM 6:57	012	E14		
		L		
		戻る		

異常発生日時・室内アドレス・異常コードを表示します。

|<u>消去</u>|ボタンをタッチすると、異常履歴を消去します。

表示する運転データ

番号	項目
01	運転モード
02	設定温度
03	吸込温度
04	リモコン温度
05	室内熱交温度 1
06	室内熱交温度 2
07	室内熱交温度3
08	室内ファン速度
09	要求周波数
10	アンサー周波数
11	室内 EEV 開度
12	室内運転時間
13	吹出
14	吸込相対湿度
21	外気温度
22	室外熱交温度 1
23	室外熱交温度 2
24	コンプ回転数
25	高圧圧力
26	低圧圧力
27	吐出管温度
28	ドーム下温度
29	電流
30	SH 制御
31	SH
32	TDSH
33	保護制御
34	室外ファン速度
35	63H1
36	デフロスト
37	コンプ運転時間
38	室外 EEV1 開度
39	室外 EEV2 開度

⑦異常時運転データ表示	⑧異常時運転データ消去	⑨定期点検リセット
異常時運転データ表示 室内機 000 異常コード E09 室外機	異常時運転データ消去	定期点検リセット 定期点検をリセットしますか?
今日 冷房 01] 運転モード 冷房 02] 設定温度 28°C 03 吸込温度 26°C 05 室内熱交温度1 10°C 06 室内熱交温度2 10°C	[±ι,	(tu)
次ページ」 戻る	操作を選択してください。	設定を選択してください。 戻る
常発生直前の運転データが表示されます。 示する運転データの項目は前頁のとおりです。	異常時運転データが消去されます。	定期点検リセット操作により、時間カウントた セットされます。
⑩室内設定保存	室内設定を保存 リモコンに接続されている 室内ユニットすべての設定をリモコンに保存	
室内設定保存	します。 「 家内設定自動保在」毎日の自動保在時刻を	
室内設定を保存	設定します。	
▲内政上目期休存 211 保存データの転送 212	【保存データの転送」 リモコンに保存した室内 設定データを室内ユニットに転送します。	
戻る		
⑪室内設定自動保存	⑫保存データの転送	 (お知らせ 室内ユニット基板を交換したが、設定内
室内設定自動保存	室内機選択	容が判らなくなったことはありませんか?
		[保存データの転送]により、保存され
	004 005 006 007	たデータが室内ユニットに書込まれます
 設定なし ▲▼で時間を選択し、セットを押してください。	次ページ 定ろ 室内機No.を選択してください。	
日の自動保存時刻を設定します。 定なし を選択すると、自動保存は行いません。	転送する室内ユニットを選択すると、確認画面が 表示されますので、データ転送を行ってください。	
③特殊操作	室内機アドレス消去」マルチ室内ユニットの記憶が 消去されます。	
特殊操作	CPUリセット 接続されている、室内ユニット・室	
室内機アドレス消去	ットユーットのマ1コンがリセット(停電復帰状態)されます。	
CPUリセット	初期化設定接続されている、リモコン・室内ユニッ	
初期化設定 タッチパネル調整 <14	トの設定が初期値(出荷状態)になります。 タッチパネル調整 表示とタッチ位置が一致しない 場合に調整します。	

5. サービス・メンテナ	トンス方法(つづき)
 ④タッチパネル調整 <u>タッチパネル調整</u> 調整開始 	表示とタッチ位置が一致しない場合に調整します。 画面の指示にそって、[+] マーク中心をタッチしてください。 「確定」で終了します。
調整開始をタッチしてください。 戻る	+ + +
右下の「+」をタッチしてください。	た上の「+」をタッチしてください。 ・
①空内機容量表示 室内機No. 容量 000 40 001 71 002 80 003 112 004 224 005 280 次ページ 反3	() 的品除パネル点検 日間点検 日前点 日本お掃除運転 日本お掃除運転 一 反 水を選択してださい。 日本 日本 194/1-95を参照ください。 日本 194/1-95を参照ください。 日本 194/1-95を参照ください。

(2) RC-D4G リモコンの場合

(a) リモコンの各部の名前とはたらき

・下図はカバーを開けた状態を示します。また、液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。 ワイヤードリモコン ドット液晶表示部の表示文字は、簡略文字です。 カバーはつまみを手前に引くと下に開きます。



「フィルター掃除」表示をリセットするスイッチです。
 (エアフィルタの掃除をしてから押してください)

(b) 機能設定一覧

- (i) 室内ユニットの機能や用途に合わせ、リモコンより機能設定をすることができます。 リモコンより設定可能な項目は下記の通りです。 「〇」印の設定内容が工場出荷時の設定です。
 - 「※」印の項目は接続する室内ユニットおよび室外ユニットにより工場出荷時に自動設定されます。
- (ii) 機能設定のながれ
 - 開始:エアコン停止状態でセット + 運転切換ボタンを同時に3秒押します。

 - 確定: セットボタンを押します。
 戻る: リセットボタンを押します。
 選択: ▲ ブーズタンを押します。

 - 終了: 運転/停止ボタンを押します。

注(1)設定の途中でも終了しますが、設定が完了していない場合は無効になります。

①【リモコン機能】

				_
機能番号A	機能内容B	設定内容C	出荷時設定	
		昇降無効	0	
01	グリル昇降設定	有効50Hz地区		←50Hz地区で使用の場合。
		有効60Hz地区		←60Hz地区で使用の場合。
00		自動運転有効		
02	目動連転設定	自動運転無効	*	◆目動運転个可
		温度設定有効	0	
03	温度設定	温度設定禁止		←温度設定ボタンの操作禁止
	VE+TIDIA	運転切換有効	0	
04	連転切換	運転切換禁止		- ←運転切ボタンの操作禁止
0.5	1000 AT (144 1	運転/停止有効	0	
05	連転/停止 	運転/停止禁止		←運転/停止ボタンの操作禁止
		風量切換有効		
06	風量切換	風量切換禁止	*	←風量調整ボタンの操作禁止
		風向切換有効		
07	風向切換	風向切換禁止	*	←風向調整ボタンの操作禁止
		タイマー有効	0	
08	タイマー	タイマー禁止		- ◆タイマー操作禁止
		リモコンセンサ無効	0	
		リモコンセンサ有効		
		リモコンセンサ+3.0℃		- ←リモコンセンサ有効かつ+3.0℃温度補正する。
	UF7\/#\/#	リモコンセンサ+2.0℃		- ←リモコンセンサ有効かつ+2.0℃温度補正する。
09	設定	リモコンセンサ+1.0℃		- ←リモコンセンサ有効かつ+1.0℃温度補正する。
		リモコンセンサー1.0℃		- ←リモコンセンサ有効かつ-1.0℃温度補正する。
		リモコンセンサー2.0°C		- ←リモコンセンサ有効かつ-2.0℃温度補正する。
		リモコンセンサー3.0℃		- ↓ ーリモコンセンサ有効かつ-3.0℃温度補正する。
		停電補償無効	0	
10	停電補償設定	停電補償有効		
		換気なし	0	
11	換気設定	換気連動		- ←室内基板CNDに換気機器を接続すると,室内ユニットの運転に連動し.換気機器の運転/停止を行います。
		換気連動なし		- ↓ - 室内基板CNDに換気機器を接続すると、換気ボタンの操作により、換気機器が単独で運転/停止を行います
		表示変更有り	0	- ←温度設定範囲を変更した場合.設定温度表示は制御に追従し変化ます。
12	温度範囲設定 	表示変更無し		- ↓→温度設定範囲を変更した場合.設定温度表示は制御に追従せず.設定した温度のままとなります。
		3速HI-ME-LO		- ←ファン風量が.急-強-弱の3速.またはP急-急-強-弱の4速となります。
		2速HI-LO		 ←ファン風量が.急-弱の2速となります。
13	室内ファン 	2速HI-ME	*	 ←ファン風量が.急-強の2速となります。
		1速		←ファン風量が1速のみで固定されます。
		ルーパ4位置停止	- *	- ←ルーバの停止位置は、4位置より選択します。
14	14 ルーパ制御設定	ルーパフリー停止		←ルーバの停止位置は、任意の位置に停止します。
		ヒーポン		
15 冷専/ヒーポン	冷専	*		
		一台運転	0	- ←室内基板CnTに外部入力すると.その室内ユニットが単独で外部入力に従い運転します。
16	外部入力設定 	全台同一運転		- ←室内CnTに外部入力すると,同一リモコンネットワークの全台が,外部入力に従い運転します。
		室温表示無し	0	
17	室温表示設定 	室温表示有り		- ←通常の運転表示において,風量表示の代わりに室温を表示します。
		表示有り	0	
18	暖房準備表示 	表示無し		- ←暖房準備表示を出さないようにします。
1	1	1	1	1

注(1) ルーパ制御設定を変更する場合は、②室内機能04番「ルーパ制御 設定」も変更してください。

②【室内機能】

機能番号 A	機能内容 B	設定内容 C	出荷時設定		
		標準			
02 高天井設定	高天井1	*	↓ ◆機種によって、初期設定が高天井設定の機種もあります。		
		高天井2	_		
		表示なし			
	設定1	0	_ ←180時間でフィルターサインを表示します。		
03	フィルター	設定2		←600時間でフィルターサインを表示します。	
00	サイン設定	設定3			
		設定の		↓ 1000時間でフィルターサインを表示し、その後24時間経過したら強制停止します。	
		1002年7			
04	ルーバ制御設定		*		
05	外部入力切換	1811-23-			
		イルス入力			
06	運転許可/禁止	無効	0		
		有効		◆連転計リ/ 宗正初御を有効にします。 	
07	緊急停止	無効	0		
		有効		←回一至外ユニットに接続されに主至内ユニットを察忌停止させる時に使用します。遠方発停峏于 しN1-0]から 停止信号が入った場合. 全室内ユニットが緊急停止します。	
			0		
08	暖房室温補正	室温補正+1.0℃		↓←暖房時の設定温度を+1.0℃補正します。 	
		室温補正+2.0℃		↓←暖房時の設定温度を+2.0℃補正します。 	
		室温補正+3.0℃		←暖房時の設定温度を+3.0℃補正します。	
		吸込補正+2.0℃		←室内ユニットの吸込温度を+2.0℃補正します。	
		吸込補正+1.5℃		←室内ユニットの吸込温度を+1.5℃補正します。	
		吸込補正+1.0℃		←室内ユニットの吸込温度を+1.0℃補正します。	
09	吸込温度補正	補正なし	0		
		吸込補正−1.0℃		←室内ユニットの吸込温度を-1.0℃補正します。	
		吸込補正-1.5℃		←室内ユニットの吸込温度を-1.5℃補正します。	
	吸込補正−2.0℃		←室内ユニットの吸込温度を-2.0℃補正します。		
		弱風	0	←暖房サーモOFF時,弱風で運転します。	
10	呼戸ファン制御	設定風量		←暖房サーモOFF時、設定風量で運転します。(電気集塵機を取付けた場合は「設定風量」に設定してください。)	
10	吸防シアン前面	間欠		←暖房サーモOFF時,間欠運転します。	
		停止		←暖房サーモOFF時、ファンは停止します。(リモコンセンサ有効時は、自動的に「停止」に設定されます。本体サーモの	
11		温度高			
	ノロスド的正価度	温度 低	0		
10		ファン制御有効	0	←フロスト防止制御時に,室内ファンタップを上げます。	
12	ノロスト約正前御	ファン制御無効			
		標準	0	←冷房・除湿時ドレンポンプON	
10	1.11. 2	暖房		- ← 冷房・除湿+暖房時ドレンポンプON	
13	トレンホンノ	暖房 送風		← 冷房・除湿+暖房+送風時ドレンポンプON	
		送風		- ← 冷房·除湿+送風時ドレンポンプON	
		連動なし	0	- ←冷房停止または冷房サーモOFF後,ファン残留運転なし。	
		0.5時間		- ←冷房停止または冷房サーモOFF後.0.5時間ファン残留運転する。	
14	冷房ファン運転	1時間		ー ←冷房停止または冷房サーモOFF後,1時間ファン残留運転する。	
		6時間		- ←冷房停止または冷房サーモOFF後,6時間ファン残留運転する。	
		連動なし	0	ー ←暖房停止または暖房サーモOFF後.ファン残留運転なし。	
15 暖房ファン運転	0.5時間		- ←暖房停止または暖房サーモOFF後.0.5時間ファン残留運転する。		
	2時間		- ←暖房停止または暖房サーモOFF後.2時間ファン残留運転する。		
		6時間	1	- ←暖房停止または暖房サーモOFF後.6時間ファン残留運転する。	
		連動なし	0		
16	暖房ファン間欠	20休5送風	-	- ←暖房停止または暖房サーモOFF後,ファンは20分OFF5分弱風の間欠運転。	
		5休5送風		←暖房停止または暖房サーモOFF後、ファンは5分OFF5分弱風の間欠運転。	
		┃ 圧力制御標準			
17	外機制御		*	↓ 吸気処理室内ユニットを接続すると、圧力制御切換に自動的に設定されます。	

注(1)ルーパ制御設定を変更する場合は、①リモコン機能14番「ルーパ 制御設定しを変更するようし、

(iii) 機能設定の仕方	操作メッセージ
1) エアコンを停止させて、 セット と 運転切換 ボタンを同時に	「長押しする。 <u>機能設定</u> 番号」
表示か「機能設定」▼」となります。	
機能設定 ▼	
2) セット ボタンを押す。	
3) 設定したい内容が【リモコン機能】か【室内機能】かを確認	
4) ▲または、▼」ボタンを押す。	
【リモコン機能▼】または【室内機能▲】を選びます。	
リモコン機能 🔻	
5) セット ボタンを押す。	
室内機能 ▲	「選択ボタン」 「選択ボタン」
6)【リモコン機能】を深らた提合	6)【 (() () () () () () () () ()
 ①「データ確認中」(約2秒間点滅表示) 	 ①「データ確認中」(データを読み込む間約2~23秒点滅)
「01 グリル昇降設定」と表示が切換わります。	「01 お掃除自動」と表示が切換わります。
□ / ◄ 番号	②へお進みください。
グリル昇降設定 - 機能	〈汪恴〉 (1) 家中ユニット たけエコンに 海粉 会接結している 埋合け て記
 ② ▲または▼ボタンを押す。 	(1) 至内ユニットをリモコノに後奴ロ按続している場合は,下記 表示となります。
リモコン機能一覧表の「番号と機能」が順番に表示	「内 000」(点滅)← 接続されている室内ユニットの最
されますので、機能を選びます。	も若い番号を表示。
	内 000
(3) <u>セット</u> ホタンを押す。 深切した機能の 現在の部中がまーされます	
医抗した機能の,現在の設定が忍水されます。 (例)「昇降無効 ← 「 01 グリル昇降設定 を	(2)[▲)はには[▼]ホタンで押す。 設定したい室内ユニットの番号を選びます。
選択した場合。	「全台▼」を選択すると,全台同一の設定ができます。
ΠΙ	(3) セットポタンを押す。
	② ▲ ほんは ▼ 小ダノを押9。 安内機能― 監まの「番号と機能」が順番にま示されますので
設定を選びます。	単字版記 見なり T 留うと120 記 5 版 留にないとれば 9 0 で, 機能を選びます。
	(例)
	「「」、「「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「
	③ セットボタンを押す。
	選択した機能の,現在の設定が表示されます。
<u>(</u>	(例)「標準」 ← 「 02 高天井設定 」を選択した場合。
	50
	標準
⑤ セットボタンを押す。	④ ▲または▼ボタンを押す。設定を選びます。
「設定完了」が表示され,設定が完了します。その	
後、「番号と機能」の表示に戻りますので、続けて設	⑤ セットボタンを押す。
定する場合は,回し要領で設定ししくたさい。 数マする場合け DNA お進みください	設定元子」か表示され,設定が元子します。その後, 番号と機 *」の実元に戸りますので、結けて設定する場合は同じ亜領で
	設定してください。終了する場合は、7)へお進みください。
	▲主的ユーッド後奴ロ按款時,(上アコノ1\0.)小ダノを押すこ至内 ユニット罹択表示(例「内 0001)に戻りますので 室内コニット
7) 運転/停止 ボタンを押します。	を換えて設定する場合は、同じ要領で設定してください。
設定を終了します。	
・設定の途中 (゚.) 運転/ 停止 ボタンを押しても終了します。 た	こたし,設定か完了していない内谷は無効となりますのでご注意ください。

・設定の途中で、<u>リセット</u>ボタンを押けても終うします。たたし設定が完うしていない内容は無効となりますのでご注意へた ・設定途中で、<u>リセット</u>ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。 ・セット内容は、コントローラ内部に記憶され停電しても保存されています。

《現在設定の確認方法》

上記操作により,「番号と機能」を選び, セット ボタンを押した時に,最初に表示される「設定」が,現在設定されている内容です。 (ただし,「全台▼」を選んだ場合は,室内番号の最も若い機種の設定が表示されます。)

(iv) リモコン設定温度範囲の変更

- 工場出荷時の設定温度範囲は、運転モードによって異なり下記のようになっています。 暖房時:18~28℃
 - 暖房以外(冷房,送風,除湿,自動):20~30℃
- 1) リモコンから、設定温度の上限および下限を設定することができます。
 - ・上限値設定…暖房運転時に有効。20~30℃の範囲で設定可能です。
 - ・下限値設定…暖房以外(自動,冷房,送風,除湿)時に有効。18~26℃の範囲で設定可能です。
 - 本機能により、上限および下限を設定した場合、下記制御となります。
 - a)機能設定モードの【リモコン機能】 ⑫温度範囲設定が〈表示変更有り〉のとき(工場出荷時設定)
 - 〔上限値を設定すると〕
 - ① 暖房時、リモコンから上限値より高い温度が設定された場合:
 - 30分間設定値温度で運転し、その後自動的に上限値温度を送信します。リモコン表示もそれに付随します。 ② 暖房時、上限値以下の温度が設定された場合:
 - 設定温度を送信します。
 - 〔下限値を設定すると〕
 - ① 暖房以外の運転モードのとき、リモコンから下限値より低い温度が設定された場合:
 - 30分間設定温度で運転し、その後自動的に下限値温度を送信します。リモコン表示もそれに付随します。 ② 暖房以外の運転モードのとき、下限値以上の温度が設定された場合:
 - 設定温度を送信します。
 - b) 機能設定モードの【リモコン機能】 ⑫温度範囲設定が〈表示変更無し〉のとき
 - 〔上限値を設定すると〕
 - ① 暖房時、リモコンから上限値より高い温度が設定された場合:
 - 上限値を送信します。ただし、リモコン表示はそれに付随せず、設定した温度のままです。 ② 暖房時、上限値以下の温度が設定された場合:
 - 設定温度を送信します。
 - 〔下限値を設定すると〕
 - 暖房以外の運転モードのとき、リモコンから下限値より低い温度が設定された場合: 下限値を送信します。ただし、リモコン表示はそれに付随せず、設定した温度のままです。
 - ② 暖房以外の運転モードのとき、下限値以上の温度が設定された場合: 設定温度を送信します。
- 2) 上限値, 下限値の設定方法
 - a) エアコンを停止させて、セットと 運転切換 ボタンを同時に3秒以上押します。 表示が「機能設定▼」となります。
 - b) ▼ボタンを一度押し, 「温度範囲▲」表示に切換えます。
 - c) セット ボタンを押して,温度範囲設定モードに入ります。
 - d) ▲▼ボタンにより,「上限設定▼」または「下限設定▲」を選びます。
 - e) セット ボタンを押して確定します。
 - f) 「上限設定▼」を選んだ場合(暖房時に有効となります)
 - ① 表示: 「∨∧で設定」→「上限28℃∨∧」
 - ② 温度設定 △ ▽ ボタンにより、上限値を選びます。表示例:「上限26℃∨∧」(点滅)
 - ③ セット ボタンを押して確定します。表示例:「上限26℃」(2秒間点灯) 確定した上限値を2秒間点灯後,表示は「上限設定▼」に戻ります。
 - g)「下限設定▲」を選んだ場合(冷房,除湿,送風時に有効となります。)
 - ① 表示: 「∨∧で設定」→「下限20℃∨∧」
 - ② 温度設定 △ ▽ ボタンにより、下限値を選びます。表示例:「下限24℃∨∧」(点滅)
 - ③ セットボタンを押して確定します。表示例:「下限24℃」(2秒間点灯)
 - 確定した下限値を2秒間点灯後,表示は「下限設定▲」に戻ります。 h) 運転/停止|ボタンを押して,終了します。

・設定の途中で運転/停止ボタンを押しても終了します。 ただし、設定が完了していない内容は無効となりますので、 ご注意ください。 ・設定の途中で、リセットボタンを押すと、一回前の設定画 面に戻ります。



(3) 主な設定操作

(a) ドレンポンプ強制運転

ドレンポンプ運転がリモコン操作により可能です。

- リモコンを次の手順で操作してください。
- (i) RC-DX3C リモコンの場合
 - 1)ドレンポンプ試運転の開始
 - ① TOP画面の「メニュー」→「サービス設定」→「据付設定」を選択し、「サービスパスワード」を 入力します。
 - ② 「据付設定メニュー#1」より「試運転」を選択し、「ドレンポンプ試運転」と順に選択すると運転 / 「停止」画面が表示されます。
 - ③ 運転を選択するとドレンポンプ試運転を開始します。
 - 2)ドレンポンブ運転の解除 画面の 停止を選択または、リモコンの 運転/停止 ボタンを押すとドレンポンプ試運転を解除し、エアコ ンは停止状態をなります。
 - 注(1) リモコンの設定画面については、62ページの2項据付設定試運転をご覧ください。
- (ii) RC-D4G リモコンの場合
 - 1)ドレンポンプ強制運転の開始
 - ① |試運転|ボタンを3秒以上押します。「冷房試運転 ▼」となります。
 - ② ▼ボタンを一度押し,「ドレンポンプ運転 ◆」を表示させます。
 - ③ セット ボタンを押すと、ドレンポンプ運転を開始します。 表示:「セットで停止」
 - 2) ドレンポンプ運転の解除
 - セットボタンまたは、運転/停止ボタンを押すと、ドレンポンプ強制運転を解除します。
 エアコンは停止状態となります。
 - 注(1) リモコン2台で室内ユニットを運転する場合,親リモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作は出来ません。)

(b) ポンプダウン運転

運転停止中に、ポンプダウンスイッチ(SW1)によりポンプダウン運転が可能です。

ポンプダウン運転を行う場合、下記の手順で行ってください。

- 1) 運転が停止していることを確認し、液側操作弁を閉めてください。この時、ガス側操作弁が開いていることを 確認してください。
- 2) ポンプダウンスイッチを ON に設定することでポンプダウン運転をはじめます。室外基板上の赤・緑 LED が 連続点滅します。
- 3)約5分後運転が停止しますので、その後ガス側操作弁を閉めてください。ポンプダウン運転が終了すると、 赤LEDは消灯、緑LEDは点滅に変わります。 再度ポンプダウン運転を行う場合は、上記1)~3)の手順で行ってください。

ご注意:ポンプダウンスイッチを押すと、室内ユニットとの通信をキャンセルするため、室内ユニットおよびリモ コンには"伝送異常・E5"が表示されますが、異常ではありません。

(c) ラクリーナパネルの設定〔ラクリーナパネルのみ〕

- (i) グリル自動昇降の設定
 - 1) ワイヤードリモコンの場合

a) RC-DX3Cリモコンの場合

ご注意 ~~~~~~

ワイヤードリモコンでラクリーナパネル使用時は、取付時に必ず「グリル昇降操作」で有効を行ってくだ さい。工場出荷時はグリル昇降の設定が未設定となっていますので、グリル昇降ができません。据付地域 の電源周波数に合わせ、50Hz地区または60Hz地区のどちらかを選ことにより有効設定となります。

TOP画面の「メニュー」より→「サービス設定」より →「据付設定」を選択し、「サービスパスワード」 入力 →「据付設定メニュー#2」より「グリル昇降操作」を選択し、「有効50Hz」または「有効60Hz」 を選択してください。これでグリル昇降の有効設定は完了です。 b) RC-D4Gリモコンの場合

ご注音。 ワイヤードリモコンでラクリーナパネル使用時は、取付時必ずグリル昇 昇降無効 降有効設定を行ってください。工場出荷時はグリル昇降「無効」になっ ①運転/停止 ▲温度設定 ていますので、 グリル昇降ができません。 据付地域の電源周波数に合わ \bigcirc \bigcirc せ,50Hz 地区または 60Hz 地区のどちらかを選んで設定してください。 ① エアコン停止状態で、セットボタンとグリル昇降ボタンを同時に長押 ししてください。 ② ▼または▲ボタンにより設定を選択してください。 点検 表示:「昇降無効」⇔「有効 50Hz」⇔「有効 60Hz」 ③ セットボタンを押す。 ·電源周波数設定 表示が「設定完了」となります。その後リモコンは停止状態になります。

2) ワイヤレスキットの場合

ご注意 ~~~

ワイヤレスキットでラクリーナパネル使用時は、電源周波数の設定をワ イヤレスリモコンを用いて必ず行ってください。(初期設定は 60Hz)

室内機能設定

- a) 室内機能設定のしかた
- ① 運転 / 停止を押し、停止状態にする。
- ② 室内機能設定スイッチを押しながら、b)項に示すボタンを押す。
- ③ 選択ボタン▲、▼で設定を変更する。
- ④予約ボタンを押す。
 - リモコン信号受信部より、ピッピッと2回ブザーが鳴り、
 - LED は2 秒毎に4 回点滅します。
- b) 設定内容

ボタン	番号表示部	機能設定
海村 / 佐山	50	グリル自動昇降周波数:50Hz
運転 / 行止	60	グリル自動昇降周波数:60Hz

(ii) グリル降下長さの設定

てください。

1) RC-DX3Cリモコンの場合

ワイヤードリモコンを用いて0.1m刻みに4mまで昇降長を設定することができまさす。ラクリーナパネル取付時 昇降長さを下記方法で設定してください。

〔操作方法〕

 TOP画面の「メニュー」より→「お手入れ」→ 「グリル昇降」を選択します。

運転中のエアコンは自動的に停止します。

リモコンに接続している室内ユニットが1台の場合は、③ 項へお進みください。



② リモコンに接続している室内ユニットが複数台の場合,「室内機選択」画面が表 ③室内機選択 示されますので、グリル昇降させる室内ユニットNo.をタッチしてください。 室内機選択 接続している室内ユニット全台を同じ設定にする場合は、全台ボタンをタッチし 000 001 002 003 004 005 006 007

全台

室内様103

戻る

次ページ 戻る

注(1) 室内ユニット選択画面には、8台まで表示します。9台以上接続している場合は、次ページポタン をタッチしてください。9台目以降の室内ユニットが表示されます。



③ ▼ボタンをタッチしてください。

▼ボタンをタッチすると、吸込グリルが降下します。降下を途中で止めるときは、
 ▲ボタンをタッチしてください。
 吸込グリルの降下長を設定するときは、[降下長設定] ボタンをタッチしてください。
 吸込グリル収納時は、▲ボタンをタッチしてください。収納後、自動的に停止します。上昇を途中で止めるときは、▼ボタンをタッチしてください。

- ④ 吸込グリルの降下長を設定します。
 ▲ ▼ ボタンにより、降下長を0.1m単位で設定できます。
 降下長設定範囲:0.1m~4.0m
 注(1) 管理者パスワード入力画面が表示された場合は、管理者パスワードを入力してください。
- ⑤ 降下長設定後, セット ボタンをタッチしてください。設定が完了します。



④グリル昇降

.

ダスト回収リセット 降下長設定 戻る

•

セ카

戻る

グリル昇降

(動作方向と) 停止できます 上昇

下時

操作を選択して

降下長該定

2.0.

⑤降下長設定

2) RC-D4G リモコンの場合

ワイヤードリモコンを用いて 10cm 刻みに 4m まで昇降長さを設定することができます。 ラクリーナパネル取付時,昇降長さを下記方法で設定してください。(工場出荷時 2.0m 設定) [操作方法]

① グリル昇降 ボタンを押す。

リモコンに接続されている室内ユニットが一台の場合、表示が「◆で昇降する」となります。⑤項へお進みください。

- ② リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合,接続されている室内ユニットの中で,最も小さい室内アドレスが表示されます。[例]「室内機選択◆」→「内 000 ▲」(点滅)
- ③ 🔺 🛡 ボタンで,表示したい室内アドレスを選びます。
- ④ セットポタンにより確定します。(室内アドレスが点滅から点灯に変わります。)
 「全台▼」を選択すると、接続されている室内ユニット全台が、同一の設定となります。
 「内 001」(選択した室内アドレスを 2 秒間点灯)

「◆で昇降する」

⑤ 「◆で昇降する」表示の時に、セットボタンを押すと、「データ確認中」と表示されます。 「データ確認中」(データを読み込む間、点滅表示)

「降下 2.0m ◆」(現在の設定値を表示)

- ⑥ ▲ ▼ボタンにより降下長を選びます。
- ⑦ セットボタンにより確定します。
 選択した降下長を室内ユニットへ送信する間点灯し、「◆で昇降する」表示に戻ります。
 [例]「降下 1.5m」(室内ユニットへ送信する間点灯)

「◆で昇降する」

- ⑧ 運転/停止ボタンを押すと、降下長設定モードを終了します。(設定の途中で、運転/停止)ボタンを押しても終了します。ただし、設定が完了していない内容は無効となりますので、ご注意ください。)
 - ・設定の途中で、<u>リセット</u>ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。ただし、設定が完了していない内容は無効 となりますので、ご注意ください。
 - ·設定内容は、コントローラに記憶されていますので、停電しても保存されます。
 - ◎リモコン1台で2台以上の室内ユニットを運転する場合は、室内ユニット毎に設定が必要です。
 - ◎リモコン2台で室内ユニットを運転する場合は、親リモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作はできません。)

(d) 風向設定のしかた

- ・ワイヤードリモコンを使用することで、吹出ロのルーバの動作範囲を、変更することができます。本モードで上限位置と 下限位置を設定すると、ルーバは、設定された上限位置と下限位置の間で動作します。 注(1)風向設定は機種によって表示や操作が変わります。
- ・FDTシリーズを使用の場合,各ルーバ毎に個別の動作範囲の設定が可能です。
- (i) RC-DX3Cリモコンの場合

各吹出口のルーバの動作範囲(上限位置・下限位置)を、ご希望の範囲に設定します。

•リモコンが子リモコンに設定されている場合、フリーフロー設定はできません。

フリーフロー設定の内容を変更する場合は、エアコンを停止させてください。

〔操作方法〕

 TOP画面の「メニュー」→「便利機能」または「風向」より「フリーフロー設定」を選択し「風向切換」 画面を表示させます。「風向切換」画面で「フリーフロー設定」ボタンをタッチしてください。 リモコンに接続している室内ユニットが1台の場合は、3)項へお進みください。
 注(1)管理者パスワード入力画面が表示された場合は、管理者パスワードを入力してください。



- 2) リモコンに接続している室内ユニットが複数台の場合,「室内機選択」画面が表示されますので,グリル昇降させる室内ユニットNo.をタッチしてください。 接続している室内ユニット全台を同じ設定にする場合は,全台ボタンをタッチしてください。
 - 注(1)室内機選択画面には、8台まで表示します。9台以上接続している場合は、次ページボタン をタッチしてください。9台目以降の室内ユニットが表示されます。
- 3) ルーバの動作範囲を変更する吹出口No.を選択してください。
- i) FDTシリーズのように吹出口のルーバが複数あり、設定したい吹出口No.がわからない場合は、仮に、任意の吹出口のルーバの上下限位置を設定してください。設定完了後、設定した吹出口のルーバが停止位置から下限位置まで1度動きますので、吹出口位置が確認できます。吹出口位置確認後、再度、設定したい吹出口No.を選択してください。



フリーフロー 設定人

2

戻る

④室内機選択



配管側 ドレンホース側 吹出口No. [FDTシリーズの場合]

- 表示されます。 FDTシリーズ FDE, FDKシリーズ ⑤フリーフロー設定 吹出口選択 ⑤フリーフロー設定 吹出口選択 フリーフロー設定 吹出口選択 7/1 7/1 7/1 K∎¶ 10 3/11 3/1 -0 戻る 戻る 変更する欧洲口を運搬してください。 変更する吹出口を選択してください。
- 4) エアコンが運転中の場合、運転停止の確認画面が表示されます。

はい をタッチしてユニットを停止させてください。

注(1) エアコン運転中に「フリーフロー設定」を変更することができません。エアコンを停止できない場合は、運転/停止スイッチを押すか、戻る」ボタンでフリーフロー設定を解除してください。



ので、吹出口位置か確認できょす。吹出口位置確認後、再度、設定したい吹出口
 No.を選択してください。
 ii) FDE、FDKシリーズのように吹出口のルーパが1つ場合、設定可能なルーバのみ
 表示されます。

- 5) ルーバ動作範囲の上限位置 1~6 を選択してください。 画面上には,選択した上限位置を表示します。選択後, セット ボタンをタッ チしてください。
- 6) ルーパ動作範囲の下限位置 1~6 を選択してください。
 画面上には、選択した上限位置と下限位置から動作範囲を表示します。選択後、
 セット ボタンをタッチしてください。
- アントレーバ動作範囲の確認画面が表示されます。
 設定内容に変更がない場合は、はい」ボタンをタッチしてください。変更がある場合は、戻るボタンをタッチしてください。
- 8) 設定完了の確認画面を表示します。
- i)他の吹出ロルーバの動作範囲を変更する場合は、 はい ボタンをタッチして
 (c)項より再度、他の吹出ロルーバの動作範囲を変更してください。
 ii)設定を終了する場合は、 いいえ ボタンをタッチしてください。
 TOP画面へ戻ります。

お知らせ

・上限位置と下限位置を同じ位置に設定すると、ルーバはその位置で固定され、オートスイングをしても動きません。 ・設定の途中で、戻るボタンをタッチすると、1回前の表示に戻ります。また、設定の途中で、運転/停止スイッチ を押すと、本モードを終了し元の表示に戻ります。ただし、設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意 ください。

注(1) 親・子リモコンを接続時,風向の設定は親リモコン側から設定してください。子リモコン側からの風向設定はできません。 (2) ワイヤレスリモコンを使用する場合は,風向設定の変更ができませんので,ワイヤードリモコンを接続して行こなってください。







⑩設定完了
<i>ルード</i> 砂
いいえはTOP画面に戻ります。

(ii) RC-D4G リモコンの場合



- ⇔「No.1 上位置 6 **◆**」(最も下向き)
- ⇔ 「No.1 上位置 -- ▲」(出荷時の位置へ戻る)













(注)上限値と下限値を同じ位置に設定すると、ルーバはその 位置で固定され、オートスイングをしても動きません。

お知らせ

- ・上限値と下限値を同じ位置に設定すると、ルーバはその位置で固定され、オートスイングをしても動きません。

 ・設定の途中で、
 「リセット」ボタンを押すと、
 1回前の表示に戻ります。また、
 設定の途中で、
 「運転/停止」ボタンを押す
- と、本モードを終了し元の表示に戻ります。ただし、設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意ください。
- •リモコンが親子接続されている場合、子リモコンでは、風向設定操作はできません。
- ワイヤレスキット、ワイヤレスリモコンで操作する場合は、風向設定の変更ができませんので、ワイヤードリモコンを 接続して行こなってください。(ワイヤレスリモコンでの風向設定の変更はできません。)

9. マイコン運転制御機能

9.1 室内マイコン運転制御機能

(1) 自動運転モード(冷暖フリーマルチ LXR シリーズのみ)

リモコンで「自動」モードを選択すると、外気温度と設定温度または設定温度と吸込温度の差温に応じ自動的 に冷房・暖房に切換えます。(冷房⇔暖房切換えが3分以内に行われる場合は3分タイマにより3分間圧縮機は 運転しません。)

中間期等における冷/暖切換操作を簡便にできると共に,店舗等(銀行のATMコーナー)の無人運転に対応できます。

RC-DX3Cリモコンを使用する場合,設定により(a)~(c)の自動運転が選択できます。(初期設定は(a)) RC-D4Gリモコンの場合,(a)のみとなります。

(a) 自動運転1:設定温度と吸込温度の差により、冷暖運転モードを判定します。 運転モード切換温度差はリモコン設定により変更可能です。(RC-D4Gを除く)



- (b) 自動運転2:「設定温度+冷房切換温度と室内吸込温度による判定」と「室外温度による判定」との条件により、冷暖運転モードを判定します。冷房切換温度、暖房切換温度、室外温度・冷房、室外温度・暖房はリモコン設定により変更可能です。
 - 1) 「設定温度 冷房切換温度 < 室内吸込温度」かつ「室外温度・冷房 < 室外吸込温度」 ⇒ 運転モード:冷房
 - 2) 「設定温度+暖房切換温度>室内吸込温度」かつ「室外温度・暖房>室外吸込温度」⇒運転モード:暖房
 - 3) 上記判定条件の室外吸込温度は、10分毎にサンプリングをします。
 - 4) 上記の冷房・暖房領域が重なる範囲の場合 ⇒ 強制サーモOFF



- (c) 自動運転3:設定温度によらず、「室内温度・冷房または暖房と室外温度・冷房または暖房による判定により、 冷暖運転モードを判定します。室内温度冷房、室内温度暖房、室外温度冷房、室外温度暖房はリモコン設定 により変更可能です。
 - 1)「室内温度・冷房<室内吸込温度」かつ「室外温度・冷房<室外吸込温度」の場合 ⇒ 運転モード:冷房
 - 2)「室内温度・暖房>室内吸込温度」かつ「室外温度・暖房>室外吸込温度」の場合 ⇒ 運転モード:暖房
 - 3) 上記判定条件の室外吸込温度は、10分毎にサンプリングをします。
 - 4) 上記の冷房・暖房領域が重なる範囲の場合 ⇒ 強制サーモOFF



(2) 冷房・暖房運転時の機能品動作

動	作	冷	房			暖房		
機能品	/	サーモ ON	サーモ OFF	送風	サーモ ON	サーモ OFF	ホットスタート (デフロスト)	除湿
圧 縮	機	0	×	×	0	×	0	O∕×
四方切換	弁	×	×	×	0	0	(×)	×
室外送風	機	0	×	×	0	×	○ (×)	O∕×
室内送風	機	0	0	0	⊖∕×	0/×	0/×	⊖∕×
ルーバモー	タ		0/×		⊖∕×	0/×	0/×	⊖∕×
ドレンポンブ	• (3)	0	× ⁽²⁾	× ⁽²⁾		○∕× ⁽²⁾		サーモON:〇 サーモOFF:× ⁽²⁾
加湿	器		×			$\bigcirc \checkmark \times ^{(4)}$		×

注(1) 〇:運転 ×:停止 〇/×:室温制御以外の制御により運転/停止します。

(2) ドレンポンブ遅延制御中はON。
 (3) ワイヤードリモコンの室内機能設定によりドレンポンプON設定の選択が可能です。

(4) 加湿器ドレン連動制御中はON。

(3) 除湿運転

吸込口に設置された相対湿度センサ [HS] および吸込空気温度センサ〔Thi-A(リモコンセンサ有効時はリモコン温度センサ による)〕により、室内の温湿度環境を同時に制御します。

- (i) 冷房運転で運転を開始し、吸込空気温度と設定温度の差が2℃以内の場合は、室内ファンタップを1タップダウンしま す。室内ファンタップ切換え後3分間はタップを保持します。
- (前) 上記成立後,吸込温度と設定温度の差が3℃以下,かつ,相対湿度が目標相対湿度より高い場合は,室内ファンタッ プを1タップダウンします。吸込温度と設定温度との差が3℃より大きい場合、室内ファンタップを1タップアップ します。

室内ファンタップ切換え後3分間はタップを保持します。

- (iii) 相対湿度センサの検知湿度が目標相対湿度以下になった場合, 室内ファンタップを保持します。
- (iv) 上記制御中にサーモOFFが成立した場合、サーモON時の室内ファンタップを保持します。

(4) タイマー運転

(a) RC-DX3Cリモコンの場合

(i) 切忘れタイマー

運転開始してから停止するまでの時間を設定します。設定時間は30~240分(10分単位)まで選択可能です。 注(1) リモコンより「切忘れタイマー」設定を有効にしてください。有効の場合、毎回タイマーが作動します。

(ii) 時間切タイマー

運転後,停止させたい時間を1~12時間の範囲(1時間単位)で設定します。

(iii) 時間入タイマー

停止後,運転させたい時間を1~12時間の範囲(1時間単位)で設定します。また,同時に室内温度・運転モード・ 風量・ウォームアップ有効/無効の設定が可能です。

(iv) 時刻入タイマー

運転開始時刻を設定します。設定時刻は5分単位で設定可能で、1回のみ/毎日の切換が可能です。また、同時に 室内温度・運転モード・風量・ウォームアップ有効/無効の設定が可能です。 注(1)時刻入タイマーを使用するには、時刻設定が必要です。

(v) 時刻切タイマー

運転停止時刻を設定します。設定時刻は5分単位で設定可能で、1回のみ/毎日の切換が可能です。 注(1) 時刻切タイマーを使用するには、時刻設定が必要です。

(vi) ウィークリータイマー

1週間の入タイマーまたは切タイマーを設定します。1日最大8パターンまでの設定が可能で,祭日および臨時 休業など休日設定が可能です。

注(1) ウィークリータイマーを使用するには、時刻設定が必要です。

(vii) タイマー運転の併用設定可能な組合せ

	切忘れタイマー	時間切タイマー	時間入タイマー	時刻切タイマー	時刻入タイマー	ウィークリータイマー
切忘れタイマー		×	×	0	0	0
時間切タイマー	×		×	×	×	×
時間入タイマー	×	×		×	×	×
時刻切タイマー	0	×	×		0	×
時刻入タイマー	0	×	×	0		×
ウィークリータイマー	0	×	×	×	×	
						,

注(1) ○:可,×:不可

(b) RC-D4Gリモコンの場合

(i) 時間タイマー

現在よりエアコンOFFの時間を設定します。

「1時間後切」から「10時間後切」の10段階での選択が可能です。時間タイマー設定後は、現在時刻の経過とと もに1時間単位で残り時間の表示を行います。

(ii) 時刻切タイマー

エアコンOFF時刻を10分単位で設定が可能です。

(iii) 時刻入タイマー

エアコンON時刻を10分単位で設定が可能です。また、同時に室内温度も1℃単位で設定が可能です。

(iv) ウィークリータイマー

各曜日毎に,一日最大4回タイマー運転(入タイマー,切タイマー)の設定が可能です。

(v) タイマー運転の併用設定可能な組合せ

	時間タイマー	時刻切タイマー	時刻入タイマー	ウィークリータイマー
時間タイマー		×	0	×
時刻切タイマー	×		0	×
時刻入タイマー	0	0		×
ウィークリータイマー	×	×	×	

注(1) ○:可, ×:不可

(2) 時刻入タイマーと時間タイマーおよび時刻切タイマーが併用設定されており、タイマー入時刻と タイマー切時刻(または切時間)が同時刻に設定された場合は、タイマー切設定が優先されます。

(5) ホットスタート (暖房時コールドドラフト防止)

(a) **開始条件**

暖房運転開始時、アンサー周波数がOrpsからOrps以外に変化した時、1分間は膨張弁開度を200パルスに固定します。



(b) 制御内容

- (i) ホットスタート時の室内ファンモータ制御
- 1) 暖房運転開始後7分以内, サーモ状態(暖房サーモOFF時のファン制御)によりファンモードを決定します。
 - a) サーモOFFの場合
 - i) 暖房サーモOFF時の室内ファン制御設定により運転します。
 - ii) サーモOFFからサーモONに変化してもファンは室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れか高い方)が 35℃以上になるまでサーモOFF時のファン制御で運転を続けます。
 - iii) 室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れか高い方)が35℃以上になった時,設定風量で運転します。
 - b) サーモONの場合
 - i) 室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れか高い方)が25℃以下の時ファンは運転しません。
 - ii) 室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れか高い方)が25℃以上になった時,暖房サーモOFF時ファン制御 で運転します。
 - iii) 室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れか高い方)が35℃以上になった時,設定風量で運転します。
 - c) ワイヤードリモコン室内機能設定から「暖房ファン制御」を「設定風量」に設定している場合は、サーモ ON / OFFに関わらずファンは設定風量で運転します。
- 2) サーモON中に1度ファンモータがOFFからONとなると、室内熱交温度センサが25℃以下となっても室内ファン モータをOFFしません。
 - (注)デフロスト制御受信時はデフロスト時のファン制御に従います。
- 3) 一旦ホットスタートを終了すると室内熱交温度センサの温度が低下してもホットスタートを再開しません。
- (ii) ホットスタート作動時はルーバは水平位置となります。
- (iii) デフロスト終了後,連続7分間室内ファンがOFFの場合は、室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2)の検知温度に係わらずONします。
- (c) 終了条件
 - (i) ホットスタート制御中に下記の何れかの条件が成立した時,本制御を終了し室内ファンは設定風量で運転します。
 - 1) 室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れかが高い方)が35℃以上のとき。
 - 2) ホットスタート制御開始7分経過したとき。

(6) **ホットキープ**

デフロスト制御開始時にホットキープ制御を行います。

- (a) 制御内容
 - (i) 室内熱交温度(Thi-R1またはR2で検知)が35℃未満となった場合、室内ファンはサーモOFF時のファン設定に従います。
 - (ii) ホットキープ時は、ルーバは水平位置となります。

(7) フィルターサイン(お掃除パネル対応機は105ページ参照)

運転時間(運転/停止スイッチが ON となっている時間)が 180 時間[®]になるとリモコン上の「フィルター清掃」を表示します。(運転/停止に関係なく,故障時,集中制御時も表示します。)

注(1) フィルターサインの時間設定はワイヤードリモコン室内機能「フィルターサイン設定」により下表の様に 設定可能です。(工場出荷時は,設定1に設定されています)

フィルターサイン設定	機能
設定1	設定時間:180時間(工場出荷時)
設定2	設定時間: 600 時間
設定3	設定時間: 1,000時間
設定4	設定時間:1,000 時間(ユニット停止) ⁽²⁾

(2) 設定 4 では、設定時間経過後フィルター清掃を表示させ更に 24 時間(停止中もカウント)経過後ユニットを停止します。

(8) オートスイング制御

ご注意 RC-DX3Cリモコンは、機能設定で「ドラフト防止設定」が有効の時、オートスイングを選択してもドラフト防止設定が有効なルーバはスイングせず水平位置となります。オートスイングさせる場合は「ドラフト防止設定」を解除してください。

(a) RC-DX3Cリモコンの場合

- (i) ルーバ制御
 - 1) エアコンが運転している時に、ルーバを動かすときは、リモコンのTOP画面の「風向」ボタンをタッチする と風向切換画面が表示されます。
 - 2) ルーバをスイングさせる場合は「オートスイング」ボタンをタッチしてください。ルーバが上下に連動して 動きます。
 - ルーバ位置を固定する場合は ① ~ ④ ボタンをタッチしてください。ルーバが指定の位置でとまります。
 - 3) ルーバ4位置制御機の電源投入時のルーバ動作 電源投入時、ルーバは自動的に(リモコン操作なし)1回スイングします。 これは、ルーバ位置をマイコンが確認するため、ルーバモータ(LM)の位置をマイコンに入力させるための 動作です。
- (ii) 暖房時のルーバ自動水平セット

ホットスタートおよび暖房サーモ時は、(コールドドラフトを防ぐため)オートスイング操作(オートスイング またはルーバ停止)に関わらずルーバは水平位置となります。またルーバ位置の液晶は本制御に入る前の表示を 継続します。

(iii) ルーバフリー停止制御

リモコンのTOP画面より「メニュー」→「サービス設定」→「リモコン設定」→「サービスパスワード」 →「リモコン設定メニュー#2」順にボタンをタッチして行くと「上下ルーバ制御」画面が表示されます。 この画面にてフリー停止を選択するとリモコンより停止信号があった場合ルーバモータを停止します。さら にリモコンよりオートスイング信号があった場合、停止前の位置よりオートスイングを始めます。

(b) RC-D4Gリモコンの場合

- (i) ルーバ制御
 - 1) エアコンが運転している時に、スイングルーバを動かすときは、風向調整ボタンを押します。 「スイング」表示し、スイングルーバが上下に連続して動きます。
 - スイングルーバの位置を固定するときは、スイングルーバが動いているときに、風向調整ボタンを一度押すと、 4位の停止位置が1秒ごとに順番に表示されます。
 停止させたい位置に表示がきたときに、再度風向調整ボタンを押します。表示が停止し、「ルーバ停止」表示を 5秒間表し、スイングルーバが停止します。
 - ルーバ4位置制御機の電源投入時のルーバ動作
 電源投入時、ルーバは自動的に(リモコン操作なし)1回スイングします。
 これは、ルーバ位置をマイコンが確認するため、ルーバモータ(LM)の位置をマイコンに入力させるための動作です。
- (ii) 暖房時のルーバ自動水平セット

ホットスタートおよび暖房サーモOFF時はオートスイングスイッチの操作(オートスイングまたはルーバ停止)に関わらずルーパは水平位置となります。(コールドドラフトを防ぐため)またルーパ位置表示のLCDは本制御に入る前の表示を継続します。

(iii) ルーバフリー停止制御

ワイヤードリモコン室内機能「ルーバ制御設定」でルーバフリー停止を選択した場合、リモコンより停止信号があった場合ルーバモータを停止します。さらにリモコンよりオートスイング信号があった場合、停止前の位置よりオートスイングを始めます。

注(1) ワイヤードリモコン室内機能「ルーバ制御設定」を切換えた場合は、リモコン機能「ルーバ制御設定」も同様に切換えてください。

(9) サーモ動作

(a) 冷房

- (i) 室温制御(ファジー制御)によりサーモを動作させます。
- (ii) 設定温度に対し、サーモONとOFFは次の通りです。



(iii) 冷房運転開始時(暖房から冷房も含む)室温が-1<設定温度<+1の間はサーモONとします。

(b) 暖房

- (i) 室温制御(ファジー制御)によりサーモを動作させます。
- (ii) 設定温度に対し、サーモONとOFFは次の通りです。



(iii) 暖房運転開始時(冷房から暖房も含む)室温が-1<設定温度<+1の間はサーモONとします。

(c) 暖房サーモOFF中のファン制御

- (i) 暖房サーモOFF時のファン制御は下記がワイヤードリモコンの室内機能設定から選択が可能です。
- ① ULoタップ(工場出荷時),② 設定風量,③ 間欠,④ 停止
- (ii) 「設定風量」を選択した場合、サーモOFF時も設定風量で運転します。
- (iii) 「間欠」を選択した場合,下記の制御を行います。
 - 1) 暖房運転中にサーモOFFした室内ユニットは、室内ファンをOFFします。
 - 2) 室内ファンOFFを5分間固定とし、5分後に室内ファンULo運転を2分間行い、この間ルーバは水平制御となり ます。
 - 3) 室内ファンULo運転2分後に1) 項へ移行します。
 - 4) サーモONであれば、ホットスタート制御へ移行します。
 - 5) 暖房サーモOFFとなった場合、リモコンに表示する温度は室内ファンが停止となった時点とし、以後、ファン がULo→停止のタイミングで更新します。

リモコンでは運転データ表示操作により温度表示を行い、ファンOFF中も値を更新します。

- 6) 暖房サーモOFF中にデフロストに入った場合、またはデフロスト中にサーモOFFした場合の室内ファンはOFF とします。(ホットキープ、ホットスタート制御を優先する)ただし、吸込温度の更新は7分毎に行います。
- 7) 暖房サーモONとなった場合,または他の運転モード(含む停止)に切換えた場合は,その時点で本制御を中止し, その後運転状態に復帰します。
 - 注(1) 本項のサーモOFF中とは暖房運転で要求周波数=0rpsとなった時点から要求周波数≠0. かつアンサーバック周波数≠0となるま での間をいいます。従って室外ユニットの制御による圧縮機OFF,または要求周波数≠0でアンサーバック周波数=0の場合は本 制御せず室内ファンはホットスタートによります。
- (iv) 「停止」を選択した場合、サーモOFFした室内ユニットのファンをOFFします。

- (d) 冷房サーモOFF中のファン制御
 - (i) 冷房サーモOFF中のファン制御は下記に示す内容が、ワイヤードリモコンの室内機能設定から選択が可能です。
 ①ULoタップ ②設定風量(工場出荷時) ③間欠 ④停止
 - (ii) 「設定風量(工場出荷時)」を選択した場合は、サーモOFF時も設定風量で運転します。
 - (iii) 「間欠」を選択した場合は、下記の制御を行います。
 - 1) 冷房運転中にサーモOFFした室内ユニットは、室内ファンをOFFします。
 - 2) 室内ファンOFFを5分間固定とし、5分後に室内ファンをULoで運転を2分間行います。
 - 3) 室内ファンをULoで運転2分後に1) 項に移行します。
 - 4) サーモONであれば、室内ファンは設定風量で、冷房運転を行います。
 - 5) 冷房サーモOFFとなった場合、リモコンに表示する温度は室内ファンが停止となった時点とし、以降室内ファン がULoから停止のタイミングで更新します。 リモコンでは運転データ表示操作により温度表示を行い、室内ファンがOFF中も値を更新します。
 - 6) 冷房サーモONとなった場合,または他の運転モード(含む停止)に切換えた場合は,その時点で本制御を中止し, その後通常運転に復帰します。
 - (w) 「停止」を選択した場合は、冷房運転中にサーモOFFした室内ファンをOFFします。

(10) 圧縮機インチング防止制御

(a) 室内ユニットは一旦サーモONとなった場合は、(9)項でサーモOFFとなっても圧縮機ON後2分間(*1)は、サーモOFFしません。圧縮機ON後2分以内にサーモOFFとなる場合は、その機種に定められたOrps以外の最低要求周波数を出力します。



- (b) 室内ユニットは一旦サーモONとなった場合は、(9)項でサーモOFFとなってもサーモON後2分間は、サーモOFFしません。 サーモON後2分以内にサーモOFFとなる場合は、その機種に定められたOrps以外の最低要求周波数を出力します。
- (c) サーモON中に油戻し制御を開始したユニットは油戻し制御中にサーモOFF条件になってもサーモOFFしません。

(11) ドレンポンプ制御

- (a) 冷房運転, 自動の冷房および除湿運転にてインバータ周波数がOrps以外の場合に作動します。
- (b) ドレンポンプがONし(a)項によりOFFの領域となってから、5分間ドレンポンプONを継続し、その後停止します。また 異常停止の場合も5分間遅延を継続します。
- (c) 圧縮機ON→OFF時にドレンポンプを5分間遅延運転させます。
- (d) 上記以外の状態(暖房,送風,停止,冷房サーモOFF)でもドレン検知によりドレンポンプ制御を行います。
- (e) ワイヤードリモコン室内機能設定により下記設定が可能です。
 - (i) 標準:冷房時ドレンポンプON(出荷時)
 - (ii) 暖房:(i)+暖房時ドレンポンプON
 - (iii) 暖房 送風:(i)+暖房時,送風時ドレンポンプON
 - (iv) 送風:(i)+送風時ドレンポンプON

(12) ドレン異常検知

(a) フロートスイッチ(FS)とタイマによりドレン検知スイッチをON-OFFします。



- [*1]ドレン検知可能区間においてフロートスイッチ「開」を3秒間連続検知した時、ドレン検知スイッチを「ON」にします。
- [*2] フロートスイッチ「閉」を10秒間連続検知した時、ドレン検知スイッチを「OFF」にします。
- (i) 電源ON後30秒以降常時検知します。
- (ii) ドレンポンプOFF後10秒間はドレン異常検出を行ないません。
- (iii) ドレン検知スイッチ「ON」により、ドレンポンプを強制ONにします。
- (iv) ドレン検知スイッチ「OFF」により、ドレンポンプ強制ONを解除します。
- (b) 室内ユニットは、各運転状態によりA制御またはB制御を行ないます。

		室内ユニットの)運転モード		
	停止 ⁽¹⁾	冷房	除湿	送風(2)	暖房
圧縮機ON中			A #	創御	
圧縮機OFF中		B #	削 御		

注(1) 冷房,除湿,送風,暖房からの停止,異常停止を含む (2) 運転モード不一致による「送風」運転を含む

- (i) A制御
 - 1) フロートスイッチがドレン異常を検知すると異常停止(E9表示)します。異常検知後,ドレンポンプモータはON を継続します。
 - 2) フロートスイッチがドレン異常を検知している間は運転します。
- (ii) B制御

フロートスイッチがドレン異常を検知するとドレンポンプモータを5分間ONしドレンポンプモータOFF後10秒の時 点でフロートスイッチをチェックし正常ならば通常の停止,異常ならばE9を表示しドレンポンプモータをONします。 (ドレン検知中はONのまま。)

(13) 運転チェック/ドレンポンプ試運転モード

- (a) 室内基板上のディップスイッチ(SW7-1)をON状態で電源を投入することにより運転チェック/ドレンポンプ試運 転モードに入ります。なお、電源投入後の切換えは無効(禁止)です。
- (b) ディップスイッチ(SW7-1)がONで電源投入後60秒以内にリモコン通信が確定した場合は、運転チェックモードに入ります。また、リモコン通信が確定しない場合は、ドレンポンプ試運転モードに入ります。
- 注(1) ドレンポンプ試運転モードを選択する場合は、室内基板上のリモコン用コネクタ(CnB)を抜きリモコン通信を断ってください。 (**c**) 運転チェックモード

室外ユニットとの通信は行われず、リモコン操作により各運転モードを行います。

(d) ドレンポンプ試運転モード ドレンポンプ試運転確定後ドレンポンプのみ運転を行い、運転中は、室内ユニットのマイコンによる保護機能は無効と なります。

(14) 室内熱交アンチフロスト(凍結防止制御)

サーモOFF制御

(a) 「冷房」「除湿」運転中, 熱交センサ(Thi-R1, 2)の検知温度により, 強制サーモOFFを行います。



- (b) サーモON後4分間は、凍結防止保護の強制サーモOFF制御を動作させません。サーモON4分経過時点で、室内熱交温 度センサ(Thi-R1, R2)の検知温度が強制サーモOFF温度(1.0℃)以上の場合は、サーモON可の状態から検知を開 始します。
- (c) サーモONから4分経過後,室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2の何れか)が5分連続して強制サーモOFF温度(1.0℃) 以下となると強制サーモOFFさせます。

また,室内熱交温度センサ(Thi-R1, R2)の温度が10℃以上になるとサーモONさせます。

(d) 室外ユニットへ『アンチフロスト』信号を送ります。

(e) 相対湿度が50% RH以下を連続3分間検知した場合、強制サーモOFF温度は下記となります。
 温度 低:-0.5℃(工場出荷時)
 温度 高: 1.0℃

(15) 加湿器対応制御(オプション加湿器組込時の対応)

- (a) ワイヤードリモコン室内機能設定で下記を設定し加湿器対応制御を行います。
- (i) ドレンポンプ連動設定
- (ii) 暖房ファン残留運転
- (iii) 暖房ファン間欠運転

注「残留運転」「間欠運転」両方を実施する場合は「残留運転」終了後「間欠運転」を行います。

- (b) **開始条件**
 - (i) 暖房運転休止(「暖房停止」または「暖房サーモ OFF」)になったとき。
 - (ii) 室外ユニットが「冷房モード」から「暖房モード」に変わったとき。
- (c) 優先度
 - (i) ヒータ残留運転を優先します。
 - (ii) 暖房モーサ OFF 時のファン制御より本制御を優先します。
 ただし,暖房サーモOFF時のファン制御において,設定風量選択時は,設定風量を優先します。
 - (iii) デフロスト中,室内熱交温度が25℃以下の場合は,室内ファンをOFFします。
 - (w) 異常停止「E16」(ファンモータ異常),「E20」(ファンモータ回転異常) 「E63」(緊急停止)の場合はファンを停止 します。
 - (v) その他異常停止時は本制御を行います。
 - (注) 熱交温度センサ(Thi-R3)が断線した場合は、温度条件が成立しないため停止します。温度情報に左右されない 暖房ファン残留運転は行います。
 - (vi) 室外ユニットからの膨張弁開度指令を優先します。

(d) ドレンポンプ連動制御

(i) **開始条件**

リモコン設定により下記のいずれかの条件時にドレンポンプをONします。

- 1) 標準:冷房運転中〔冷房(圧縮機)ON〕
- 2) 暖房:①+暖房運転中〔冷房(圧縮機)ON,暖房(圧縮機)ON/OFF共〕
- 3) 暖房 送風:①+暖房運転中+送風運転中〔冷房(圧縮機)ON,暖房(圧縮機)ON/OFF共〕
- 4) 送風:①+送風運転中〔冷房(圧縮機) ON / OFF共〕

(ii) **制御内容**

・ドレンポンプを運転

\square		冷房	冷房	暖房	暖房	送風
		(圧縮機)ON	(圧縮機)OFF	(圧縮機)ON	(圧縮機)OFF	
①標準		0	×	×	×	×
 ②暖房 		0	×	\bigcirc	\bigcirc	×
③暖房 说	送風	0	×	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
④送風		0	0	×	×	0

(iii) 終了条件

下記のいずれかの条件が成立してから5分間ドレポンプはONを継続します。

- 1) 運転停止(異常停止を含む)
- 2) 上表の○→×に切換えた場合

(e) 暖房ファン残留運転:0.5時間

(i) **開始条件**

(b)開始条件から30分間

(ii) 制御内容

- 1) 風量弱で送風運転
- 2) ルーバ位置水平(フリー停止,4位置によらず)
- 3) 90パルスに固定
- 4) 圧縮機OFF時も有効
- (iii) 終了条件
 - 1) 30分経過後
 - 2) 運転を開始

(f) 暖房ファン残留運転:2時間/6時間

30分間は、「暖房ファン残留運転:0.5時間」を行います。

- (i) 開始条件(下記条件を全て満たした場合)
 - 1) 『暖房ファン残留運転:0.5時間』終了後
 - 2) (b)開始条件から120分間/360分間
 - 3) 熱交温度センサ(Thi-R3)温度が40℃以上
- (ii) 制御内容
 - 1) 風量弱で送風運転
 - 2) ルーバ位置水平(フリー停止,4位置によらず)
 - 3) 90パルスに固定
- (iii) 制御休止条件
 - 1) 熱交温度センサ(Thi-R3)温度が35℃未満に下がった場合120分/360分タイマーのカウントを止めて送風運転 を停止します。
 - 膨張弁は、『休止および停止ユニットの膨張弁制御』によります。
- (iv) 終了条件
 - 1) 積算で120分/360分経過後送風運転を停止します。
 膨張弁は、『休止および停止ユニットの膨張弁制御』によります。
 - 2) 運転を開始した場合
 - 120分/360分タイマーをリセットして終了。
- (g) 暖房ファン間欠運転
 - (i) 開始条件(下記条件が全て成立した場合)
 - 1) (b)開始条件から
 - 2) パネルスイッチ(CNV1-4)がONの時。
 - 3) A分毎に温度判定する。前回判定からA分経過後、温度判定します。

制御	А
5休5風	10
20休5風	25

- 4) 熱交温度センサ(Thi-R3)検知温度が25℃以上の場合。 (間欠送風運転開始の都度判定し,判定後は次判定まで保持)
- (ii) **制御内容**
 - 1) ルーバ位置水平(フリー停止,4位置によらず)
 - 2) 風量弱で送風 5分運転。
- (iii) 休止条件(下記いずれかが成立した場合)⇒次回判定まで休みます。
 - 1) パネルスイッチ (CNV1-4) がON→OFF
 - 2) デフロスト信号受信中
- (iv) 終了条件
 - 1) 送風運転を積算し, 600分間経過後 タイムUP
 - 2) 運転開始(停止→停止以外のモードへ変わった時)
 - 3) 室外ユニットが暖房から暖房以外のモードに変更の時。
- (16) ファンモータ異常
 - (a) ファンモータ運転後,30秒間運続して回転数が200min⁻¹未満を60分以内に4回検知した時は異常停止「E16」をします。
 - (b) ファンモータが回転指令出力後,2分間連続して要求回転数-50min⁻¹に達しないことを検出すると,ファンモータ異常 として異常停止「E20」します。

(17) 暖房時室温検知温度補正

標準仕様では、サーモの設定温度で圧縮機をON / OFFしていますが天井に暖気がこもり易い据付状況で早目にサーモ OFFしてしまう場合、ワイヤードリモコン室内機能「暖房室温補正」により設定の変更が可能です。設定温度+3, +2, +1℃の いずれかの温度で圧縮機およびヒータをON / OFFさせ、暖房フィーリング向上させることができます。ただし、設定 温度の上限を30℃とします。暖房モードのみ機能し、自動運転の暖房は無効とします。



(18) 吸込温度補正

吸込空気温度センサの検知温度とユニット据付後の計測温度との誤差が生じて、補正が必要となった場合に補正する機能です。

- (a) ワイヤードリモコン室内機能「吸込温度補正」により0.5℃単位で変更が可能です。
 - $\cdot + 1.0^{\circ}$ C, $+ 1.5^{\circ}$ C, $+ 2.0^{\circ}$ C, $\cdot 1.0^{\circ}$ C, 1.5° C, 2.0° C,
- (b) 補正後の温度をリモコンや室外ユニットに送信し,補正後の温度で制御を行います。 注(1) 検知温度補正は室内ユニットセンサのみ有効です。

(19) 風速制御

高天井に設置された室内ユニットで風量が不足する場合にファンタップを変更することにより風量のアップが可能です。 ワイヤードリモコン室内機能の「風速設定」によりファンタップが変更できます。

			室内風量設定		
		P急 - 急 - 強 - 弱	急 - 強 - 弱	急 - 弱	急 - 強
	標準	UHi2 - Hi - Me - ULo	Hi - Me - ULo	Hi - ULo	Hi - Me
風速設定	設定1	UHi2 - UHi1 - Hi - Me	UHi1 - Hi - Me	UHi1 - Me	UHi1 - Hi
	設定 2	LIHi2 - Hi - Me - Lo	Hi-Me-Lo	Hislo	Hi - Mo

注(1) 出荷時標準に設定されています。

(2) ホットスタートおよび暖房サーモOFF時等は室内ファンを各設定の低速タップで運転します。

20) 温度センサ(吸込・室内熱交) 断線・短絡検知

(a) 断線検知

吸込空気温度センサ(Thi-A)が断線を連続5秒間検知した場合は異常停止(E7)します。熱交温度センサ(Thi-R1, 2, 3)が,圧縮機ON2分後20秒間に断線を連続5秒間検知した場合は異常停止(E6)します。

(b) **短絡検知**

熱交温度センサが,冷房運転で圧縮機ON2分後20秒間に短絡を連続5秒間検知した場合は異常停止(E6)します。

(21) 外部入力(遠方表示)/遠方操作

外部入出力端子CnTおよび入力端子CnTAにより、運転状態の出力およびエアコンの発停入力をすることが出来ます。

(a) 外部制御(遠方表示) 用出力(オプションの遠方発停監視キットが利用できます。遠方発停監視キットの接続には別売 りのCnTハーネスキット(CNT-HA)が必要です。)

- (i) 出荷状態の出力
 - 1) 室内制御基板上に下記の出力用コネクタ(CnT)を持っています。遠方発停監視キットを接続して各々の無電圧 接点を取り出してください。
 - 2) 出荷状態では、以下の4つの出力が割当てられています。
 - ・運転出力(CnT1-2):運転中,リレー駆動用出力DC12Vを出力します。
 - ・暖房出力(CnT1-3):暖房運転中、かつサーモON時リレー駆動用出力DC12Vを出力します。
 - ・コンプ ON 出力(CnT1-4):圧縮機が運転中、リレー駆動用出力DC12Vを出力します。
 - ・点検(異常)出力(CnT1-5):異常発生時,リレー駆動用出力DC12Vを出力します。
 - GFの場合,ワイヤードリモコンで室内過負荷アラームを有効に設定すると,運転開始30分以降で,設定温度と吸込温度の差が過負荷アラームで設定した温度以上になった場合も出力します。

- (ii) 出力コネクタの変更
 - 1) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、出力コネクタの変更および(iii)項の出荷状態以外の出力に変更することが出来ます。ワイヤードリモコンRC-DX3Cでの設定は可能ですが、ワイヤードリモコンRC-D4Gでは設定ができません。
 - 2) 設定は、ワイヤードリモコンの室内機能「外部出力設定」で出力先を選択してください。ワイヤードリモコンで の設定名とコネクタは以下のようになります。

①外部出力1:CnT1-2 ②外部出力2:CnT1-3 ③外部出力3:CnT1-4 ④外部出力4:CnT1-5

- (iii) 出荷状態以外の出力
 - 1) 冷房出力:冷房モード中(自動の冷房運転,デフロスト,暖房油戻しを含む)に出力します。
 - 2) ファン運転出力1:室内ファンの速度タップによらず、ファン運転中に出力します。
 - 3) ファン運転出力2:室内ファンが、Hiタップ以上で運転中に出力します。
 - 4) ファン運転出力3:室内ファンが、Hiタップ未満で運転中に出力します。
 - 5) デフロスト, 油戻し出力: 室外ユニットからのデフロスト信号または, 暖房油戻し信号を受信中に出力します。
 - 6) 換気出力:ワイヤードリモコンからの換気指令により出力します。
 - 7) ヒータ出力:(9)項の(b)条件により出力します。
 - フリークーリング出力 運転モードが冷房または送風の場合、外気温度により出力します。(外気導入による温度調整用)

9) 室内過負荷アラーム出力 運転開始30分以降で、設定温度と吸込温度の差が過負荷アラームで設定した温度差以上となった場合、出力します。

(b) 遠方操作用入力(CnT1-6 または CnTA1-2)

- (i) リモコンによる設定方法
 - 1) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、運転/停止モードおよび入力方式を設定します。出荷状態で、外部入 出力1,2の設定は、運転/停止、外部入力1,2の方式は、レベル入力となっています。

\smallsetminus	1 市標之	室内機能設定			
	入川峏士	RC-DX3C(ワイヤードリモコン)	RC -D4G(ワイヤードリモコン)		
	CnT	外部入力1設定:運転/停止	運転許可/禁止:無効		
モード設定	CnTA	外部入力2設定:運転/停止	設定項目はありませんが、出荷状態の ままで使用可能です。		
入力方式	CnT	外部入力1方式:"レベル入力 "または " パルス入力 "	外部入力切換え:"レベル入力 "または " パルス入力 "		
	CnTA	外部入力2方式: "レベル入力 "または " パルス入力 "	設定項目はありませんが、出荷状態の ままでレベル入力です。		

(ii) 外部入力による動作

1) 運転・停止の切換え

a) レベル入力の場合

外部入力ON (CnT1-6: 閉またはCnTA1-2は閉)の場合は運転となります。 外部入力OFF (CnT1-6: 開またはCnTA1-2は開)の場合は停止となります。

b) パルス入力の場合

外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで運転と運転停止を反転します。

外部入力機能切換	外部入力方式		動作
		外部端子入力 (CnT または CnTA)	OFF ON OFF ON 運転指令エッジ1 1停止指令エッジ
	()レベル	運転/停止	運転
海転/停止		運転/停止 (競合)	運転 停止 停止 運転 1/Fコン停止 1/Fコン運転
建粒/ 厅业		外部端子入力 (CnT または CnTA)	OFF ON OFF ON 運転/停止反転 OFF のNエッジ
	②パルス	運転/停止	運転停止停止
		運転/停止 (競合)	

(iii) 注意事項

- 1) ワイヤードリモコンは必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと、本制御は行えません。
- 2) エアコンの操作が「センターモード」となっている時は、CnT または CnTA による遠方操作は無効となります。
- 3) ワイヤードリモコンRC-DX3Cの機能設定「外部入力設定:全台」に設定することにより、1台の室内ユニットへの入力により、同じワイヤードリモコンに接続された複数の室内ユニットを同時に運転/停止します。 「外部入力設定:個別」の場合(出荷時設定)、入力を入れる室内ユニットのみ運転/停止します。

(22) 運転許可・禁止(コインタイマー用制御)

リモコンで設定を変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT、CnTAの機能切換えを行い、外部信号の入力 によりエアコンの操作可能・操作不可を制御することができます。

市販のコインタイマーの信号等によりエアコン使用可能・使用不可を制御することが出来ます。

- (i) リモコンによる設定方法
 - 1) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、運転許可・禁止モードおよび入力方式を設定します。

	入力端子	室内機能設定			
		RC-DX3C(ワイヤードリモコン)	RC -D4G(ワイヤードリモコン)		
	CnT	外部入力1設定:許可/禁止	運転許可/禁止:有効		
モード設定	CnTA	外部入力2設定:許可/禁止	設定できません。		
1++++	CnT	外部入力1方式: "レベル入力 "または " パルス入力 "	外部入力切換え:"レベル入力 "または "パルス入力 "		
入力方式	CnTA	外部入力2方式: "レベル入力 "または " パルス入力 "	設定できません。		

(ii) 外部入力による動作

1) 運転許可・禁止の切換え

a) レベル入力の場合

外部入力ON(CnT1-6:閉またはCnTA1-2:閉)の場合は、運転許可となります。 外部入力OFF(CnT1-6:開またはCnTA1-2:開)の場合は、運転禁止となります。

外部端子入力 (CnT または CnTA)	OFF ON OFF ON 運転指令エッジ↑ ↑ 停止指令エッジ
運転許可/禁止	許可 許可 許可 許可

b) パルス入力の場合

外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで運転許可と運転禁止を反 転します。

外部端子入力 (CnT または CnTA)	OFF ON 変転/停止反転 のNエッジ のNエッジ
運転許可/禁止	許可禁止禁止

2) 運転許可の場合の動作

a) エアコンは、リモコンからの操作が可能です。

b) 「センター」モード設定時は、センターからのみ操作可能がとなります。

- 3) 運転禁止時の場合の動作
 - a) エアコンは、リモコンからの操作ができません。
 - b) エアコン運転中に運転禁止となった場合は、エアコンは停止します。
- (iii) 注意事項
 - 1) ワイヤードリモコンは、必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと、本制御は行えません。

(23) 冷房・暖房外部入力機能切換え

リモコンで設定変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT, CnTAの機能切換えを行い、外部信号の入力により運転モードを冷房/暖房に切換えることができます。

- (a) リモコンによる設定方法
 - (i) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、冷房/暖房モードおよび入力方式を設定します。 RC-DX3Cのリモコンで設定可能です。RC-D4Gリモコンでは設定できません。

\sim	入力端子	室内機能設定(RC-DX3Cワイヤードリモコン)				
エードシー	CnT	外部入力1設定:冷房/暖房				
tート設止	CnTA	外部入力2設定:冷房/暖房				
入力方式	CnT	外部入力1方式:"レベル入力"または"パルス入力"				
	CnTA	外部入力2方式:"レベル入力"または"パルス入力"				

(b) 外部入力による動作

(i) 冷房/暖房の切換え

- 1) レベル入力の場合
 - a) 外部入力ON(CnT1-6:閉またはCnTA1-2:閉)の場合は暖房となります。
 - b) 外部入力OFF(CnT1-6:開またはCnTA1-2:開)の場合は冷房となります。
- 2) パルス入力の場合

外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで冷房と暖房を反転します。

(c) 外部入力により冷房 / 暖房の切換えを受けた場合は、リモコンに運転モードを送信します。

外部入力機能切換	外部入力方式		動作
		外部端子入力 (CnT または CnTA)	ON ON OFF ○FF 治房専用区間 、法房専用区間
	⑤レベル	冷房/暖房	暖房 暖房
冷房/暖房切換		冷房/暖房 (競合)	
		外部端子入力 (CnT または CnTA)	OFF ON ・ ・ ・ の ・ の ・ の ・ の ・ こ ・ の ・ こ ・ の ・ い の ・ い の ・ い の ・ い の ・ い
	⑥パルス	冷房/暖房	
		冷房/暖房 (競合)	<u>自動</u> 停止 † 「冷/暖」+ 「パルス」に設定 除湿、自動指令 自動指令 自動指令

(d) 注意事項

(i) ワイヤードリモコンは必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと本制御は行えません。

(24) 設定温度シフト入力

リモコンで設定変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT、CnTAの機能切換えを行い、外部信号の 入力により運転モードを設定温度シフト入力に切換えることができます。

(a) リモコンによる設定方法

(i) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、設定温度シフト入力モードおよび入力方式を設定します。 RC-DX3Cのリモコンで設定可能です。RC-D4Gリモコンでは設定できません。

	入力端子	室内機能設定(RC-DX3Cワイヤードリモコン)					
モード設定	CnT	外部入力1設定:制御が有効					
	CnTA	外部入力2設定:制御が有効					
入力方式	CnT	外部入力1方式:"レベル入力"または"パルス入力"					
	CnTA	外部入力2方式:"レベル入力"または"パルス入力"					

(b) 外部入力による動作

(i) 設定温度シフト入力の切換え

- 1) レベル入力の場合
 - a) 外部入力ON(CnT1-6:閉またはCnTA1-2:閉)の場合は設定温度シフトが有効となります。
 - b) 外部入力OFF(CnT1-6:開またはCnTA1-2:開)の場合は設定温度シフトが無効となります。
- 2) パルス入力の場合
- 外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで制御の有効/無効を反転します。 **注音事項**
- (ii) **注意事項**
 - 1) ワイヤードリモコンは、必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと、本制御は行えません。

(25) 強制サーモOFF 入力

リモコンで設定変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT, CnTA の機能切換えを行い、外部信号の 入力により運転モードを強制サーモOFF入力に切換えることができます。

- (a) リモコンによる設定方法
 - (i) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、強制サーモOFF入力モードおよび入力方式を設定します。 RC-DX3Cのリモコンで設定可能です。RC-D4Gリモコンでは設定できません。

//	入力端子	室内機能設定(RC-DX3Cワイヤードリモコン)				
エード記中	外部入力1設定:制御が有効					
モート設止	CnTA	外部入力2設定:制御が有効				
入力方式	CnT	外部入力1方式:"レベル入力 "または" パルス入力 "				
	CnTA	外部入力2方式:"レベル入力"または"パルス入力"				

(b) 外部入力による動作

(i) 強制サーモOFF入力の切換え

- 1) レベル入力の場合
 - a) 外部入力ON(CnT1-6:閉またはCnTA1-2:閉)の場合は強制サーモOFFが有効となります。
 - b) 外部入力OFF(CnT1-6:開またはCnTA1-2:開)の場合は強制サーモOFFが無効となります。
- 2) パルス入力の場合

外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで制御の有効/無効を反転します。 (ii) **注意事項**

1) ワイヤードリモコンは、必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと、本制御は行えません。

26 一時停止入力

リモコンで設定変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT、CnTAの機能切換えを行い、外部信号の 入力により運転モードを一時停止入力に切換えることができます。

(a) リモコンによる設定方法

(i) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、一時停止入力モードおよび入力方式を設定します。 RC-DX3Cのリモコンで設定可能です。RC-D4Gリモコンでは設定できません。

	入力端子	室内機能設定(RC-DX3Cワイヤードリモコン)				
モード設定	CnT	外部入力1設定:制御が有効				
モード設止	CnTA	外部入力2設定:制御が有効				
入力方式	CnT	外部入力1方式:"レベル入力 "または" パルス入力 "				
	CnTA	外部入力2方式:"レベル入力 "または" パルス入力 "				

(b) 外部入力による動作

(i) 一時停止入力の切換え

- 1) レベル入力の場合
 - a) 外部入力ON(CnT1-6:閉またはCnTA1-2:閉)の場合は一時停止が有効となります。
- b) 外部入力OFF(CnT1-6:開またはCnTA1-2:開)の場合は一時停止が無効となります。
- 2) パルス入力の場合

外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで制御の有効/無効を反転します。

- (ii) 注意事項
 - 1) ワイヤードリモコンは、必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと、本制御は行えません。

(27) 静音モード入力

リモコンで設定変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT, CnTA の機能切換えを行い、外部信号の 入力により運転モードを静音モード入力に切換えることができます。

(a) リモコンによる設定方法

(i) ワイヤードリモコンの室内機能設定により、静音モードおよび入力方式を設定します。 RC-DX3Cのリモコンで設定可能です。RC-D4Gリモコンでは設定できません。

	入力端子	室内機能設定(RC-DX3Cワイヤードリモコン)
モード設定	CnT	外部入力1設定:制御が有効
	CnTA	外部入力2設定:制御が有効
入力方式	CnT	外部入力1方式:"レベル入力"または"パルス入力"
	CnTA	外部入力2方式:"レベル入力"または"パルス入力"

(b) 外部入力による動作

(i) 静音モード入力の切換え

1) レベル入力の場合

- a) 外部入力ON(CnT1-6:閉またはCnTA1-2:閉)の場合は静音モードが有効となります。
- b) 外部入力OFF(CnT1-6:開またはCnTA1-2:開)の場合は静音モードが無効となります。
- 2) パルス入力の場合

外部入力(CnT1-6またはCnTA1-2)がOFF(開)→ON(閉)のタイミングで制御の有効/無効を反転します。

(ii) 注意事項

1) ワイヤードリモコンは、必ず接続してください。ワイヤードリモコンを接続しないと、本制御は行えません。

(28) 緊急停止信号処理

リモコンで設定変更することで、(21)項の遠方制御/遠方操作用端子CnT, CnTAの機能切替えを行い、外部信号の入力 により、室外ユニットを緊急停止させます。

(a) リモコンによる設定方法

ワイヤードリモコンの室内機能設定により、緊急停止モードを設定します。

	】力提之	室内機能設定			
	八刀페丁	RC-DX3C	RC-D4G		
エードシー	CnT	外部入力1設定:緊急停止	緊急停止︰有効		
モート設定	CnTA	外部入力2設定:緊急停止	設定できません		

(b) 緊急停止信号による動作

外部入力OFF(CnT1-6またはCnTA1-2:開)の場合,緊急停止します。 入力を入れた室内ユニットは停止し,接続している室外ユニットは[E-63]を発報して緊急停止します。

(29) 外部入力機能と優先順位

(a) CnTとCnTAの組合せ優先順位

■CnTとCnTAの組合せ優先順位

		CnTA						
		①運転停止レベル	②運転停止パルス	③運転許可/禁止レベル	④運転許可/禁止パルス	⑤冷暖切換レベル	⑥冷暖切換パルス	⑦緊急停止
	①運転停止レベル	CnT ^①	CnT1	CnT①+CnTA③	CnT①	CnT①/CnTA⑤	CnT①/CnTA⑥	CnT① <cnta⑦< th=""></cnta⑦<>
CnT	②運転停止パルス	CnT(2)	CnT2	CnT2+CnTA3	CnT(2)	CnT2/CnTA5	CnT2/CnTA6	CnT@ <cnta⑦< th=""></cnta⑦<>
	③運転許可/禁止レベル	CnT3>CnTA1	CnT3>CnTA2	CnT3+CnTA3	CnT3	CnT3/CnTA5	CnT3/CnTA6	CnT3 <cnta7< td=""></cnta7<>
	④運転許可/禁止パルス	CnT@	CnT@	CnT@+CnTA3%	CnT@	CnT@/CnTA\$	CnT@/CnTA©	CnT@ <cnta⑦< td=""></cnta⑦<>
	⑤冷暖切換レベル	CnTS/CnTA1	CnTS/CnTA2	CnT5/CnTA3	CnT⑤/CnTA④	CnT(5)	CnT(5)	CnT⑤/CnTA⑦
	⑥冷暖切換パルス	CnT6/CnTA1	CnT6/CnTA2	CnT6/CnTA3	CnT6/CnTA4	CnT6	CnT6	CnT6/CnTA7
	⑦緊急停止	CnT⑦>CnTA①	CnT⑦>CnTA②	CnT⑦>CnTA③	CnT⑦>CnTA④	CnT⑦/CnTA⑤	CnT⑦/CnTA⑥	CnT⑦+CnTA⑦

注(1) ※部のCnTAによる運転禁止設定中は、以下の運転指令を受け付けます。 ・リモコンからの個別運転指令、室外からの試運転指令およびオプションからの運転指令

参考:上記記号および組合せ記号の説明

1. CnT[~]番号[~]の場合, CnT[~]番号[~]採用し、CnTAを無効とする。

2. CnTA^{*}番号^{*}の場合, CnTA^{*}番号^{*}採用し、CnTを無効とする。

3. ChT番号 / ChTA番号 の場合. ChT番号 / CChTA番号 / は共に独立した機能とする。 4. ChT番号 * ChTA番号 の場合. ChT番号 / とChTA番号 / は競合機能

CnT 番号 +CnTA 番号 の場合, CnT 番号 どCnTA 番号 は頭台機能
 CnT 番号 >CnTA 番号 の場合, CnT 番号 ばCnTA 番号 より機能の優先順位が高い。

6. CnT^{*}番号^{*}<CnTA^{*}番号^{*}の場合, CnTA^{*}番号^{*}はCnT^{*}番号^{*}より機能の優先順位が高い。

(上記["]番号"の部分には、①~⑥の番号が入ります)

(b) CnTとCnTA (GFの場合,CnZ) での優先順位例

(i) CnT①運転レベル>CnTA③運転許可/禁止レベルの場合



(※) CnTレベル入力をCnTA運転禁止よりも優先する。

(ii) CnT③運転許可/禁止レベル + CnTA③運転許可/禁止レベルの場合



(※)運転禁止ゾーンはCnT運転禁止ゾーンとCnTA運転禁止ゾーンのOR判定とする。

(30) グリル昇降制御

・子リモコンでは操作できません。親リモコンで操作してください。

- ・オートリフトモード中は、エアコンは運転可能です。(除く上昇・下降中)
- (a) オートリフトモード

リモコンの「グリル自動昇降」を押すことにより、室内ユニットは停止し、オートリフトモードになります。

(b) グリル下降制御

リモコンの下降信号により,設定された長さに相当する時間分,グリルが下降します。 設定された長さに相当する時間以上になった場合,それ以上グリルは下降しません。

(c) グリル上昇制御

リモコンの上昇信号により、グリルが上昇します。パネルスイッチが ON になるまでか、または、設定された長さに相当する時間分、グリルが上昇し、グリル収納制御を行います。

(d) グリル収納制御

グリル上昇制御でパネルスイッチが ON になるか、設定された長さに相当する時間になったら、グリル収納制御を行います。収納位置を補正するため、下降・上昇制御を2回繰り返します。

- (e) ワイヤゆるみ検知機構
 - (i) グリル停止中に、ワイヤ緩み検知スイッチが OFF の場合は、グリル上昇制御・下降制御を行いません。
 - (ii) グリル上昇制御・下降制御・グリル収納制御中に、ワイヤ緩み検知スイッチが OFF した場合は、1 秒後にグリル昇降 モータを OFF します。
- (iii) (ii)でモータ停止後、ワイヤ緩み検知スイッチが ON になったら、再度リモコンにより上昇制御・下降制御を行います。
- (f) グリル開時のエラー表示(お掃除パネル対応機のみ)
 - エアコン運転中に1秒以上パネルスイッチ (PS) が開を検知した場合エアコンを停止し, リモコンに M21 を表示します。 注(1) リモコンによる自動下降制御で, 自動昇降モードに入っている場合は除きます。

(31) 複数台制御 ―― 1リモコンによる16台グループ制御

(a) 機 能

1個のリモコンスイッチで複数台のユニット(室内ユニット・最大16台)をグループ制御できます。リモコンスイッチ でセットした「運転モード」でグループの全ユニットは号機No.⁽¹⁾順に順次運転・停止させることができます。 各ユニットのサーモ,保護機能は独立して機能します。

注(1) 号機No.は室内制御基板上のロータリースイッチSW1, SW2, ディップスイッチSW5-2で設定します。

- (b) リモコンへの表示
 - (i) **センタまたはリモート別,暖房準備:**運転中のユニットでリモートモードの(リモートモードが無い時は,センタモード)最若号機ユニットの表示
 - (ii) 点検表示,フィルターサイン:いづれか初発のユニット対応で表示
- (c) 接続ユニットの確認
 - (i) RC-DX3Cリモコンの場合
 リモコンのTOP画面より「メニュー」→「サービス設定」→「サービス・メンテナンス」→「サービスパスワード」入
 カ→「エアコンNo.表示」の順にボタンをタッチして行くと接続室内ユニットが表示されます。
 - (ii) RC-D4Gリモコンの場合
 リモコンの エアコンNo. ボタンを押すと、室内ユニットアドレスが表示されます。その後▲ ▼ボタンを押すと最若 号機から順に表示されます。
- (d) 異常時
 - (i) グループの一部ユニットに異常が発生した場合(保護装置作動)当該ユニットは異常停止しますが,他の正常なユニットはそのまま運転を継続します。
- (ⅲ) 配線要領

各ユニットの室内・外接続線は各ユニット毎に通常と同じ配線をしてください。グループ制御用にリモコンの端子台 (X, Y)を使用し各室内ユニット間に渡り配線をしてください。

リモコン信号用配線は電源電線または他の電気機械器具電線(AC100V以上)とは分離して配線してください。

(32) 分流コントローラ制御(冷暖フリーマルチLXRシリーズのみ)

- (a) 新分流コントローラによる新制御(新スーパーリンク制御)
 CnT2による制御(冷暖切換時に圧縮機を止めない)
 CnT出力は、XR2:暖房出力,XR3:圧縮機ONサーモ出力
- (b) 新分流コントローラによる旧制御(旧スーパーリンク制御) CnT2による制御(冷暖切換時に圧縮機を止める)
- (c) CnT2入出力にて冷暖切換時の分流コントローラの制御
 - ① 20S制御(CnT2-2:XB1)
 - ② SVH制御(CnT2-3:XB2)
 - ③ SVG制御 (CnT2-4:XB3)
 - ④ SVE制御 (CnT2-5:XB4)
 - ·XB1 ~ XB4出力組合せ表〔(I)~(V)の状態で冷暖フリーマルチ用分流コントローラを制御します。〕

運転状態	XB1	XB2	XB3	XB4	モード
冷房 (全停止、 デフロスト)	×	×	×	×	Ι
暖房	\bigcirc	0	×	×	I
油戻し	×	0	0	×	I
均圧 1 (冷→暖ほか)	0	×	×	×	N
均圧 2 (暖→冷)	0	×	×	0	V



33) 冷暖フリーマルチにおける室内ユニット複数台制御(LXRシリーズのみ)

- (a) 分流コントローラを直接制御する室内ユニットを親ユニットとします。
 同一分流コントローラに接続されている他室内ユニットを子ユニットとします。
 リモコンより室内ユニットに対し「親」か「子」を設定する。
- (b) リモコンやオプションコントローラ等の外部操作による運転モードの変更は親ユニットのみ可とします。 子ユニットの運転モードの変更は禁止します。
- (c) 子ユニットの運転モードは常に親ユニットと同一にします。 ただし、自動については親ユニットが決定した冷/暖どちらかのモードとします。
- (d) 運転モード以外については親子ユニット個別に設定可とします。



- (i) リモコンRaより室内ユニット10に「親」設定。
- (ii) リモコンRb~Rdより各室内ユニット11~13に「子」設定。
- (iii) リモコンRaより室内ユニット10の運転モードを冷房に設定。
 ⇒室内ユニット10は「子」室内ユニットの運転モードを冷房に指令。
 停止「子」室内ユニットの運転モードも変更します。
 集中制御機器より室内ユニット10の運転モード変更指令があった場合も同様に「子」室内ユニットへ運転モード指令を実施します。
- (iv) 「子」室内ユニット11, 12, 13ヘリモコンRb, Rc, Rdもしくは集中制御機器より運転モード変更指令があっても運転モードは変更しません。

(34) お掃除パネル対応機能制御

(a) フィルターサイン

 (i) 運転時間(「運転/停止」スイッチがONとなっている時間)が下記設定時間になると、リモコンの液晶に「フィルター 清掃」を表示します。(運転・停止に関係なく、故障時、集中制御時も表示します。)
 注(1) フィルターサインの時間設定は、ワイヤードリモコン室内機能「フィルターサイン設定」により下表のように設定可能です

E(1)	フィルターサインの时间設正は、	シイヤートリモコノ至内候能	ノイルツー	リイノ設止」	により下衣	切ように設定り服で	J

フィルターサイン設定	機	能
設定1	設定時間: 1,000時間	
設定2	設定時間: 2,000時間	
設定3	設定時間: 2,500時間	
設定4	設定時間: 2,500時間	(ユニット停止)

注(1) 設定4では,設定時間経過後フィルター清掃を表示させ,更に24時間(停止中も含む)経過後ユニットを停止します。 (2) RC-D4Gリモコンは工場出荷時,設定3(2,500時間)に設定されていますが,RC-DX3Cリモコンについては工場出荷時の設定は されていません。

- (ii) フィルターサインが点灯すると、お掃除パネルは、表示部に黄色を点灯します。RC-DX3Cリモコンは、「ホコリ を回収してください」を表示します。
- (35) **ハイパワー運転〔適用形式:RC-DX3Cリモコンのみ〕** 最大能力で,最長15分間運転します。
- (36) 省工ネ運転〔適用形式:RC-DX3Cリモコンのみ〕 設定温度を冷房28℃,暖房22℃,自動25℃で固定して運転します。 ワイヤードリモコンの機能設定「冷房/暖房ファン制御:設定風量」で、サーモOFFする場合、室内ファンをULoで運転します。
- (37) ピークカットタイマー〔適用形式:RC-DX3Cリモコンのみ〕 最大能力を制限することで消費電力を削限します。

ウォームアップ制御〔適用形式:RC-DX3Cリモコンのみ〕 (38)

運転開始設定時間にお部屋が設定温度近くになるように、マイコンが運転開始時間を予測して、5~60分前から運転を 開始します。

- (39) 人感センサ制御
 - 人感センサにより人の有無および活動量をセンサで判定し、下記制御を行います。
 - ① パワーコントロール制御(省エネ制御/快適制御)

赤外線センサにより人の活動量および人の有無を検知し、設定温度を補正します。



② オートオフ制御

1時間不在の場合は、運転を停止して運転待機状態となります。待機状態が12時間(RC-DX3Cは50時間) 継続した場合は、運転を停止します。

(a) RC-DX3Cリモコンから設定する場合

設定は、TOP画面の「メニュー」より「メニュー画面」→「サービス設定」→「据付設定」→「サービスパスワード」 →「据付設定メニュー」→「人感センサー設定」の順に選択し、有効・無効の設定をしてください。 次に「メニュー画面」→「省エネ設定」→「人感センサー制御」を選択します。



- ① パワーコントロールの有効 / 無効を設定します。
- ② 冷房・暖房設定温度をタッチしてください。▲▼ボタンで設定温度を 設定し、セットボタンをタッチしてください。設定温度が仮決定します。 ③ オートオフの有効 / 無効を設定します。
- ④ 運転待機時間をタッチしてください。▲▼ボタンで待機時間を設定し、 セットボタンをタッチしてください。運転待機時間が仮決定します。
 ⑤ 各項目設定後、セットボタンをタッチしてください。人感センサー制 御が決定し、省エネ設とメニュー画面に長ります。
- ※②、④は RC-DX3C 以降のみ設定できます。 ※⑤を実施しないと本制御は実行されません。





パワーコントロール有効の場合 人感センサーにより人の活動量を検知し、設定温度を補正します。 (リモコンの設定温度は補正された温度で表示されます。)

冷房時 33℃、暖房時 15℃まで設定温度を段階的に補正します。 設定温度を補正中はメッセージ表示部に「パワーコントロール中」を表示 します。

- 冷房暖房設定温度(RC-DX3C) 上記設定温度を1℃きざみで設定することができます。 冷房:25℃~ 35℃(初期設定は 33℃) 暖房:10℃~ 20℃(初期設定は 15℃)
 - オートオフ有効の場合
- 人が不在となって、1 時間経過すると『運転待機』状態となります。運転 待機時間が1~50時間経過すると『完全停止』します。
- 『運転待機』…エアコンは停止しますが、人が戻ると運転を再開します。 メッセージ表示部に「オートオフ中」を表示します。 …エアコンを停止します。人が戻っても運転を再開しません。 『完全停止』 メッセージ表示部の「オートオフ中」表示が消え、運転 ランプが消灯します。
- 運転待機時間(RC-DX3C) 冷房時、暖房時の運転待機時間(初期設定は 12 時間)は 1 ~ 50 時間 (1時間きざみ)で設定することができます。
(b) ワイヤレスリモコンから設定する場合

(i) 室内機能設定のしかた

- ① 運転/停止を押し、停止状態にします。
- ② 室内機能設定スイッチを押しながら、(ii)項に示すボタンを押します。
- ③ 選択ボタン▲、▼で設定を変更します。
- ④ 予約ボタンを押します。
 リモコン信号受信部より、ピッピッと2回ブザーが鳴り、
 LEDは2秒毎に4回点滅します。

(ii) 設定内容



ボタン	番号表示部	機能設定
宗从 捣立	00	人感センサー設定:無効
	01	人感センサー設定:有効
	00	人感センサー制御:無効
	01	人感センサー制御:パワーコントロールのみ
	02	人感センサー制御:オートオフのみ
	03	人感センサー制御:パワーコントロール + オートオフ

(40) 疑似異常発報制御

試運転などの異常時の信号確認を簡単に行います。

(a) 開始条件

- (i) 冷房試運転を行います。
- (ii) 冷房試運転開始30分以内に「フィルターサインリセット」を操作します。

(b) 制御内容

異常停止"E-80"を発信して運転停止します。

(c) 終了条件

異常表示は、運転/停止スイッチで復帰します。

注(1) ecoタッチリモコンに異常履歴が記憶されます。確認終了後は異常履歴表示画面から消去してください。

9.2 リモコン機能

(1) RC-DX3C リモコンの場合

- (a) リモコンの運転モード選択
 - (i) TOP画面上より「運転モード」ボタンをタッチしてください。
 - (ii) 「運転モード」選択画面が表示されますので、ご希望の運転モードをタッチしてください。
 - (iii) 運転モード選択後、TOP画面に戻ります。



注(1) 室内ユニット-室外ユニットの組合せにより、選択できない運転モードは表示されません。 (2) 自動を選択すると、室温と外温に応じて、冷房・暖房自動切換運転を行います。

(b) CPUリセット

下記手順にてリモコンよりCPUをリセットしてください。

- (i) TOP画面の「メニュー」より「サービス設定」→「サービス・メンテナンス」を選択し、サービスパスワードを入 力します。
- (ii)「サービス・メンテナンス メニュー」より「特殊操作」→「CPUリセット」の順に選択すると接続している室内ユニット・室外ユニットのマイコンがリセット(停電復帰状態)されます。

①サービス・メンテナンス メニュー	②特殊操作
サービス・メンテナンス 特殊操作 室内機容量表示	<u>は弦装作</u> 室内機アドレス消去 CPUリセット
お掃除パネル点検 	初期化設定
前ページ 戻る 操作を選択していたさい。	戻る

(c) 停電補償機能

下記手順にてリモコンより停電補償機能を有効設定してください。

- (i) TOP画面上の「メニュー」より「サービス設定」→「リモコン設定」を選択し、サービスパスワードを入力します。
- (ii)「リモコン設定 メニュー」より「停電補償」を選択し「有効」に設定してください。運転中に停電した場合は、停 電復旧(電源投入後の制御終了)後に、停電前の状態に戻ります。

①リモコン設定メニュー	②停電補償
リモコン設定	
換気設定	停電補償
停電補償	有效
設定温度自動設定	無効 🍟
風量自動設定	
前ページ 戻る 操作を選択してください。	操作を選択してください。

- ●常にリモコンの状態を記憶しており停電から復帰後,記憶内容により運転を再開します。ただしタイマーモードは キャンセルされますが、ウィークリータイマー、ピークカットタイマーおよび室外静音タイマーについては下記内 容となります。
 - ・時計機能が有効の場合:設定された内容により機能します。
 - ・時計機能が無効の場合:時計機能を再設定し、リモコンの機能設定によりウィークリータイマー、ピークカット タイマーおよび室外静音タイマーの設定を「有効」にすると記憶された内容で機能しま
 - す。
- ●停電補償で記憶される内容は以下のとおりです。
 - 注(1)⑥、⑦項は停電補償有効・無効にかかわらず記憶されます。
 - ① 停電時 運転中/停止中

時刻切タイマーモード、時間タイマーモードで運転中は、停止中を記憶します。

- ② 運転モード
- ③ 風量モード
- ④ 室温設定
- ⑤ ルーバのオートスイング/停止
 ただし停止位置(4位置)はキャンセルされます。
 ◎ 「お見除パネル いた」「ケロキが定」「なけが定」「たりが定された内容は、 定内スニットがご
- ⑥ 「お掃除パネル設定」「管理者設定」「据付設定」「室内設定」により設定された内容は、室内ユニットが記憶します。

れているかを確認してください。

- ⑦ ウィークリータイマー, ピークカットタイマー, 室外静音タイマー
- ⑧ リモコン設定

(d) 注意喚起表示

下記(i)~(iii)が表示される場合,以下のとおり確認,処置してください。

(i) 室内機確認注意喚起



(ii) タイマー時刻設定警告



(ⅲ) 誤接続



- ●リモコンと室内ユニット間の通信が確立できない場合に表示 します。 システム(室内ユニット,室外ユニット,リモコン)とし て正しく接続されているか,室外ユニットの電源が接続さ
- ●時刻未設定でタイマー設定をしたときに表示します。 時刻設定を行ってください。時刻設定を行わないとタイマー 設定が出来ません。

●リモコンに空調機以外のものが接続されたとき本表示を行い ます。 リモコンの接続先を確認してください。

(2) RC-D4G リモコンの場合

(a) リモコンの運転モードスイッチ切換え順

┌──→ 除湿 ──→ 冷房 ──→送風 ──→ 暖房 ──→ 自動 ── │

(b) CPU リセット

リモコンの「点検」「グリル昇降」ボタンを同時に押した場合に機能します。電源リセットと動作は同じです。

(c) 停電補償機能

- ●リモコン機能設定により「停電補償有効」の設定をすると有効となります。
- ●常にリモコンの状態を記憶しており停電から復帰後、記憶内容により運転を再開します。ただしオートスイング停止位置、タイマーモードはキャンセルされますがウィークリータイマー設定は全曜日とも休日設定で復帰します。
 復電後、時刻合わせを行い、各曜日の休日設定を解除することにより、ウィークリータイマーの設定が有効となります。
- ●停電補償で記憶される内容は以下のとおりです。
- 注(1) ⑥, ⑦, ⑧項は停電補償有効・無効にかかわらず記憶され,静音モード設定は停電補償有効・無効にかかわらずキャンセルされます。
- 停電時 運転中/停止中
 時刻切タイマーモード,時間タイマーモードで運転中は,停止中を記憶します。(復電時タイマーモードはキャンセルされますが,ウィークリータイマー設定は全曜日が休日設定となります。)
- ② 運転モード
- ③ 風量モード
- 室温設定
- ⑤ ルーバのオートスイング/停止
 ただし停止位置(4位置)はキャンセルされます。
- ⑥ リモコン機能設定により設定された「リモコン機能項目」(「室内機能項目」は室内ユニットが記憶します。)
- ⑦ 温度設定制御で設定した上限値,下限値。
- ⑧ 時間タイマー,ウィークリータイマー設定(その他のタイマー設定は記憶しません。)





■制御切換スイッチ(SW1)

スイッチ	設定	機能内容
S\W1	親	親リモコン
3001	子	子リモコン

注(1) SW2は、通常使用しませんので、切換えないでください。

10. 電装品故障診断要領

10.1 故障診断の基本

故障診断の基本はメンテPCを接続してデータを確認/分析/記録することです。

現地に着いたら必ずメンテ PC を接続して作業してください。

エラーデータの分析方法(基本的な進め方)

- ・ エラーは運転中に発生したのか停止時に発生したのか
- ・ 室外ユニット/室内ユニットの設置条件によるものか(冷媒量,配管長,ショートサーキット,フィルタのつまり等)
- ・ 設置上の初歩的なミスはないか(アドレスミスや配管と配線のテレコ等)
- ・ ハード面(部品)の故障かどうか(SV本体,コイル,キャピラリ,逆止弁,センサ等)
- ・ 要注意部品かどうか
 圧縮機、インバータ基板、室外 DC ファンモータ
- 電装品部品の故障かどうか



10.2 故障診断の内容

(1) 点検表示一覧

リモコン	7セグメント	内容	分類	記載
表示	衣示			<u> ヘーシ</u>
なし		連転りるか、 応えない		113
なし		運転するが、暖まらない	システム異常	114
なし		漏電ブレーカ作動	システム異常	115
なし		音・振動が非常に大きい(その1)	現地設置不良	116
なし		音・振動が非常に大きい(その2)	ユニット異常	117
なし		音・振動が非常に大きい(その3)	ユニット異常	118
なし	—	ルーバモータが回らない	ルーバモータ異常	119
なし	_	ラクリーナパネルが動かない	ラクリーナモータ異常	120
なし	_	電源系統異常(室内基板への電源供給)	配線接続不良異常	121
なし	_	電源系統異常(リモコンへの電源供給)	配線不良	122
なし	_	内機確認中	通信不良	123~128
無表示	_	〔無表示〕	通信不良	129
E1	_	リモコン通信回路不良	通信異常	130
E2	_	室内アドレス重複	アドレス設定不良	131
E3	_	室外・信号系統異常	アドレスペアリング設定不良	132
E5	_	運転中に通信異常	通信異常	133
E6	_	室内熱交温度センサ不良	センサ断線	134
E7	_	室内吸込温度センサ不良	センサ断線	135
E9	_	ドレン不良	システム異常	136
E10	_	1 リモコン複数台制御時接続台数オーバ(17 台以上)	通信異常	137
E11	_	室内ユニットアドレス設定不良	アドレス設定不良	138
E12	_	室内ユニットでのアドレス設定不良	アドレス設定不良	139
E16	_	室内ファンモータ異常	室内ファンモータ異常	140
E18	_	親子室内アドレス設定不良	システム異常	141 · 142
E19	_	運転チェックモード異常	設定不良	143
E20	_	室内ファンモータ回転数異常	室内ファンモータ異常	144
E28	—	リモコン温度センサ断線	センサ断線	145
E63	E63	緊急停止	現地設定不良	146

(2) 故暄診断



注記:

D

	LED	緑	赤	内容
リモコン:なし	室内	連続点滅	消灯	演転するが 呼せらたい
	室外	連続点滅	消灯	建料するが、咳ようない
U				

 \bigcirc





	LED	緑	赤	内容
リモコン:なし	室内	—	—	 辛, 振動が非尚にナキい(その 1)
	室外	_	-	
()				



容
三

G









				G
	LED	緑	赤	内容
リモコン:なし	室内	消灯	消灯	
	室外	消灯	消灯	フクリーナハネルか動かない







9	表示 リモコン:内機確認中	LED 室内 室外	緑連続点滅連続点滅	赤 消灯 2回点滅	内容 内機確認中
	1. 対象機種	5. 古	太障診	断と処	· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

A



注記:通信中に異常が発生した場合は故障記号 E5 を表示します。(室外赤 LED2 回点滅) 点検要領は上記と同一です。(ただし,接続関連は除く)また, E5 発生後電源リセットした場合,異常が継続しておればリモコン LCD「内機確認中」表示になります。短時間(1分以内)にブレーカ電源投入を 繰り返すと内機確認中表示することがあります。この場合,ブレーカを OFF して3分お待ちください。







_					<u> </u>
ρ	表示	LED	緑	赤	内容
	リモコン:内機確認中	室内	消灯	消灯	山楼碑刻山
		室外	消灯	消灯	内顶唯心中
L					



P	表示	LED	緑	赤	内容
	リモコン:内機確認中	室内	消灯	消灯	
		室外	消灯	消灯	內滅確認中
L					

A



_					G
β	表示	LED	緑	赤	内容
	リモコン:無表示	室内	消灯	消灯	
		室外	消灯	消灯	「「「「」」「「」」
L					





スタートします。



	LED	緑	赤	内容
リモコン:E3/5	室内	連続点滅	2回点滅	」
7セグメント:-	室外	連続点滅	消灯	至71日 与术机关币
リモコン:E3/5 7セグメント:-	室内 室外	連続点滅 連続点滅	2回点滅 消灯	室外・信号系統異常

G





注記:ポンプダウンスイッチを押すと、室内ユニットとの通信をキャンセルするため、リモコンには"伝送異常・E5"が表示されますが異常ではありません。







注記:電源投入時に発生した場合は、フロートスイッチの断線・接点不良が考えられます。点検修正(交換) してください。



3. 異常発生条件 同上



③表示	LED	緑	赤	内容
リモコン:E11	室内	連続点滅	消灯	室内ユニットアドレス設定不良
7セグメント:-	室外	連続点滅	消灯	

G









- 141 -






注記:



注記:



注記:リモコンセンサ無効→有効切替えの 10 秒間以降は,断線しても E28 は表示しません。同時に使用 するセンサをリモコン→室内吸込温度センサに変更します。リモコンセンサを有効にしても点検表 示の吸込温度表示は室内吸込温度センサの値となります。



10.3 室内ユニット基板交換要領

お願い ワイヤードリモコン使用機種は制御基板交換後,電源を投入した後に「リモコンによる機能設定」を参照し 室内ユニットの機能や用途に合せて設定を行ってください。



本品は、共通基板です。基板の種類により部品実装が異なります。 本要領書にて設定を行って基板交換してください。

1. 基板にコネクタ接続されている配線を全て取外した後、基板を交換してください。

- 2. 基板は、配線類をかみ込まないように固定してください。
- 3. スイッチ設定は、交換する基板と同一設定としてください。

4. 基板ヘコネクタを接続してください。基板上のコネクタ色と配線コネクタ色を合わせて接続してください。



PSC012D175

■制御切替スイッチ(交換する基板と設定を同一にしてください。)

アドレス設定・仕様切換スイッチ設定をしてください。 交換する基板と同一設定としてください。

項目	スイッチ		制御内容内容	項目	スイッチ	制御内容内容	
	SW1,2(青)		室内アドレス 00~99	立ちょう	OWE 1	OFF	新旧SL通信自動判定
751.7	SWE_2	OFF	室内アドレス 100未満	机口	2002-1	ON	旧SL通信に固定
3W5-2		ON	室内アドレス 100以上	まざまた	CW7 1	OFF	通常運転
	SW3,4 (緑)		室外アドレス	武連転	5007-1	ON	運転チェック/ドレンポンプ試運転

2. 容量切換スイッチ(SW6)により容量を設定してください。 交換する基板と同一になります。

機種	SW6				
設定	-1	-2	-3	-4	
P28	0	_	—	—	
P36	-	0	-	-	
P45	-	-	0	-	

機種	SW6				
設定	-1	-2	-3	-4	
P56	-	0	0	-	
P71	-	-	-	0	
P80	0	-	-	0	
P90	_	0	_	0	

機種	SW6			
設定	-1	-2	-3	-4
P112	0	0	-	0
P140	-	-	0	0
P160	0	-	0	0



(P56の場合)

10.4 リモコンによる異常運転データの確認

異常発生時の運転データを記憶し、リモコンから異常運転データの確認ができます。

(1) RC-DX3Cリモコンの場合

[操作手順]

- ①TOP画面の「メニュー」より「メニュー画面」→「サービス設定」→「サービス・メンテナンス」→「サービスパスワード入力」→「点検表示」→「異常時運転データ表示」の順に選択します。
- ②リモコンに接続されている室内ユニットが1台の場合は、以下の表示となります。
 - 1. 異常がある場合:「データ読込み中」の後,異常時の運転データが表示されます。
 - 表示内容
 - ・異常コード
 - ・番号およびデータ項目
 - 2. 異常がない場合:「異常なし」を表示し、本モードを終了します。
- ③リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合は、以下の表示となります。
 - 1. 異常がある場合:「室内機選択」画面で対象室内ユニットを選択→「データ読込み中」の後,異常時の 運転データが表示されます。

表示内容

- ・室内機 No.
- ・異常コード
- ・番号およびデータ項目
- 2. 異常がない場合:「異常なし」を表示し、本モードを終了します。
- 注(1)「室内機選択」画面で接続台数が1ページを超える場合は、「次ページ」を選択してください。
- ④ 運転/停止 ボタンを押すと、TOP画面に戻ります。

◎設定の途中で、「戻る」をタッチすると、一回前の設定画面に戻ります。

注(1) 異常運転データの確認は、リモコン2台で室内ユニットを運転する場合、親りモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作はできません。)

正常

吐出管温度保護

アクティブフィルタ異常

表示内容

No

" 0 " 1

"3 "4 "5 "6

"8" "9" "10'

"11' "12' "13' "14' "15'

"16" "17"

"18"

■異常運転データ(機種により該当するデータがないものは、その項目は表示されません。)

異常検知制御内容

圧縮機回転数保護制御内容

33 圧縮機保護ステータスNo. (左記異常運転データ)詳細

番号	データ項目	
01	運転モード	
02	設定温度	
03	吸込空気温度	
05	室内熱交温度(Thi-R1)	
06	室内熱交温度(Thi-R2)	
07	室内熱交温度(Thi-R3)	
08	室内ファン速調	
09	要求周波数	
10	アンサー周波数	
11	室内膨張弁開度	
12	室内運転積算時間	
13	吹出温度	
21	外気温度	
22	室外熱交温度(Tho-R1)	
23	室外熱交温度(Tho-R2)	
24	圧縮機周波数	
25	高圧	
26	低圧	
27	吐出管温度	
28	ドーム下温度	
29	CT電流	
30	SH制御値	
31	実SH	
32	実TDSH	
33	圧縮機保護ステータスNo.	
34	室外ファン速調	
35	63H1ON/OFF	
36	デフロスト ON/OFF	
37	圧縮機運転積算時間	
38	室外膨張弁開度(EEVC)	
39	室外膨張弁開度(EEVH)	

	吐出官温度共常
	カレントセーフ
	高圧保護
【リモコン連転テーダ表示】	高圧異常
・解除時まで表示	低圧保護
・重複時は、表示データの一番若い	低圧異常
番号を表示する。	アンチフロストまたは露付き保護
	カレントカット
	パワートランジスタ保護
【共通事項】	パワートランジスタ異常(過熱)
	圧力比制御
	出力カットオフ(ノイズ停止)
冷 尾・ 冷 混 時 に 、 家 内 回 転 数 ダ ウ ン 信 号 に よ ろ	露付き保護
(7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	2次CTセーフ
「休眠的」の中心の場合は 0 2	圧縮機ロック停止または脱調停止
7X/1/ A Ø 0	起動不良停止

コード	内容
M1	お掃除パネル異常
M7	室内過負荷アラーム
M9	ドレンポンプ過電流検知

(2) RC-D4Gリモコンの場合

[操作手順]

- ① 点検 ボタンを押します。表示が 「運転データ表示▼」となります。
- ② ▼ボタンを一度押して,「エラーデータ表示▲」に切換えます。
- ③セットボタンを押すと、異常運転データ表示モードに入ります。
- ④リモコンに接続されている室内ユニットが1台の場合は、以下の表示となります。
- 1. 異常履歴がある場合:エラーコードと「データ確認中」を表示します。
 - 「例|「E8|(エラーコード)
 - 「データ確認中」(データを読み込む間点滅表示)
 - 続いて, データが表示されます。⑧へお進みください。
- 2. 異常履歴がない場合: 「異常なし」を3秒間表示し、本モードを終了します。
- ⑤リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合は、以下の表示となります。
- 1. 異常履歴がある場合: 接続されている室内ユニットの中で、最も小さい室内アドレス番号とその室内ユニットのエ ラーコードを表示します。
 - 「例」「E8」「内000▲」(点滅)
 - 2. 異常履歴がない場合: アドレス番号表示のみとなります。
- ⑥▲ ▼ボタンで,表示したい室内アドレスを選びます。
- ⑦セットにより確定します。(室内アドレスが点滅から点灯に変わります。)

「例」「E8」

- 「内000」(選択した室内アドレスを2秒間点灯)→「E8」
- 「データ確認中」(データを読み込む間点滅表示)続いて、データが表示されます。

異常履歴がない室内ユニットを撰択した場合は、「異常なし」を3秒間表示し、室内アドレス表示に戻ります。

- ⑧ ▲ ▼ボタンにより. 異常運転データを確認できます。データ項目は下表をご覧ください。
- 注(1) 機種により該当するデータがないものは、その項目は表示されません。
- ⑨室内ユニットを変更する場合は、エアコンNo. ボタンを押すことにより、室内ユニット選択表示に戻ります。
- 10 運転/停止ボタンを押すと、終了します。
 - ◎設定の途中で、リセットボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。

注(1) 異常運転データの確認は、リモコン2台で室内ユニットを運転する場合、親りモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作はでき ません。)

■異常運転データ

33 圧縮機保護ステータスNo. (左記異常運転データ))	詳細
-------------------------------	----

/	データ項目		
01 運転モード			
02 設定温度			
03 吸込空気温度			
05 室内熱交温度	(Thi-R1)		
06 室内熱交温度	(Thi-R2)		
07 室内熱交温度	(Thi-R3)		
08 室内ファン速	周		
09 要求周波数			
10 アンサー周波	数		
11 室内膨張弁開	变		
12 室内運転積算E	時間		
21 外気温度			
22 室外熱交温度	(Tho-R1)		
23 室外熱交温度	(Tho-R2)		
24 圧縮機周波数	圧縮機周波数 		
25 高圧			
26 低圧			
27 吐出管温度			
28 ドーム下温度			
CT 電流			
30 SH 制御値			
31 実 SH			
32 実 TDSH			
<u>33</u> 圧縮機保護ス	テータスNo.		
<u>34</u> 室外ファン速	周		
35 63H1 ON/O	63H1 ON/OFF		
36 デフロスト (ON/OFF		
37 圧縮機運転積額	算時間		
38 室外膨張弁開	芰(EEVC)		
30 安从膨進公開	度 (FFVH)		

	表 示 内 容	No
圧縮機回転数保護制御内容	正常	" 0 "
異常検知制御内容	吐出管温度保護	"1"
	吐出管温度異常	"2"
	カレントセーフ	"3"
	高圧保護	"4"
【リモコン連転テーダ表示】	高圧異常	"5"
・解除時まで表示	低圧保護	"6"
・重複時は、表示データの一番若い	低圧異常	"7"
<u>番号を表示</u> する。	アンチフロストまたは露付き保護	"8"
	カレントカット	"9"
	パワートランジスタ保護	"10"
【共通事項】	パワートランジスタ異常(過熱)	"11"
暖房時:室内回転数ダウン信号による保護	圧力比制御	"12"
制御中の場合は"4"を表示する。	出力カットオフ(ノイズ停止)	"13"
 冷房・除湿時 : 室内回転数ダウン信号による	露付き保護	"14"
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	2次CTセーフ	"15"
末度的四十の湯日は 0 2	圧縮機ロック停止または脱調停止	"16"
3×1/ 4 00	起動不良停止	"17"
	アクティブフィルタ異常	"18"

11. 別 売 品

11.1 ワイヤレスキット

ワイヤレスリモコン (RCN-D5)・ワイヤレス受信部 (LA-T-5BW1, LA-T-5SB1) (1) 仕様

PJF000Z631





ワイヤレス受信部取付位置



注図の位置にのみ受信部は取付可能です。

受信部基板上のスイッチ設定					
SW1	複数台設置時の 混信誤動作防止	ON:通常	OFF:切換		
SW2	受信部の親子切換	ON:親	OFF:子		
S W 3	ブザー音	ON:有り	OFF:無し		
SW4	停電補償	ON:有効	OFF:無効		
出荷時設定: で囲まれた設定					

お願い
^oワイヤレスリモコンを正しくエアコンの受信部に向けて 操作してください。

○操作距離は受信部照明度、部屋壁面の反射状態に

より変化します。

 ○受信部に直射日光・照明等の強い光が当たっている場合、 操作距離の縮小、また、受信不良が起こる場合があります。

- 151 -

ワイヤレス受信部の据付

ワイヤレス受信部を下記場所に設置しないでください。 ワイヤレス受信部の故障や変形の原因になることがあります。 (1) 直射日光の当たる場所 (2) 発熱器具の近く (3)湿気の多い所・水の掛る所 (4)取付面が発熱・結露する場所 (5)油の飛沫や蒸気が直接触れる場所 (6)取付面に凹凸がある所 (7)室内ユニットの吹出し空気が当たる場所 (8) 蛍光灯(特にインバータタイプ)の近く あるいは、直接日光が受信部に当たる場所 (9)他の赤外線通信機器の光線が受信部に当たる場所 (10)ワイヤレスリモコンの操作場所から見て、障害物に 隠れてしまう場所 ワイヤレスリモコンの操作距離 ① 標準的な受信距離 [条件] 受信部照明度300ルクス



(一般事務所で受信部周辺1m以内の天井面に照明がない場合) [複数台近接設置]ワイヤレスリモコン使用時の同一動作を防止できる 最小距離は5mです。

(2) 据付説明書

PJF012D034B

_ 女主上のご注思
 ●工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事をしてください。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
🛇 絶対にしないでください。 🚺 必ず指示どおりに行ってください。
●お使いになる方は、この説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、 工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しく ださい。
▲ 警告
●据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。
●据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。 据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
●据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。 当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。
●据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。 強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。
●電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」 および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。
●据付工事は、必ず電源をしゃ断して行う。 感電、故障や動作不良の原因になります。
 ●改造は絶対にしない。 感電、火災、故障の原因になります。
●修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF にする。 修理・点検にあたって、電源ブレーカが ON のままだと、感電およびケガの原因になります。
●特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス(アンモニア・硫黄化合物・酸など)の多いところや、酸性や アルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・ 腐食による感電、火災、故障の原因になります。
◆大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。 感電、火災、故障の原因になります。
 ●洗濯室など水のかかる所では使用しない。 感電、火災、故障の原因になります。
●ぬれた手で操作しない。 感電の原因になることがあります。



② 取付前の準備の続き

現地設定の変更方法

1.受信部裏面のねじ(2本)を外し、カバーを取外してください。 2.カバー裏面の基板上のスイッチを変更してください。



3. SW1-1 を OFF にする場合はワイヤレスリモコン側も設定変更してください。 設定変更は、本説明書 ④ワイヤレスリモコンの 混信防止設定 をご覧ください。 ※受信可能範囲は、本説明書 ⑤受信部 をご覧ください。

③ 受信部の取付

取付前の準備

①パネルに付属の据付説明書に従って、パネルをユニット本体に取付けてください。

②吸込グリルを取外してください。

③冷媒配管部のコーナリッドを取外してください。

④ユニット本体の制御箱の蓋のねじ(2本)を緩め、図の矢印方向に蓋をスライドさせて取外してください。



複数リモコン使用時の親子設定

1 つのグループに対して最大 2 個まで 受信部・ワイヤードリモコンを接続で きます。

その際は2つの受信部・ワイヤードリ モコンのうち、いずれか一方の基板上 のスイッチを変更し、子機設定とする 必要があります。

ワイヤードリモコンの設定変更は、ワ イヤードリモコン付属の説明書をご覧 ください。

③ 受信部の取付の続き

受信部の取付

①パネル固定用ボルトを緩めて、パネルとユニット本体との隙間を開けてください。
②受信部の配線を開口部に通してください。
③パネルのユニット側にあるフックに配線を引掛けてください。
④図の位置より配線を引出してください。
⑤配線をユニット本体のフックに引掛けてください。
⑥図の位置より配線を制御箱の中に通してください。
⑦配線の丸端子を制御箱内の端子台(X、Y)に接続してください。配線に極性はありません。
⑧パネル固定用ボルトを締付けてください。
⑨受信部をパネルに取付けてください。
⑪パネルに付属のねじで受信部を固定してください。
⑪配線を噛込まないように、ユニット本体の制御箱の蓋を取付け、ねじ(2本)を締付けてください。





④ ワイヤレスリモコンの続き

2. 設定内容

機能設定が可能な項目は下記となります。

ボタン	番号表示部	機能設定		
風量	00	風速設定:標準		
	01	風速設定:設定1 ※		
	02	風速設定:設定2 ※		
	00	暖房室温補正:無効		
運転切換	01	暖房室温補正:+1℃		
	02	暖房室温補正:+2°C		
	03	暖房室温補正:+3℃		
フィルター	00	フィルターサイン表示:なし		
	01	フィルターサイン表示:180時間		
	02	フィルターサイン表示:600時間		
	03	フィルターサイン表示:1000時間		
	04	フィルターサイン表示:1000時間後運転停止		
上/下	00	ドラフト防止設定(エアフレックス設定):無効		
	01	ドラフト防止設定(エアフレックス設定):有効		
室外静音	00	赤外線センサー設定(人感センサー設定):無効		
	01	赤外線センサー設定(人感センサー設定):有効		
	00	赤外線センサー制御(人感センサー制御):無効		
	01	赤外線センサー制御(人感センサー制御):パワーコントロールのみ		
ハイバリー	02	赤外線センサー制御(人感センサー制御):オートオフのみ		
	03	赤外線センサー制御(人感センサー制御):パワーコントロール+オートオフ		
_	00	冷房ファン残留運転:無効		
	01	冷房ファン残留運転:0.5時間		
~	02	冷房ファン残留運転:2時間		
	03	冷房ファン残留運転:6時間		
17	00	暖房ファン残留運転:無効		
	01	暖房ファン残留運転:0.5時間		
V J	02	暖房ファン残留運転:2時間		
	03	暖房ファン残留運転:6時間		
るす番	00	リモコン信号受信部LED:輝度明		
	01	リモコン信号受信部LED:輝度暗		
	02	リモコン信号受信部LED:消灯		
省工ネ	0.1	グリル自動昇降降下長:0.1m		
	0.2	グリル自動昇降降下長:0.2m		
	•			
	•	•		
	2.0	グリル自動昇降降下長:2.0m		
	•			
	•			
	3.9	グリル自動昇降降下長:3.9m		
	4.0	グリル自動昇降降下長:4.0m		
運転/停止	50	グリル自動昇降周波数:50Hz		
	60	グリル自動昇降周波数:60Hz		

⑤ 受信部

1リモコンによる複数台室内ユニット制御

- 1.1つのリモコンで複数台のユニット (最大 16 台)を グループ制御できます。 同一モード、同一室温設定で運転します。
- 2. グループ制御用に各室内ユニット間を 2 心のリモコン線にて渡り配線してください。

店舗シリーズの場合

室内基板上のロータリスイッチSW2により、リモコン通信アドレスを重複しないよう「O」~「F」に 設定してください。



渡り配線の太さと長さの制限(最大 600m) 標準 0.3 mm² × 100m 以内 0.5 mm² × 200m 以内 0.75mm² × 300m 以内 1.25mm² × 400m 以内 2.0 mm² × 600m 以内

⑤ 受信部の続き



11.2 ワイヤレスキット(別置)(RCN-KIT4)



- 161 -

ワイヤレスキットの据付

- ワイヤレスキットを下記場所に設置しないでください。
- ワイヤレスキットの故障や変形の原因になることがあります。
- (1) 直射日光の当たる場所
- (2) 発熱器具の近く
- (3) 湿気の多い所・水の掛る所
- (4) 取付面が発熱・結露する場所
- (5) 油の飛沫や蒸気が直接触れる場所
- (6)取付面に凹凸がある所

(7) 室内ユニットの吹出し空気が当たる場所
(8) 蛍光灯(特にインバータタイプ)の近く あるいは、直射日光が受光アダプタに当たる場所
(9) 他の赤外線通信機器の光線が受光アダプタに当たる場所
(10) ワイヤレスリモコンの操作場所から見て、障害物に隠れてしまう場所

ワイヤレスリモコンの操作距離

天井面に取付けた場合

① 標準的受信距離

条件 受信部照度 300 ルクス (一般事務所で受信アダプタ周辺 1 m以内の天井面に照明がない場合)



② 平面から見た時の受信部照度と受信距離の関係

条件 天井高さ2.4m, 床面より1mの高さより, リモコン操作した場合の受信部照度と受信距離との関係。 照度が2倍になると受信距離は2/3となる。



壁面に取付けた場合 条件 受信部照度 800 ルクス





リモコン



お願い 〇リモコンを正しくエアコンの受信部に向けて操作して ください。

- 〇操作距離は受信部照明度, 部屋壁面の反射状態に より変化します。
- ○受信部に直射日光・照明等の強い光が当たっている 場合,操作距離の縮小や受信不良が起こる場合が あります。

PJZ012D111

安全上のご注意

●工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事をしてください。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 ▲ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 ▲ 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。
 ◆本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。
 ● 絶対にしないでください。
 ● 必ず指示どおりに行ってください。

●お使いになる方は、この説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、 工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しく ださい。

	▲ 警告
0	● 据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。
	● ●据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。 据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
0	● 据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。 当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。
0	● 据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。 強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。
	●電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」 および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。
0	● 据付工事は、必ず電源をしゃ断して行う。 感電、故障や動作不良の原因になります。
\bigcirc	 ●改造は絶対にしない。 感電、火災、故障の原因になります。
	●修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF にする。 修理・点検にあたって、電源ブレーカが ON のままだと、感電およびケガの原因になります。
\bigcirc	●特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス(アンモニア・硫黄化合物・酸など)の多いところや、酸性や アルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・ 腐食による感電、火災、故障の原因になります。
\bigcirc	●大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。 感電、火災、故障の原因になります。
\bigcirc	 洗濯室など水のかかる所では使用しない。 感電、火災、故障の原因になります。
\bigcirc	●ぬれた手で操作しない。 感電の原因になることがあります。





③ 受信部の取付の続き

⑤ 接続したコネクタを①項にて配線を通した下ケースの穴より裏側へ出してください。
 ⑥ 上ケースを下ケースに元通りはめ込み、ねじをしめてください。

(B) JIS ボックスによる取付 (JIS ボックス: 現地手配)

① JIS ボックスと配線をあらかじめ設置しておきます。

(使用可能 JIS ボックス)
 JIS C 8435
 埋込用四角アウトレットボックス中浅形
 JIS C 8340
 中形四角アウトレットボックス

- ② 配線を裏面側から下ケースの穴に通してください。
- ③ 右図2か所の取付用穴を用いて付属しているねじにより下ケースは JIS ボックスに固定してください。(他の4か所の穴は使用しません。)
- ④ 配線と上ケースから出ている配線とをコネクタに より接続してください。
- ⑤ 接続したコネクタを②項にて配線を通した下 ケースの穴より、下ケースと JIS ボックスの間へ 入れていください。
- ⑥ 上ケースを下ケースに元通りはめ込み、ねじをしめてください。

(C) 付属ブラケットによる取付

- 上図の様に付属ブラケットの凸部(2か所)に 取付金具を引掛け、ねじにより仮止めしてください。(ブラケットには上下および表裏があります。 上下凸部の位置およびブラケットにあるφ10の 穴と取付金具の取付面との位置関係を上図にて ご確認願います。)
- ② 壁面開口より取付金具の端部を壁面裏側へ入れ、さらにねじを締めてブラケットを壁面に固定してください。
- ③ 配線を裏面側から下ケースの穴に通してください。
- ④ 下ケースをブラケットにはめ込み、上図2か所の取付用穴を用いて下ケースをブラケットに固定してください。(他の4か所の穴は使用しません)
- ⑤ 以降 (A) の①~⑥を参照して取付けてください。



③ 受信部の取付の続き

(D) 配線露出取付

配線を露出させて取付ける場合は下記の通りに行 なってください。

- ① 上ケース側面の薄肉部をニッパー、ナイフ等で 切取った後、ヤスリ等でバリを取ってください。 (この部分に配線を通します。)
- ② 下ケースの配線取出部の穴に付属のバンドを通 します。
- ③ 3 項の受光アダプタ取付方法 (A~C) のいずれ かの方法に従い、下ケースを壁面に固定してくだ さい。ただし、配線は下ケースの穴に通さない でください。
- ④ バンドでの固定部から配線のコネクタの先端ま での長さを100 mm以上とした状態でバンドに より配線を固定してください。(ただし、JIS ボッ クスにより下ケースを取付けた場合は約100m mとしてください。)
- ⑤ 配線と上ケースより出ている配線をコネクタによ り接続してください。
- ⑥ 接続したコネクタおよび不要な配線を下ケース の穴より裏側へ出してください。
- ⑦ 上ケースを下ケースに元通りはめ込み、ねじを 締めてください。
- ⑧ 配線は付属のコードクランプで適宜固定してくだ さい。

④ ワイヤレスリモコン

リモコンホルダの据付

1. リモコンホルダを付属のねじで固定してください。

※ホルダ取付時の注意

- ・垂直になるよう調節してください。
- ・ねじ頭が出ないようにしてください。
- ・土壁等へは取付けないでください。



電池の入れ方

- 1. 裏蓋を外します。
- 2. 乾電池を入れます。(単四2本)
- 3. 裏蓋を取付けます。

混信防止設定

- 1. リモコンの裏蓋をはずし、乾電池を取外す。
- 2. 乾電池横の切換線をニッパー等で切断する。
- 3. 乾電池を入れて、裏蓋を取付ける。



⊕ €**≣**しく } €

バンド(付属)

西

下ケース





④ ワイヤレスリモコンの続き リモコンの設定変更 自動運転の設定変更のしかた ビル空調・ガスヒートポンプシリーズ (除く冷暖フリーマルチ) は自動運転が · 浸版 切換 溜底 省エネ ▼ 風量 自動運転設定 できません。 これらの機種に使用する場合は、リモコンを自動運転無効の設定にしてください。 上下 運転切換ボタンを押しながらリセットスイッチを押すか、運転切換ボタンを 8580 (HII)- (STB 押しながら電池を投入すると、自動運転が無効となります。 入 ▲ 予約 切 ♥ 取消 ※注意:一度電池を取外すと初期設定(工場出荷時設定)へ戻ります。 20-7 7459 x: 389 電池を取外した時は、再度上記操作を行ってください。 室内機能設定 02 1. 室内機能設定のしかた 8:00 ① 運転 / 停止を押し、停止状態にする。 -1) ② 室内機能設定スイッチを押しながら、2 項に示すボタンを押す。 ③ 選択ボタン▲、▼で設定を変更する。 上下 ④予約ボタンを押す。 2582 (H/D-) 678 リモコン信号受信部より、ピッピッと2回ブザーが鳴り、 タイマー から 38% 入 ▲ 切 ▼ 切 ▼ 取消 -(4) LED は 2 秒毎に 4 回点滅します。 (3)-20-7 74.69 2. 設定内容 2 • 0 機能設定が可能な項目は下記となります。 ボタン 番号表示部 ボタン 番号表示部 機能設定 機能設定 風速設定 標準 冷房ファン残留運転 無効 00 00 冷房ファン残留運転 0.5時間 風量 01 風速設定 設定1 ※ 01 入 02 風速設定 設定2 ※ 02 冷房ファン残留運転 2時間 00 暖房室温補正 無効 03 冷房ファン残留運転 6時間 01 暖房室温補正 +1°C 00 暖房ファン残留運転 無効 運転切換 暖房室温補正 +2℃ 暖房ファン残留運転 0.5時間 02 01 切 暖房室温補正 +3℃ 03 02 暖房ファン残留運転 2時間 00 フィルターサイン表示 なし 03 暖房ファン残留運転 6時間 フィルターサイン表示 180時間 00 01 リモコン信号受信部LED 輝度明 フィルターサイン表示 600時間 フィルター 02 るす番 01 リモコン信号受信部LED 輝度暗 リモコン信号受信部LED 消灯 03 フィルターサイン表示 1000時間 02 フィルターサイン表示 1000時間後運転停止 0.1 グリル自動昇降降下長 0.1m 04 00 ドラフト防止設定(エアフレックス設定) 無効 グリル自動昇降降下長 0.2m 0.2 上下 01 ドラフト防止設定(エアフレックス設定) 有効 • 00 人感センサー設定 無効 . 室外静音 01 人感センサー設定 有効 省エネ 2.0 グリル自動昇降降下長 2.0m 人感センサー制御 無効 00 ٠ 人感センサー制御 . 01 パワーコントロールのみ 3.9 グリル自動昇降降下長 3.9m ハイパワー グリル自動昇降降下長 4.0m 40 人感センサー制御 02 オートオフのみ グリル自動昇降周波数 50 50Hz 運転/停止 グリル自動昇降周波数 60Hz 人感センサー制御 60 03 パワーコントロール+オートオフ ※ 詳細は97ページを参照ください。

⑤ 受信部

1 リモコンによる複数台室内ユニット制御

- 1つのリモコンで複数台のユニット(最大16台)を グループ制御できます。
 同一モード、同一室温設定で運転します。
- ② グループ制御用に各室内ユニット間を
 2 心のリモコン線にて渡り配線してください。

渡り配線の太さと長さの制限(最大 600m) 標準 0.3 mm² × 100m 以内 0.5 mm² × 200m 以内 0.75mm² × 300m 以内 1.25mm² × 400m 以内 2.0 mm² × 600m 以内





(1) 仕様



人感センサの据付

人感センサを下記場所に設置しないでください。 人感センサの故障や変形の原因になることがあります。

- (1) 直射日光の当たる場所
- (2)発熱器具の近く
- (3)湿気の多い所・水の掛る所
- (4)取付面が発熱・結露する場所
- (5)油の飛沫や蒸気が直接触れる場所
- (6) 取付面に凹凸がある所
- (7) 室内ユニットの吹出し空気が当たる場所
- (8) 蛍光灯(特にインバータタイプ)の近く あるいは、直接日光がセンサ部に当たる場所
- (9)他の赤外線通信機器の光線がセンサ部に当たる場所
- (10)長時間振動が加わる状態
- (11)静電気や強い電磁波のある場所
- (12) 塵埃の多い場所、レンズ面に汚れおよび損傷を与える恐れのある場所
- (13) 電源配線などの強電圧線と並走させないこと

配線接続





<CnLコネクタがない場合>

(DCモータ機の場合) [記事5参照]



〈CnLコネクタがない場合〉

(ACモータ機の場合) [記事5参照]



PJZ012D133

本説明書は、人感センサキットの据付方法を記載してあります。 室内ユニット・リモコン・室外ユニット付属の説明書と合わせてご覧ください。



③ 受信部の取付

天井面あるいは壁面(以後あわせて天井面と呼ぶこととします)への取付方法として、下記3種類の取付が可能です。設置場所に応じて選んでください。 〈取付方法〉

- (A) 天井面への木ねじによる直接取付、配線 を天井面内に収める場合
- (B) 天井面への木ねじによる直接取付、配線 を部屋内にはわせる場合
- (C) JISボックス(現地手配)による取付の 場合

(A) の場合

- ▶天井面に、人感センサキットを直接木ねじで 取付けても強度的に問題ない場合はこの方法 で取付けてください。
- 現地手配の中継配線をあらかじめ設置して おきます。
- ② 受信部側面のねじを外し、上ケースを矢印 の方向へスライドさせ取外します。
- ③ 受信部側の配線を下図のように手前へ取出してください。
- ④ 中継配線を下ケース穴に通してください。



⑤ 下ケースを天井面に固定する際は、右図の 取付穴(4か所)のうち、対辺2か所を付 ねじにより締付けてください。







③ 受信部の取付の続き

(C) の場合

- JIS ボックスと現地手配の中継配 線をあらかじめ設置しておきます。 中継配線引込口はパテでシールし てください。(右図参照)
- 配線通し穴 _ _ _ _ \odot 配線通し穴 0 0 L-----JISボックス JISボックス JISボックスと配線通し穴との位置関係 電線管 中継配線 (現地手配) (現地手配) 壁 ロックナット (現地手配) \leq JISボックス (現地手配) ブッシング JISボックス パテでシール (現地手配) (現地手配) すること

φ15穴(天井穴)

- ② 受信部側面のねじを外し、上ケースを矢印の方向へスライドさせ取外します。((A)②と同じ)
- ③ 受信部側の配線を手前へ取出してください。((A) ③と同じ)
- ④ 中継配線を JIS ボックス側から下ケース穴 に通してください。
- ⑤ 右図の取付穴(1か所)を用いて、下ケー スを JIS ボックスに固定してください。
- ⑥ 現地手配の中継配線と受信部側の配線を 同色同士で接続してください。((A) ⑥と 同じ)
- ⑦ 配線の接続部分を④項で配線を通した下 ケースの穴より、下ケースと JIS ボックスと の間へ入れてください。
- ⑧ 配線をかみこまないように注意しながら上 ケースを下ケースにはめ込み、ねじを締め てください。((A) ⑨と同じ)







(3) 取扱説明書

この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。 室内ユニット・リモコン付属の説明書と合わせてご覧ください。

ご使用上のご注意



●子供・病気の方など補助を必要とする人が使う場合、周囲の人が十分注意する。 異常や人感センサ制御などにより空調機が停止した場合、体調不良や事故の原因になることがあります。

警告

お知らせ

- ・検知エリアの隅では人を検知しにくくなります。
- ・周囲と温度差のある物体が動く場所に据付けた場合「人がいる」と検知する場合があります。

/Ì

・設定温度の補正に伴い、肌寒く感じる場合があります。

本品は、赤外線センサを利用して検知範囲内の人の活動量を検知し、エアコンの制御を補助するものです。 リモコンからご希望の制御を設定して頂き、ご使用ください。

室内ユニット制御	検知状況	制御内容	エコタッチリモコン表示
	活動量が多い時	快適性を重視して室温設 定を下げる。	パワーコントロール中
	活動量が少ない時	省エネ重視して室温設定 を上げる。	パワーコントロール中
0+_ L + 7	検知無し1時間経過	運転停止+待機状態	オートオフ中
	検知無し1~50時間経過	運転停止	_
1+2	上記の組合せ	上記のいづれか	上記のいづれか
全て無効(出荷時)	_	標準制御	_

センサ未接続・センサ不良の場合は活動量検知無し(少ない)状況の制御になります。




制御設定 <ワイヤレスリモコンから設定する場合>

●ワイヤレスリモコン付属の据付説明書を参照して、

室内機能設定

の人感センサを有効に設定する。

室内機能設定

- 1. 室内機能設定のしかた
 - ① 運転/停止を押し、停止状態にする。
 - ② 室内機能設定スイッチを押しながら、2 項に示すボタンを押す。
 - ③ 選択ボタン▲、▼で設定番号を選択する。
 - ④ 予約ボタンを押す。

2

リモコン信号受信部より、ピッピッと2回ブザーが鳴り、LED は2秒毎 ■■■■回点滅します。



ボタン	番号 表示部	機能設定
安 从	00	人感センサー設定:無効
至77時1日	01	人感センサー設定:有効
	00	人感センサー制御:無効
リイパロー	01	人感センサー制御:パワーコントロールのみ
	02	人感センサー制御:オートオフのみ
	03	人感センサー制御:パワーコントロール + オートオフ

11.4 コンパクトリモコン(RCH-D3)

PJZ012D068







6. 機能設定

リモコンと室内ユニットの各機能は、リモコンと室内ユニットを接続した際に、標準的な使い方である初期設定に自動的に設定されます。標準的な使い方をする場合は、設定の変更はいりません。 ただし、「〇」印の初期設定を変更したい場合は、その機能番号の項目のみ、設定を変更してください。設定内容は記録して保管してください。

(1) 基板上の切換スイッチによる機能設定項目

スイッチNa	設定	設定内容	初期設定	スイッチNa	設定	設定内容	初期設定
SW1-1 ON	ON	子リモコン		CIM1 E	ON	「温度設定」ポタン禁止	
	OFF	親リモコン	0	3001-5	OFF	「温度設定」ポタン有効	0
SW1-2	ON	リモコンセンサ有効		SW1 6	ON	「風量調整」ポタン禁止	※注1
	OFF	リモコンセンサ無効	0	3001-0	OFF	「風量調整」ポタン有効	※注1
SW(1 2	ON	「運転切換」ボタン禁止		SW1 7	ON	停電補償有効	
5001-3	OFF	「運転切換」ボタン有効	0	3001-7	OFF	停電補償無効	0
SW1-4	ON	「運転/停止」ボタン禁止		SW1-8 9 0	ON	+ 体田	
	OFE	「運転/停止」ボタン有効	0	0, 3, 0	OFF	不成用	



・子リモコンは SW1-1 以外は設定無効です。
 ・風量1速の室内ユニットは「風量調整」ボタン有効には

できません。

(2) ボタン操作による機能設定項目

分類	機能番号	機能	設定番号	設定	初期設定	備老
7378	10010000	100130	01		※注1	ファン風景が、魚-端-弱の3速となります。
			02	ファン速度2速(Hi-Lo)	※注1	ファン風量が、急 - 弱の2速となります。
	01	室内ファン速度	03	ファン速度2速(Hi-Me)		ファン風量が、急 - 強の2速となります。
			04	ファン1速	※注1	ファン風量が1速のみで固定されます。
			01	リモコンセンサ補正なし	0	
			02	リモコンセンサ+3.0℃		冷房時、リモコンセンサ有効の場合、+3.0℃温度補正する。
			03	リモコンセンサ+2.0℃		☆房時、リモコンヤンサ有効の場合、+2 0℃温度補正する。
	03	冷房時	04	リモコンヤンサ+1.0℃		冷房時、リモコンセンサ有効の場合、±1.0℃温度補正する。
		リモコンセンサ	05	リモコンセンサー1.0℃		冷房時、リモコンセンサ有効の場合、−1.0℃温度補正する。
U U			06	リモコンセンサー2.0℃		冷房時、リモコンセンサ有効の場合、−2.0℃温度補正する。
É			07	リモコンセンサー3.0℃		冷房時、リモコンセンサ有効の場合、−3.0℃温度補正する。
2			01	リモコンセンサ補正なし	0	
機		1 1	02	リモコンセンサ+3.0℃		暖房時、リモコンセンサ有効の場合、+3.0℃温度補正する。
能			03	リモコンセンサ+2.0℃		暖房時、リモコンセンサ有効の場合、+2.0℃温度補正する。
	04	暖房時	04	リモコンセンサ+1.0℃		暖房時、リモコンセンサ有効の場合、+1.0℃温度補正する。
		リモコンセンサ	05	リモコンセンサー1.0℃		暖房時、リモコンセンサ有効の場合、−1.0℃温度補正する。
		1 1	06	リモコンセンサー2.0℃		暖房時、リモコンセンサ有効の場合、−2.0℃温度補正する。
		i i	07	リモコンセンサー3.0℃		暖房時、リモコンセンサ有効の場合、−3.0℃温度補正する。
			01	換気接続なし	0	
	05	換気設定	02	エアコンと連動		シングル機は室内基板 CnT、マルチ機は室内基板 CND に換気機器を接続すると、室内ユニットの運転に連動 し、換気機器の運転/停止を行います。
	00		01	「自動」運転有効	※注1	
	06	目動] 連転設定	02	「自動」運転無効	※注1	「自動」運転不可
	0.7		01	無効	0	
	0.7	連転計り / 宗止	02	有効		運転許可/禁止制御を有効にします。
	0.0		01	レベル入力	0	
	08	外部人力切留	02	パルス入力		
		高天井設定	01	標準	注2	
	09		02	高天井1	注2	
			03	高天井2	注2	
			01	残留運転なし	0	冷房停止後、ファン残留運転なし。
	10	冷房時	02	0.5時間		冷房停止後、0.5時間ファン残留運転する。
	10	ファン残留運転	03	1時間		冷房停止後、1時間ファン残留運転する。
			04	6時間		冷房停止後、6時間ファン残留運転する。
			01	残留運転なし	0	暖房停止、または暖房サーモ OFF 後、ファン残留運転なし。
	11	暖房時	02	0.5時間		暖房停止、または暖房サーモ OFF 後、0. 5時間ファン残留運転する。
		ファン残留運転	03	2時間		暖房停止、または暖房サーモ OFF 後、2 時間ファン残留運転する。
「			04	6時間		暖房停止、または暖房サーモ OFF 後、6時間ファン残留運転する。
機			01	補正なし	0	
能	12	曜屋安温浦正	02	室温補正+3.0℃		暖房時の設定温度を+3.0℃補正します。
			03	室温補正+2.0℃		暖房時の設定温度を+2.0℃補正します。
			04	室温補正+1.0℃		暖房時の設定温度を+1.0℃補正します。
			01	弱風	0	暖房サーモ OFF 時、弱風で運転します。
	4.0		02	設定風量		暖房サーモ OFF 時、設定風量で運転します。電気集塵機を取付けた場合は「設定風量」に設定してください。
	13	暖房ノアン制御	03	間欠運転		暖房サーモ OFF 時、間欠運転します。
			04	停止		暖房サーモ OFF 時、ファンは停止します。 リモコンセンサ有効時は、自動的に「停止」に設定されます。本体サーモの時は、設定しないでください。
			01	補正なし		
			02	吸込温度補正+2.0℃		室内ユニットの吸込温度を+2.0℃補正します。
			03	吸込温度補正+1.5℃	L	室内ユニットの吸込温度を+1.5で補正します。
	14	吸込温度補正	04	吸込温度補正+1.0℃		室内ユニットの吸込温度を+1.0℃補正します。
			05	吸込温度補正−1.0℃		至内ユニットの吸込温度を一1.0℃補正します。
			06	吸込温度補正−1.5℃	L	室内ユニットの吸込温度を-1.5で補正します。
			07	吸込温度補正−2.0℃		室内ユニットの吸込温度を-2.0℃補正します。

注1:「※」印の初期設定は、接続される室内ユニットおよび室外ユニットにより異なり、下記の通り自動判別されます。

スイッチNa 機能番号	機能	設定	機種	
SW1_6	用导油数	「風量調整」ボタン禁止	室内ファン風量切換えが 1 速のみの機種	
3001 0	1917年19175	「風量調整」ボタン有効	室内ファン風量切換えが2速または3速の機種	
	室内ファン速度	ファン速度3速	室内ファン風量3速の機種	
リモコン機能		ファン速度2速(Hi-Lo)	室内ファン風量2速の機種	
01		ファン速度2速 (Hi-Me)		
		ファン1速	室内ファン風量切換えが1速のみの機種	
リモコン機能	「自動」運転設定	「自動」運転有効	「自動」モード選択可能な機種	
06		「自動」運転無効	「自動」モードの無い機種	

注2:高天井設定時のファンタップ

ファンクップ	室内風量設定					
ノアンダツノ	急-強-弱	急 - 弱	急 - 強			
標準	Hi — Me — Lo	Hi — Lo	Hi — Me			
高天井1・2	UHi — Hi — Me	UHi — Me	UHi — Hi			
種によって、初期設定が高天井設定の機種もあります。						

機種

注3:ツイン・トリプル・ダブルツイン機の場合、室内機能設定は親室内ユニット・子室内ユニット 各や設定してください。ただし、「07 運転許可/茶止」「08 外部入力切替」は親室内ユニットの みで設定可能です。



11.5 ラクリーナ用リモコン (CRC-L)



外形寸法:86×40×6.2(H×W×D)mm

コンパクトサイズでラクリーナパネルの昇降操作を手軽に行えます。

- リモコン通信線上に、ワイヤードリモコン、ワイヤレス受信部は、合計2セットまで接続可能です。但し、グリル昇降は 「親」設定側のみ可能です。本機からグリル昇降させる時は、ワイヤレス受信部基板上のSW2を「親」設定とし、ワイ ヤードリモコン側を「子」設定してください。
- 送信距離は最大で約5mです。受信部に垂直に送信できなかったり、また受信部照度が大きくなると送信距離は短くなる 場合があります。
- グリル昇降中はエアコンを停止させてください。

11.6 スーパーリンクアダプタ(SC-ADNA)

仕様			(1) スーパーリンクオプションからの設定内容
名称	スーパーリンクアダプタ		を各室内ユニットに送信
形式	SC-ADNA		(2) スーパーリングオンションからのデータ安 求に対し優先室内ユニットのデータを返信
適用機種	室外-室内 2心通信仕様	機	(3) 接続室内ユニットの異常状態を点検 コードでスーパーリンクオプションに送信
外形寸法 (mm)	プリント基板 65×80×20 板金ボックス100×85×35	能	
制御可能な 室内機台数	最大16台 (同一運転モード)		

接続要領



- 注(1) 線径が0.75mm²時で1500mまで、1.25mm²時で 1000mまでとなります。 2.0mm²は使用しないでください。誤動作となる 場合があります。
- 注(2) シールド線は、両端をアースしてください。



取付要領

 室内ユニット外へ 設置する場合は, 板金カバーを取付け てください。





板金ボックス外形図





35

11.7 お掃除ラクリーナパネル(T-PSCLS-5BW/D)

(1) 据付説明書

本説明書は、お掃除ラクリーナパネルの据付方法を記載してあります。 室内ユニットの据付説明書と共にお読みください。



付属品	表示部		人感センサ部				
取扱説明書		1冊					
据付説明書		1枚					
ボルト		4本	室内ユニットへの固定用				
ストラップ		4本	コーナリッド落下防止用				
ねじ		4本	コーナリッド固定用 ※				
クランプ		4本	吸込グリル仮固定用				

※:電源投入前に吸込グリルを仮固定する際に使用する クランプを固定するためにも流用します。

天井高さ	h [m]	2.7	3.5	4.0
検知範囲①	φa [m]	約4.5	約6.4	約7.6
検知範囲2	øb [m]	約6.4	約8.3	約9.5

PJF012D052





⑤ 室内ユニットの取付レベルの確認



室内ユニット取付高さは、パネル取付後にコーナ開口部より 微調整ができます。

- ・お掃除ラクリーナパネルの場合、標準パネルの据付に 天井下面と室内ユニット下面の差は120~124mmの
- ・天井開口は標準パネルと同一の□860~□910mmの
 - パネル本体取付の際、室内ユニットの天井からの高さはパ ネル本体に無理な荷重がかからない高さにしてください。 フィルター清掃が正しくできなかったり、吸込グリルが正 しく閉じないことがあります。



8 コーナリッドの取付



- 1. 付属のストラップをコーナリッドのピンに折り返して 引掛けてください。
- 2. コーナリッドに取付けたストラップの反対側をパネル 本体のピンに引掛けてください。
- 3. コーナリッドのa部をパネル本体のA部に挿入して、 コーナリッドのツメ (2か所)をはめてください。
- 4. 付属のねじで固定してください。

⑨ 電気配線工事(パネルと室内ユニットとの接続)



● お掃除ユニットの取付

固定してください。

- 1. 室内ユニットの制御箱の蓋のねじ(2本)を緩め、蓋を 図の矢印の方向にスライドして取外してください。 2. パネル本体の配線を室内ユニットに接続してください。 <信号線> ③CnL(黒, 3P):人感センサ線 ④CnJ1(白, 20P):ルーバモータ線 ⑤CnJ2(白, 20P):エアフレックスモータ線 ⑥CnV(白, 6P):ラクリーナ基板線 ⑦CnV2(黒, 4P):お掃除基板線 <電源線> ⑧ファストン端子(2個):ラクリーナ電源線
 - ⑨丸端子(1個):アース線

ご注意

- アース線は、所定の箇所に接続してください。
- 3. 室内ユニットの制御箱の蓋を取付け、ねじ(2本)を 締付けてください。
- 4. 室内ユニットの形式、製造号機を取扱説明書裏ページ 等へ控えてください。
 - (お掃除ユニットを取付けると室内ユニットの装置銘 鈑が見え難くなります。)



1. お掃除ユニットの把手(2か所)を持って、取付てくだ

シャフトやブラシを持たないでください。 フィルター清掃が正常に動かなくなります。

- 2. お掃除ユニットのツメをパネル本体の板金部に乗るよ うに、お掃除ユニットをパネル本体に収めてください。
- 3. お掃除ユニットのシャフト側をパネル本体に収めてく
- お掃除ユニットをパネル本体に収める際、 ワイヤを噛込まないよう注意してください。
- 4. 仮固定ストッパー(2か所)を矢印の方向にスライドし て、仮固定してください。
- 5. ボルト(5本)で固定してください。

① 電気配線工事(パネルとお掃除ユニットとの接続)



お掃除用制御箱の蓋 矢印方向にスライドして、取付けてください。

①CnY3(赤,4P):ブラシ位置検知スイッチ線
 ②CnM2(白,20P):ブラシモータ線

1. お掃除用制御箱内の配線を接続してください。

2. お掃除用制御箱の蓋を取付けてください。 蓋を図の矢印の方向にスライドし、ねじ(2本)を締付け てください。

12 吸込グリルの取付



矢印方向(内側)にスライド
 1. ワイヤーガイドを吸込グリルに取付けてください。
 レて、固定してください。
 ワイヤーガイドの形状と取付部のマークの形状を合わせてください。
 形状が異なる組合せでは取付けることができません。

ご注意

吸込グリルの取付には方向性があります。 正しい方向に取付けないと、フィルター清掃ができま せん。

ご注意

ワイヤーガイドは確実に取付けてください。また、ワイヤーが他の部品に絡まっていないか確認してください。 吸込グリルの昇降ができなくなったり、吸込グリルが脱落する恐れがあります。

19 ダストボックスの確認



 ダストボックス蓋のフック(2か所)が吸込グリルのブラ ケットに引掛かっていることを確認してください。
 引掛かっていない場合は、ダストボックスを矢印の方 向に移動し、フックを引掛けてください。

ご注意

ダストボックス蓋のフックが引掛かっていない状態で 吸込グリルを閉じると、正しくフィルター清掃できません。 最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

2. ダストボックス蓋のストッパー(1か所)がロックされ、 ダストボックス (透明) が出てこないことを確認してくだ さい。

④ ecoタッチリモコンによる各種設定

フィルター清掃などお掃除ラクリーナパネルの機能や吸込グリルの昇降、人感センサを使用した制御を使用するには、ecoタッチリ モコンでの設定が必要です。必ず、本項の設定をしてください。

<お掃除機能の設定> 詳細はecoタッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。

TOP画面|メニュー|⇒|お手入れ|⇒|お掃除パネル設定|⇒ 管理者パスワード入力 お掃除パネル設定 $\langle 1 \rangle$ お掃除自動 清掃時間帯設定 -2 清掃間隔設定 -ダスト回収設定 **≺**(4)) ブラシ清掃回数 ◆使用しません〉 次ページ 戻る 設定を選択してください。

お掃除パネル設定	
ブラシ移動速さ < う	
ブラシ往復数 く⑥	
前ページ	戻る
設定を選択してください。	

ご注意

必ず、①お掃除自動を有効に設定してください。 フィルター清掃しません。

①お掃除自動

お掃除機能の有効/休止を設定します。

休止を選択した場合、お掃除に関する全ての機能が使用できませんので、ご注意ください。

制御有効:お掃除に関する全ての制御が有効になります。自動フィルター清掃などお掃除の機能を有効にします。

制御休止:お掃除に関する全ての制御が休止になります。

フィルター清掃しなくなり、お掃除の機能が全て使えなくなります。ecoタッチリモコンやバックアップスイッチでの操作 も全てできなくなります。

②清掃時間帯設定

自動でフィルター清掃を開始する時間帯を設定します。

設定した時間帯のエアコンが停止しているときにフィルター清掃を開始します。

- A: 0:00~6:00
- B: 6:00~12:00
- C: 12:00~18:00
- D: 18:00~24:00

E:時刻指定…フィルター清掃を開始する時刻を5分単位で設定できます。設定した時刻にフィルター清掃を開始します。

③清掃間隔設定

フィルター清掃する間隔を設定します。

設定した期間中に1回もエアコンを運転していない場合、設定した間隔でフィルター清掃しません。

ただし、エアコンを運転していない期間が連続7日経過すると、自動でフィルター清掃します。

A:毎日……1日1回、フィルター清掃します。

- B:2日毎…2日1回、フィルター清掃します。
- C:3日毎…3日1回、フィルター清掃します。

④ダスト回収設定

ダスト回収(ダストボックス内に溜まったホコリを廃棄)をお知らせする時期を設定します。

パネル表示部の表示灯(黄)が点灯し、ecoタッチリモコンにダスト回収の時期であることを表示します。

- A:半年毎
- B:1年毎
- C:2年毎

D:日付指定…設定した日にちにダスト回収時期をお知らせします。

⑤ブラシ移動速さ設定

フィルター清掃するブラシの移動速さを設定します。(工場出荷時の設定はB:ふつう) カッコ内の時間は、ブラシが1往復する時間です。

A:ゆっくり (約45分)

- B:ふつう (約30分)
- C:少しはやい(約17分)
- D:はやい (約8分)

ホコリの多少により設定してください。

·般事務所1年分のホコリを想定しています。

参考

参考 ホコリがフィルターに残る場合、A:ゆっくりに 設定すると改善される場合があります。

⑥ブラシ往復数設定

フィルター清掃1回にブラシが往復する回数を設定します。(工場出荷時の設定は1回)

1~3回で設定できます。

1回のフィルター清掃に要する時間は設定した⑤ブラシ移動速さの時間と⑥ブラシ往復数の積になります。

例) ブラシ移動速さ:ふつう(約30分)、ブラシ往復数:2回に設定した場合。 約30分 × 2往復 = 約60分 … フィルター清掃開始して完了するまでに要する時間 (1回のフィルター清掃の時間)

<吸込グリル昇降の設定>

TOP画面 メニュー⇒サービス設定⇒据付設定⇒サービスパスワード入力⇒グリル昇降操作

ご注意

グリル昇降操作	
無効	
有効50Hz	
有効60Hz	
操作を選択してください。	戻る

<人感センサーの設定>

TOP画面 メニュー ⇒ サービス設定 ⇒ 据付設定 ⇒ サービスパスワード入力 ⇒ 人感センサー設定

人感センサー	
無効	
有効	
設定を選択してください。	戻る

有効をタッチしてください。

(工場出荷時の設定は2m)

必ず、設定してください。 吸込グリルを昇降できません。

ご注意 ~



据付場所の電源周波数をタッチしてください。

人感センサーを使用した制御の設定はecoタッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。

吸込グリル下降長さを設定する場合はecoタッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。

<エアフレックス(風よけ)について>

エアフレックス(風よけ)の設定は特に必要ありません。

ecoタッチリモコンのF1スイッチで、エアフレックス(風よけ)をON/OFFできます。

ただし、吹出口ごとや運転モードによりエアフレックス(風よけ)のON/OFFを変更する場合はecoタッチリモコンでの設定が 必要です。ecoタッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。

6 ecoタッチリモコンによる動作確認など

ecoタッチリモコンを使用して、フィルター清掃の実施や各動作の確認をすることができます。

1. 試運転

TOP画面 メニュー⇒サービス設定⇒据付設定⇒サービスパスワード入力⇒試運転⇒お掃除試運転





①フィルター清掃

フィルター清掃します。フィルター清掃中は吸込グリルの昇降ができません。

フィルター清掃を実施中、パネル表示部の表示灯は下記のように作動します。完了すると全て消灯します。 表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):消灯

②ブラシ清掃①

ブラシやクシに残っているホコリを除去したり、フィルターに残っているホコリを除去するため、

ブラシが移動速さC:少しはやいでランダムに往復を繰り返します。(約12分)

ブラシ清掃①を実施中、パネル表示部の表示灯は下記のように作動します。完了すると全て消灯します。 表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):連続点滅

③ブラシ清掃②

ブラシやクシに残っているホコリを除去したり、フィルターに残っているホコリを除去するため、

ブラシが設定した移動速さでランダムにブラシ清掃①より少ない往復数で往復を繰り返します。 (所要時間はブラシ移動速さによる)

ブラシ清掃②を実施中、パネル表示部の表示灯は下記のように作動します。完了すると全て消灯します。 表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):連続点滅

2. 点検

TOP画面 タニュー→サービス設定 →サービス・メンテナンス → サービスパスワード入力 → お掃除パネル点検 お掃除パネル点検 ※位置認識指令と位置合わせ制御は本製品では使用しません。 -1 個別占桳 旧型のお掃除ラクリーナパネルで使用します。 位置認識指令 使用しません 位置合わせ制御 ◆使用しません〉 点検お掃除運転 -2 戻る 操作を選択してください。 ①個別点検 ブラシを移動させたり、位置検知スイッチの点検をすることができます。 ブラシ移動 D→C: ブラシがD側→C側に移動します。 個別点検 ブラシがC側端に到達すると停止します。 また、停止をタッチするとタッチした時点の位置で停止します。 ブラシ移動 D→C ブラシ移動 C→D 停止 表示灯(緑):1回点滅 / 表示灯(黄):連続点滅 位置スイッチ点検 ブラシ移動 C→D: ブラシがC側→D側に移動します。 ブラシがD側端に到達すると停止します。 また、「停止」をタッチするとタッチした時点の位置で停止します。 戻る 操作を選択してください。 表示灯(緑):2回点滅 / 表示灯(黄):連続点滅 位置検知 人感センサ-位置检知 スイッチ スイッチ 位置スイッチ点検: 表示灯(緑)と表示灯(黄)が3秒間点滅します。その後、 位置検知スイッチ(D側)をON中は表示灯(緑)が点灯します。 位置検知スイッチ(C側)をON中は表示灯(黄)が点灯します。 停止をタッチするか、5分経過すると終了します。 D側 <u>C側</u> ご注意 吸込グリルを開いた状態でブラシ移動した場合、移動の途中など、 ブラシがD側端にない状態(表示灯(黄):連続点滅)で吸込グリル ブラシ お掃除用 を閉じないでください。正しくフィルター清掃できません。 最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。 制御箱 表示部

②点検お掃除運転

フィルター清掃を開始します。フィルター清掃中に吸込グリルの昇降ができます。

また、お掃除ユニットの動作を点検する場合など、吸込グリルを開いた状態でフィルター清掃ができます。



表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):連続点滅

ご注意 吸込グリルを開いた状態で点検お掃除運転した場合、フィルター清掃 の途中など、ブラシがD側端にない状態(表示灯(黄):連続点滅)で 吸込グリルを閉じないでください。正しくフィルター清掃できません。 最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

③バックアップスイッチでの点検

バックアップスイッチで下記の点検動作ができます。動作内容はecoタッチリモコンを使用した場合と同じです。

バックアップスイッチ のON時間	点検内容	表示灯 (緑)	表示灯 (黄)
3秒未満	点検お掃除運転	点灯	連続点滅
3~6秒	ブラシ移動D→C	1回点滅	連続点滅
6~10秒	ブラシ移動C→D	2回点滅	連続点滅
10秒以上	位置スイッチ点検	*	×

※:表示灯(緑)と表示灯(黄)が3秒間点滅します。その後 位置検知スイッチ(D側)をON中は表示灯(緑)が点灯します。 位置検知スイッチ(C側)をON中は表示灯(黄)が点灯します。

再び、バックアップスイッチを押すか、5分経過すると終了します。

ふう主

-	
	点検動作中は、ブラシがD側端部にない(表示灯(黄):連続点滅)状態でグリルを昇降できます。 (通常はできません。) 表示灯(黄)が連続点域しているとまけ吸込グリルを閉じないでください
	衣小川(黄)が建設点版しているときは吸込ノジルを閉じないてくたとい。
	正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。
	<u>必ず、表示灯(黄)が消灯しているのを確認してから、吸込グリルを閉じてください。</u> 表示灯(黄)が連続点滅してる場合は、
	消灯してから吸込グリルを閉じてください。(個別点検の ブラシ移動 C→D をタッチしてください。)
\sim	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

ダスト回収時期に到達した場合は表示灯(黄)は点灯します。

ダスト回収し、フィルターサインをリセットした後、表示灯(黄)が連続点滅するか確認してください。

(2) 取扱説明書

Ω

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正し くお使いください。お掃除ラクリーナパネル関連事項を抜粋して います。必ずエアコンの取扱説明書「安全上のご注意」もお読み ください。	エア エア
くたさい。 ■ここに示した注意事項は、「 <u>小</u> 警告」、「 <u>小</u> 注意」に区分してい	ます
ますが、誤った取扱をしたときに、死亡や重傷等の重大な結果	可燃
て記載しています。しかし、「①注意」の欄に記載した事項でも、	: ふか
状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれ	引火
も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守つてください。	
■ 絵表示の例	流れ
△記号は、危険・警告・注意を促す内容かあることを告け るものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は感 電注意)が描かれています。	· 二 · 二 · 二 · 二 · 二 · 二 · 二 · 二 · 二 · 二
○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の 中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。	eco
●記号は,行為を強制したり指示したりする内容を告げる ものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合はアー スを行なってください)が描かれています。	日付 ダス ダス
■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。	· 特殊 · 特殊 · 動植
■据付上の注意事項	· 之/// · 1年 · 法杯
◇ 芦ヶ 上	 ・ 川町小丁
	:
小 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。	
△ 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 △ 注意	6 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
(小 皆告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 ()	
△ 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 ▲ 注意 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ・ 油煙が発生する作業場 ・ 多バコの煙が多いところ	
△ 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 <u>▲ 注意</u> 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ・油煙が発生する作業場 ・物が浮遊する作業場 ・タバコの煙が多いところ ・水蒸気の発生,湿気の多いところ	
△ 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 <u> </u>	19
△ 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 <u>▲ 注意</u> 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ・油煙が発生する作業場 ・物が浮遊する作業場 ・タバコの煙が多いところ ・水蒸気の発生,湿気の多いところ ・化粧品・特殊なスプレーを使用するところ ・細かいホコリが多いところ 温度制御が重要なところへの設置は避けてください。 トラブルの原因になります。	移
△ 音告 据付は、販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、 エアコン落下によるケガの原因になります。 ▲ 注意 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ● 油煙が発生する作業場 ● 約が浮遊する作業場 ● タバコの煙が多いところ ● 水蒸気の発生、湿気の多いところ ● 化粧品・特殊なスプレーを使用するところ ● 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ ころへの設置は避けてください。 ▶ ラブルの原因になります。 エアコン運転中にフィルター清掃を開始すると、風量しの・風向制御	■ 移 改修
△ 音告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 ▲ 注意 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ● 油煙が発生する作業場 ● 約が浮遊する作業場 ● タバコの煙が多いところ ● 水蒸気の発生,湿気の多いところ ● 化粧品・特殊なスプレーを使用するところ ● 細かいホコリが多いところ ● 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 知が重要なところへの設置は避けてください。 ▶ ラブルの原因になります。 エアコン運転中にフィルター清掃を開始すると、風量Lo・風向制御 停止となります。24時間運転等のところでは、フィルター清掃中 運転状態(能力低下)が変わります。尚、フィルター清掃中は表示 部に緑が点灯します。	■ 改す部修 ● ひす部修
【△ 皆告 据付は,販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると,水漏れや感電,火災, エアコン落下によるケガの原因になります。 <u>へ注意</u> 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 油煙が発生する作業場 も物が浮遊する作業場 やがごの煙が多いところ ・水蒸気の発生,湿気の多いところ ・化粧品・特殊なスプレーを使用するところ ・他粧品・特殊なスプレーを使用するところ ・細かいホコリが多いところ この 田がの原因になります。 エアコン運転中にフィルター清掃を開始すると、風量 Lo・風向制御 停止となります。24 時間運転等のところでは、フィルター清掃中 運転状態(能力低下)が変わります。尚、フィルター清掃中は表示 部に緑が点灯します。	■ 改す部修 工業
△ 査告 据付は、販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、 エアコン落下によるケガの原因になります。 ▲ 注意 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ● 油煙が発生する作業場 ● 約が浮遊する作業場 ● タバコの煙が多いところ ● 水蒸気の発生、湿気の多いところ ● 化粧品・特殊なスプレーを使用するところ ● 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 細かいホコリが多いところ ■ 二アコン運転中にフィルター清掃を開始すると、風量 Lo・風向制御 停止となります。24 時間運転等のところでは、フィルター清掃中 運転状態(能力低下)が変わります。尚、フィルター清掃中は表示 部に緑が点灯します。	■ 改す部修 工談据● 修る品理 アす付
△ 査告 据付は、販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、 エアコン落下によるケガの原因になります。 <u> へ 注意</u> 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 	● ひす部修 工談据 室
広喜告 据付は、販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、 エアコン落下によるケガの原因になります。 <u> へ注意 </u> 次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。 ・油煙が発生する作業場 ・多バコの煙が多いところ ・水蒸気の発生、湿気の多いところ ・化粧品・特殊なスプレーを使用するところ ・他粧品・特殊なスプレーを使用するところ 細かいホコリが多いところ 温度制御が重要なところへの設置は避けてください。 トラブルの原因になります。 エアコン運転中にフィルター清掃を開始すると、風量 Lo・風向制御 停止となります。24 時間運転等のところでは、フィルター清掃中 運転状態(能力低下)が変わります。尚、フィルター清掃中は表示 部に緑が点灯します。	■ 改す部修 工談据 室レージング マンジン マンジン ひょうしん ひょう

■ 使用上の注意事項

<u>小</u>警告 E**アコンおよびリモコンを水洗いしない。** Eアコンおよびリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり ます。

可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)はエアコンの近く で使用しない。ベンジン・シンナーで室内ユニット,パネルを ふかない。 引火・感電・ひび割れの原因になります。

⚠ 注意

濡れた手でスイッチを操作しない。

フィルターを洗った時は乾かしてから装着してください。 っco タッチリモコンの日付・時刻設定をする。

日付・時刻設定をしないと制御タイマが正しく動作しません。

<mark>ダストボックスを外して使用しない</mark>。 ダスト回収後の装着忘れにご注意ください。

特殊用途には使用しない。

動植物の飼育や栽培などの用途に使用すると、微生物繁殖の 原因になることがあります。

定期点検を行う。

1 年 1 回以上, フィルタのホコリ取残し, ダストボックスが 満杯でないか点検をしてください。

■移設・修理時の注意事項

<u>
企 警告</u> 牧修は絶対にしない。また,修理はお買い上げの販売店に相談 する。 都品の交換は,お買い上げの販売店に相談してください。 多理に不備があると水漏れや感電,火災などの原因になります。

エアコンを移動再設置する場合は,販売店または専門業者に相 炎する。

居付に不備があると水漏れや感電,火災などの原因になります。

室内ユニットの修理・点検作業に際して「室内ユニット電源ブ レーカ」を必ず落とす。

点検・修理にあたって、室内ユニットの電源ブレーカがONのままだと、 感電および室内ユニットのファン回転による受傷の原因になります。



• 下図は吸込グリルが下がった状態を示します。



表示内容

No.	表示灯(緑)	表示灯(黄)	eco タッチリモコンの表示	内容
1	点灯	消灯	フィルター清掃中 〇〇% 現在、グリル昇降できません	フィルター清掃(お掃除運転)中で、〇〇%完了しています。 吸込グリルの昇降ができません。
2	成り行き	点灯	ダスト回収 ここをタッチしてくださ い	ダスト回収時期になりました。 ダスト回収をしてください。
З	点灯	連続点滅	フィルター清掃中 ○○%	点検お掃除運転を実施中で、○○%完了しています。 吸込グリルの昇降ができます。
4	点灯	連続点滅		ブラシ清掃①を実施中です。 吸込グリルの昇降ができます。
5	点灯	連続点滅		ブラシ清掃②を実施中です。 吸込グリルの昇降ができます。
6	1回点滅	消灯	MO1	D側→C側へのブラシの移動が正しく終了しませんでした。
7	2回点滅	消灯	M02	C側→D側へのブラシの移動が正しく終了しませんでした。
8	3回点滅	消灯	МОЗ	C側→D側ヘブラシが移動中にC側の位置検知スイッチが ON しました。
9	4回点滅	消灯	M04	D側→C側ヘブラシが移動中にD側の位置検知スイッチが ON しました。
10	5回点滅	成り行き	M21	吸込グリルが正しくパネル本体に収納されていません。
11	6回点滅	消灯	MO6	2つ位置検知スイッチが同時に ON になっています。

・空欄は成り行きの表示をします。

・№6~11の処置方法は209ページをご覧ください。

フィルター清掃運転の設定

16:14(月)

冷房

23

タイマー設定 ّ

XIam 便利機能 省エネ設定 お手入れ

お手入れ

グリル昇降

Q

お掃除自動

お掃除自動

制御有効

制御休止

設定を選択してください。

戻る

eco タッチリモコンは液晶部をタッチすると画面が明るくなります。日付・時刻の両方を正しくセットしてください。 セットされていないと制御タイマが正しく作動しません。

日付・時刻の設定は, eco タッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。[メニュー |⇒| 初期設定 |⇒| 時刻設定 |」 フィルター清掃運転に関する設定は,eco タッチリモコンから設定ができます。なお,本取扱説明書の eco タッチリモコンの表示 は RC-DX3C の場合です。リモコンの形式が異なる場合はリモコンの取扱説明書をご覧ください。



できなくなります。 休止を選択した場合、お掃除に関する全ての機能が使用できませんの

で、ご注意ください。

■清掃時間帯設定のしかた

A: 0:00~6:00	
B: 6:00~12:00	
C: 12:00~18:00	
D: 18:00~24:00	
E: 時刻指定	
	戻る



■清掃間隔設定のしかた



■ダスト回収設定のしかた





■ブラシ移動速さの設定のしかた

ブラン移動速さ	
A: ゆっくり	6
B: ふつう	100
に少しはやい	
D: (ま⁺≐C)	
設定を選択してください。	戻る

┃ 自動でフィルター清掃を開始する時間帯を設定します。

設定された時間帯内の任意の時刻に自動清掃を開始します。 エアコンの停止している時間を見計らって開始します。 エアコンが運転している場合は、風量を弱まで下げ、ルーバ停止し、フィルター 清掃を行います。 フィルター清掃中はモータ音が発生します。 フィルター清掃が気にならない時間帯(通常不在の)を選択してください。 [E:時刻指定」を選択することにより、お掃除自動運転を開始する時刻を指 定することができます。(☞2へ)

2清掃時間帯設定において,時刻指定を選択すると,時刻設定画面 を表示します。

▲ ▼ で, ご希望の時刻(5分単位)に合わせてください。 ご希望の時刻に設定後, セット をタッチしてください。

1 フィルター清掃する間隔を設定します。

A:毎日 …1日1回、フィルター清掃します。 B:2日毎 …2日1回、フィルター清掃します。 C:3日毎 …3日1回、フィルター清掃します。

設定した期間中に1回もエアコンを運転していない場合、設定した間隔でフィ ルター清掃しません。 ただし、エアコンを運転していない期間が連続7日経過すると、自動でフィ ルター清掃します。

┃ ダスト回収をお知らせする時期を設定します。

設定された日になると, ecoタッチリモコンに「ダスト回収 ここをタッチしてください。」を表示し、表示部の表示灯(黄)が点灯します。 一般事務所1年分のホコリを想定しています。ホコリの多少により設定してください。 「D:日付指定」を選択することにより、ダスト回収時期を日付指定することができます。(☞2へ)

2 ダスト回収設定において、日付指定を選択すると、日付設定画面 を表示します。

▲ で,ご希望の日付に合わせてください。 ご希望の日付に設定後, セット をタッチしてください。 設定した日付になると、「ダスト回収 ここをタッチしてください。」を表示 します。

■ フィルター清掃するブラシの移動速さを設定します。

A:ゆっくり (約45分) B:ふつう (約30分) C:少しはやい (約17分) D:はやい (約8分) カッコ内の時間は、ブラシが1往復する時間です。 ホコリがフィルターに残る場合、『A:ゆっくり』に設定すると改善される 場合があります。



■お掃除ラクリーナパネルの試運転



(2) ブラシ清掃①またはブラシ清掃②



ブラシ清掃①または	フィルター清掃:設定したブラシ移動速さでフィルター清掃します。フィ
ブラシ清掃②を	ルター清掃中は吸込クリルの昇降かできません。フィル ター清掃中、表示部の表示灯は下記のように作動します。
おこないます。	完了すると全て消灯します。
	表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):消灯
	ブラシ清掃① :ブラシやクシに残っているホコリを除去したり、フィルター
	に残っているホコリを除去するため、ブラシが移動速さC:
	少し はやいでランダムに往復を繰り返します。(約12分)
	表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):連続点滅
	ブラシ清掃② :ブラシやクシに残っているホコリを除去したり、フィル
	ターに残っているホコリを除去するため、ブラシが設定
	した移動速さでランダムにブラシ清掃①より少ない往復
	数で往復を繰り返します。
	表示灯(緑):点灯 / 表示灯(黄):連続点滅

お知らせ

フィルター清掃の時間は設定したブラシ移動速さとブラ シ往復数により異なります。

■フィルター清掃中



フィルター清掃中は、表示部の表示灯(緑)が点灯します。

フィルター清掃中もエアコン運転は可能ですが、風量はLoでの運転になります。

フィルター清掃中は、ルーバ制御が実行されません。 (設定内容は記憶され、フィルター清掃終了後に実行されます)

フィルター清掃中は、モータやブラシの作動音が発生します。



ecoタッチリモコンに、「フィルター清掃中 〇〇%」と表示します。 フィルター清掃が完了するまでグリル昇降はできません。

- A: フィルター清掃全工程の進捗率を表示します。 100%になると完了し、グリル昇降ができるようになります。
- B: 実施中のブラシ往復数/設定したブラシ往復数を表示します。 "1"は1往復目、"3"は設定した往復数を表しています。

■ダスト回収のしかた

ダスト回収時期をお知らせするため、設定時間に達すると表示がでます。

■ecoタッチリモコン



■表示部の表示灯(黄)が点灯



ダスト回収のしかた

吸込グリルを下げてからダスト回収してください。室内ユニットの下方に障害物がないことを確認してから、吸込グリルを下げて ください。

ecoタッチリモコンに複数台の室内ユニットを接続している場合、室内機選択画面を表示します。ダスト回収する室内機を選択してください。 グリル昇降画面に切換わります。

1) ダスト回収時期のお知らせが表示されたときに吸込グリルを下げる場合



2) メニュー画面から吸込グリルを下げる場合



ご注意

- グリル昇降 をタッチしてもグリル昇降画面に移行しない(「操作無効です。」が表示される)場合、 グリル昇降操作が"無効"になっています。 据付説明書に従い、吸込グリル昇降の設定をしてください。
- ・吸込グリルを降下させている間は、ホコリの飛散防止のため、ファンが回転しルーバおよびエアフレックス(ON 設定の場合)が開きます。
 (風量:弱、ルーバ位置:①※上限位置→

3) F1またはF2スイッチにグリル昇降を割り当てたときに吸込グリルを下げる場合





2 ダストボックス蓋のストッパーのロックを外す

ダストボックス蓋のストッパー(1か所)のロックを外して ください。

3 ダストボックスを取外す

ダストボックス(透明)を図の矢印の方向に引出して、吸 込グリルから取外してください。

4 ホコリを回収する

ダストボックス(透明)内のホコリを回収してください。

5 ダストボックスをセットする

ダストボックス(透明)を吸込グリルの上に置き、図の矢印 の方向に押して、ダストボックス蓋にセットしてください。 ダストボックス(透明)は、吸込グリルにセットする方向性 はありません。

6 ダストボックス蓋のストッパをロックする

ダストボックス蓋のストッパー(1か所)をロックしてください。

ダストボックス(透明)が出てこないことを確認してください。

7 ダストボックス蓋の位置と固定を確認する

ダストボックス蓋の端部が吸込グリルの矢印の位置になって いることを確認してください。

また、ダストボックス蓋のフック(2か所)が吸込グリルの ブラケットに引掛かっていることを確認してください。 引掛かっていない場合は、ダストボックス蓋を図の矢印の 方向に移動し、端部が吸込グリルの矢印位置にして、フック を引掛けてください。



ダストボックス蓋のフックが引掛かっていない状態 でグリルを閉じると、正しくフィルター清掃できませ ん。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

8 吸込グリルを上げる

▲ をタッチして、吸込グリルを閉じてください。

ご注意

 吸込グリルを閉じる前に、表示部の表示灯(黄)が点 減していないことを確認してください。
 通常は表示灯(黄)が点滅することはありません。表示 灯(黄)が点滅している場合、ブラシは所定の位置に ありません。
 そのまま吸込グリルを閉じると正しくフィルター清掃

。 てのよよ吸込ノリルを闭しると正してノィルター 肩柵 できません。

最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

ダスト回収時期に到達した場合は表示灯(黄)は点灯します。

ダスト回収し、フィルターサインをリセットした後、表示灯 (黄)が連続点滅するか確認してください。

ダスト回収リセット	×_1-
UH2ットしますか? (はい)	
操作を選択してください。	

- 9 ダスト回収リセット ダスト回収が終了したら、ダスト回収リセットをタッチし てください。 はいをタッチしてください。
- ▲ 注意 ダスト回収を行わずにエアコンの運転を続けると、エアコンが停止する場合があります。 またホコリが落ちてきたり故障の原因になりますので必ずダスト回収を行ってください。

■クシ、フィルタ、ブラシの取外し方・取付方

クシ、フィルタ、ブラシを取外す際は、吸込グリルを下げて行ってください。 吸込グリルの昇降方法は eco タッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。

1) クシ

クシにホコリが堆積しているとブラシのホコリを除去できず、そのホコリをフィルターに再付着させることがあります。 また、eco タッチリモコンに「M 01」または「M 02」が表示されたとき、クシとブラシ、ブラシとフィルタの抵抗により正常にフィ ルター清掃できない場合があります。

そのようなときは、クシに付着しているホコリを除去してください。クシは水洗いもできます。 クシ 取外し方 図の 〇部分を持って、矢印の方向(斜め上方向)にブラシだ けを引上げるとダストボックス蓋からクシが外れます。 クシ 2 取付方 ツメを引掛かけてください。(5か所) クシを図のようにダストボックス蓋の上に乗せ、矢印の方向 100r にカチッと音がするまでスライドしてください。 フック 10000 クシのツメ(5か所)全てがダストボックス蓋に引掛かってい ることを確認してください。 また、クシがフックよりも内側にあるようにしてください。 なお、クシを水洗いした場合は水分を十分に取除いてくだ さい。 ご注意 ツメ(5か所) クシを濡れたまま取付けるとホコリが固着し、フィル クシをフックの内側にしてください。

ター清掃に悪影響を与える可能性があります。

2) フィルター

自動のフィルター清掃で取りきれないホコリもあります。そのようなホコリが堆積すると、フィルターが室内ユニットに吸込空気を通さなくなり、エアコンがエラー停止する場合があります。 また、eco タッチリモコンに「M O1」または「M O2」が表示されたとき、ブラシとフィルターの抵抗により正常にフィルター清掃できない場合があります。

そのようなときは、フィルターに付着しているホコリを除去してください。フィルターは水洗いもできます。 フィルターの取外しは高所作業です。



1 取外し方

ストッパーを90度以上回転して、フィルターを図の矢印の方 向に引き出してください。 (ストッパーの回転方向はどちらでも可)。

2 取付方

フィルターを図の矢印の方向に差し込んでください。 (フィルターに方向性はありません)

フィルターがフックに引掛かっていることを確認してくだい。

ストッパーを図の位置まで回転して、フィルターが確実に引っ 掛かるようにしてください。

なお、フィルターを水洗いした場合は水分を十分に取除いさ てください。

ご注意

フィルターを濡れたまま取付けるとホコリが固着し、 フィルター清掃に悪影響を与える可能性があります。

3) ブラシ

矢印の方向に回転して固定してください.

ブラシにホコリが堆積していると、そのホコリをフィルターに再付着させることがあります。 また、eco タッチリモコンに「MO1」または「MO2」が表示されたとき、ブラシとフィルターの抵抗により正常にフィルター清掃で きない場合があります。 そのようなときは、ブラシに付着しているホコリを除去してください。ブラシは水洗いもできます。 ブラシの取外しは高所作業で、工具 (ドライバー) が必要です。



1 取外し方

ストッパー(2個)を取外します。

ストッパーはねじ(1個)で固定されています。

ブラシの図の 🔵 (軸の根本)辺りを持って下方向に引っ張っ て取外してください。

2 取付方

ブラシの図の (軸の根本)辺りとギアを上方向に押し込ん で、ギアの軸部をはめてください。

カクッという感触があります。ブラシは落下しません。

ストッパー(2個)を取付けてください。

ストッパーの凸部を穴に差込んでから、図の矢印の方向に 倒してください。

ねじ(2個)で固定してください。

なお、ブラシを水洗いした場合は水分を十分に取除いてく ださい。

ご注意~

ブラシを濡れたまま取付けるとホコリが固着し、フィ ルター清掃に悪影響を与える可能性があります。

動作確認など

本項の操作で動作確認などが可能です。



②点検お掃除運転

フィルター清掃を開始します。フィルター清掃中に吸込グリルの昇降ができます。

また、お掃除ユニットの動作を点検する場合など、吸込グリルを開いた状態でフィルター清掃ができます。

点検お掃除運転	
· 運車云 (「戸山	
操作を選択してください。	戻る

ご注意 吸込グリルを開いた状態で点検お掃除運転した場合、フィルター清掃の途中な ど、ブラシがD側端にない状態(表示灯(黄):連続点滅)で吸込グリルを閉 じないでください。正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユ ニットが破損します。

③バックアップスイッチでの点検

バックアップスイッチで下記の点検動作ができます。動作内容はecoタッチリモコンを使用した場合と同じです。

バックアップスイッチ のON時間	点検内容	表示灯(緑)	表示灯(黄)
3秒未満	点検お掃除運転	点灯	連続点滅
3~6秒	ブラシ移動D→C	1回点滅	連続点滅
6~10秒 ブラシ移動C→D		2回点滅	連続点滅
10秒以上	位置スイッチ点検	*	

※表示灯(緑)と表示灯(黄)が3秒間点滅します。 その後、位置検知スイッチ(D側)をON中は 表示灯(緑)が点灯します。 位置検知スイッチ(C側)をON中は表示灯(黄) が点灯します。再度、バックアップスイッチを 押すか5分経過すると終了します。

ご注意

点検動作中は、ブラシがD側端部にない(表示灯(黄):連続点滅)状態でグリルを昇降できます。(通常はできません。)

- 表示灯(黄)が連続点滅しているときは吸込グリルを閉じないでください。
- 正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

必ず、表示灯(黄)が消灯しているのを確認してから、吸込グリルを閉じてください。表示灯(黄)が連続点滅してる場合は、消灯 してから吸込グリルを閉じてください。(個別点検の^{プラシ移動} C→D をタッチしてください。)

ダスト回収時期に到達した場合は表示灯(黄)は点灯します。

ダスト回収し、フィルターサインをリセットした後、表示灯(黄)が連続点滅するか確認してください。

■保守点検について

本機は自動でエアフィルター清掃を行うため, 普段のフィルターのお手入れは不要です。ただし, 環境条件や使用 条件によっては, 想定している交換周期よりも早く消耗が進みフィルターの目詰まり等の影響がでる場合がありま すので, 下記の点検周期での保守点検を行ってください。

■点検と保全周期の目安について

保全周期は保証期間を示しているものではありませんので注意ください。

頻繁な発停のない通常の使用において、10時間/日、2,500時間/年と仮定した場合です。運転状況により異なりますの で保守契約時にご確認ください。

主要部品	点検周期	保全周期 交換または修理	部品番号		主要部品	点検周期	交換周期	部品番号
ルーバ用モータ			SSA512T096		フィルター	1年	3年	PJF437A010A
エアフレックス用モータ	1 左	20,000 時間	SSA512T049		ブラシ	1年	3年	PJF271A015
吸込グリル昇降用モータ	14	20,000 时间	SSA511T029C					
ブラシ移動シャフト用モータ			SSA512T067					
ブラシ移動シャフト			PJF271A012					
ブラシ移動ナット			PJF914C001					
ブラシ移動シャフト用軸受			PJF935D001					
ブラシ移動シャフト用ギア	1年		PJF273A004 PJF273A009					
ブラシ用ギア		5年	PJF273J001	1				
ブラシストッパー			PJF129A103					
クシ			PJF129A105					
ダストボックス蓋			PJF112A004					
ダストボックス (透明)			PJF142A035					
表示基板			PJA505A272					
お掃除基板	1年	25,000 時間	PJA505A271H		注意:部品番号 変更する	号は 2020 st ることがあり	年4月現在0)ます。	Dものです。予告なく
吸込グリル昇降基板			PJZ505A033Z		最新の部	『品番号は販	売店にお問	い合わせください。

この表は一般的な使用条件下における定期点検の周期(点検周期)および部品交換などの目安を示しています。適切な保全 設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。建築物衛生法(ビル管法)の対象設備に該当する場合は, 法規に従った保守点検も実施してください。「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い)や使用環境 (高温・多湿・ホコリの量・油雰囲気など)がきびしくなると短縮する必要があります。

■エラー表示

11572		制細力交		表示部		
		άζημιμ.	表示灯(緑)	表示灯(黄)		
	M01	ブラシ組立のD→C移動中に規定時間内に位置検知 スイッチ1(C側)を検知しない場合。	1回点滅	消灯		
	M02	ブラシ組立のC→D移動中に規定時間内に位置検知 スイッチ2(D側)を検知しない場合。	2回点滅	消灯		
メンテナンス	м03	ブラシ組立のC→D移動中に位置検知スイッチ1(C側)が ONした場合。	3回点滅	消灯		
表示	M04	ブラシ組立のD→C移動中に位置検知スイッチ2(D側)が ONした場合。	4回点滅	消灯		
	M06	ブラシ組立が移動中、位置検知スイッチ1と位置検知 スイッチ2が同時にONした場合。	6回点滅	消灯		
	M21	 秒以上パネルスイッチが開を検知した場合。	5回点滅	消灯		
_		グリル降下中にブラシ組立が移動している場合。(※) 位置検知スイッチがD側、C側どちらも押されていない場合。	消灯	連続点滅		

パネル表示部のバックアップスイッチ

バックアップスイッチON時間	制御	内容
3秒未満	点検お掃除運転	点検お掃除運転(点検)
3秒以上6秒未満	ブラシ移動(D→C)	ブラシ移動D→C(点検)
6秒以上10秒未満	ブラシ移動(C→D)	ブラシ移動C→D(点検)
10秒以上	位置検知スイッチ点検	位置検知スイッチ点検

^{※:}表示灯(黄)が連続点灯中にグリルを閉じないでください。 個別点検のブラシ移動(C→D)でブラシ組立をD側に移動させ、 表示灯(黄)が消灯したのを確認後、グリルを閉じてください。

(3) サービス関連 (a) 部品



(b) 制御

		制御内容		表示部		グリル
りモコン				表示灯(緑)	表示灯(黄)	昇降可否
基準位置出し制御 表示なし			電源を投入後、ブラシ組立がD⇒C方向へ少し動いた後、 C⇒D端へ位置検知スイッチを感知するまで移動する。(グリルが 下がった状態で電源投入した場合、この制御は行わない。)	点灯	消灯	不可
お掃除運転			設定した清掃間隔、ブラシ移動速さ、ブラシ往復数でお掃除 運転を自動で行います。	点灯	消灯	不可
②お掃除パネル設定	清掃間隔	1	清掃終了から次回のお掃除運転開始までの間隔。 A:毎日、B:2日毎、C:3日毎から選択可能。 エアコンの運転がない場合、1週間毎の清掃を行う。			
	ブラシ移動速さ	2	ブラシ組立の移動速さ(お掃除運転時間)。 A:ゆっくり(約45分) B:ふつう(約30分) C:すこしはやい(約17分) D:はやい(約8分) から選択。			
	ブラシ往復数	3	1回のお掃除運転の往復回数。 ブラシ往復回数を▲▼で1往復~3往復から選ぶ。			
③お掃除パネル点検	④個別点検	1	停止 個別点検の動作を停止させる。	消灯	消灯	可能
		2	ブラシ移動D→C ブラシ組立がD⇒C方向に移動する。位置検知スイッチ(C 側)が検知すると、停止する。	1回点滅	連続点滅	
		3	ブラシ移動C→D ブラシ組立がC⇒D方向に移動する。位置検知スイッチ(D 側)が検知すると、停止する。	2回点滅	連続点滅	
		4	位置スイッチ点検 検知している位置検知スイッチをLEDにより表示する。 (ブラシ組立のある方向をLEDにより表示する。)	3秒間連続点滅の後 位置検知スイッチ(C 側)検知の場合、点灯	3秒間連続点滅の後 位置検知スイッチ(D 側)検知の場合、点灯	
	④点検お掃除運転	5	開始/停止 点検お掃除運転が開始する。(設定往復数)	点灯	連続点滅	
③試運転	④お掃除試運転	1	[フィルター清掃](お掃除運転) お掃除試運転が開始する。(設定往復数)	点灯	消灯	不可
		2	ブラシ清掃① D⇒C方向へ少し移動し、C⇒D方向で少し動きを繰り返し1 往復する。 ブラシ移動速さ:すこしはやい	点灯	連続点滅	可能
		3	ブラシ清掃② D⇒C方向ヘ少し移動し、C⇒D方向で少し動きを繰り返し1 往復する。 ブラシ移動速さ:設定ブラシ移動	点灯	連続点滅	- 3 86

※[]はリモコン表示 ※口数字はリモコン設定の階層を示します。

・エアコン運転中の場合 ・お掃除運転中でもエアコンの運転ができます。ただし、風量は自動的にLoに下がり、風向ルーバは上位置で停止します。 ・お掃除運転中は、エアコンの性能が十分発揮できない場合が有ります。

(c) メンテナンス(i) エラー表示

リモコン		制御中安	表示部		
		利仰內谷	表示灯(緑)	表示灯(黄)	記戦ページ
	M01	ブラシ組立のD→C移動中に規定時間内に位置検知 スイッチ1(C側)を検知しない場合。	1回点滅	消灯	209ページ
	M02	ブラシ組立のC→D移動中に規定時間内に位置検知 スイッチ2(D側)を検知しない場合。	2回点滅	消灯	210ページ
メンテナンス 表示	M03	ブラシ組立のC→D移動中に位置検知スイッチ1(C側)が ONした場合。	3回点滅	消灯	211ページ
	M04	ブラシ組立のD→C移動中に位置検知スイッチ2(D側)が ONした場合。	4回点滅	消灯	212ページ
	M06	ブラシ組立が移動中、位置検知スイッチ1と位置検知 スイッチ2が同時にONした場合。	6回点滅	消灯	213ページ
	M21	1秒以上パネルスイッチが開を検知した場合。	5回点滅	消灯	214ページ
_		グリル降下中にブラシ組立が移動している場合。(※) 位置検知スイッチがD側、C側どちらも押されていない場合。	消灯	連続点滅	

パネル表示部のバックアップスイッチ

バックアップスイッチON時間	制御	内容
3秒未満	点検お掃除運転	点検お掃除運転(点検)
3秒以上6秒未満	ブラシ移動(D→C)	ブラシ移動D→C(点検)
6秒以上10秒未満	ブラシ移動(C→D)	ブラシ移動C→D(点検)
10秒以上	位置検知スイッチ点検	位置検知スイッチ点検

※:表示灯(黄)が連続点灯中にグリルを閉じないでください。 個別点検のブラシ移動(C→D)でブラシ組立をD側に移動させ、表示灯(黄) が消灯したのを確認後、グリルを閉じてください。

(ii) 故障診断フロー1) 故障診断













注記:
2) 故障診断と処置の詳細











(d) ブラシ組立分解要領

(i) フィルタの外し方



(ii) ゴミ箱のクシの外し方









- 223 -

(vi) ブラシ組立の分解1) ローラーホルダの外し方



2) ギアカバー (ピニオンギア) の外し方



反対側同様

3) モータ(ギアボックス)の外し方





Ð











2000 :シリコングリス塗布部 再度組付ける際は、シリコングリスを塗ってください。 4) ギアボックス、サポートのカラーの外し方



(vii) グリルのワイヤーガイドの取付方



(viii) ワイヤーの通し方





(ix) ドライブシャフトを取付直した場合







三菱重エサーマルシステムズ株式会社〒100-8332東京都千代田区丸の内3-2-3三菱重工冷熱株式会社〒108-0023東京都港区芝浦2-11-5

●製品の仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。